

令和5年度
神奈川県子どもの生活状況調査
調査結果報告書

令和6年3月

神奈川県 次世代育成課

目 次

I 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	1
4. 調査期間	1
5. 回収結果	1
6. 注意事項	1
7. 調査項目	2
II 回答者の属性	3
1. 保護者	3
(1) 子どもとの続柄	3
(2) 居住地区	3
(3) 世帯人数とその構成	4
(4) 親の年齢	5
(5) 単身赴任の有無	6
(6) 親の婚姻の状況	6
(7) 家庭で使用している言語	7
(8) 親の学歴	7
2. 子ども	8
(1) 性別	8
III 分析結果	9
1. 保護者の生活の状況	9
1-1. 経済的な状況、暮らしの状況	9
(1) 世帯全体の年間収入	9
(2) 暮らしの状況についての認識	11
(3) 食料が買えなかった経験	12
(4) 衣服が買えなかった経験	13
(5) 公共料金における未払いの経験	14
(6) ひとり親の養育費受取状況	15
(7) 生活満足度	16
1-2. 就労の状況	18
(1) 母親・父親の就労状況	18
(2) 就労していない理由	20

1 - 3.	保育の状況	22
(1)	子どもが 0~2 歳の時に通っていた教育・保育施設等	22
(2)	子どもが 3~5 歳の時に通っていた教育・保育施設等	23
1 - 4.	子どもとの関わり方	24
(1)	テレビ等のルールについて	24
(2)	本や新聞を読むことについて	25
(3)	絵本の読み聞かせについて	26
(4)	勉強や成績のことについて	27
1 - 5.	学校との関わり・参加	28
(1)	学校行事への参加	28
(2)	PTA 活動等への参加	29
1 - 6.	進学期待・展望	30
(1)	子どもの進学段階に関する希望・展望	30
(2)	進学段階に関する希望・展望についてそう考える理由	32
1 - 7.	頼れる人の有無・相手	33
(1)	子育てに関する相談	33
(2)	重要な事柄の相談	35
(3)	いざという時のお金の援助	37
1 - 8.	保護者の心理的な状態	39
2.	子どもの生活状況、「貧困の連鎖」リスクの発生状況	44
2 - 1.	学習の状況	44
(1)	ふだんの勉強の仕方	44
(2)	1 日あたりの勉強時間	46
(3)	クラス中での成績	48
(4)	授業の理解状況	49
(5)	勉強がわからなくなった時期	50
2 - 2.	進学希望	51
(1)	進学したいと思う教育段階	51
(2)	保護者と子どもの考え方の一致・不一致の状況	53
(3)	進学希望の教育段階についてそう考える理由	53
2 - 3.	部活動等への参加状況	55
(1)	部活動等への参加状況	55
(2)	部活動等に参加していない理由	56

2-4. 日常的な生活の状況	58
(1) 食事の状況	58
(2) 就寝時間	61
(3) 相談できると思う相手	62
(4) 生活満足度.....	64
2-5. 子どもの心理的な状態.....	66
(1) 情緒の問題	66
(2) 仲間関係の問題	71
(3) 向社会性	76
2-6. 逆境体験	81
(1) 保護者の状況と逆境体験	81
3. アフターコロナの生活の状況.....	83
3-1. 保護者の状況	83
3-2. 子どもの状況.....	88
4. 支援の利用状況や効果等	94
4-1. 保護者の状況	94
(1) 支援制度の利用状況と利用していない理由	94
(2) 希望する行政支援	100
4-2. 子どもの状況	102
(1) 子どもの状況.....	102
(2) 支援制度・居場所等の利用による変化.....	106
(3) ケアラーについて	108
(4) 希望する行政支援	111
資料 調査票.....	113

I 調査概要

1. 調査目的

神奈川県内全域の中学 2 年生とその保護者 4,320 組を対象に実態調査を実施し、子どもの貧困の実態と課題についても新たに把握し、そして「神奈川県子どもの貧困対策推進計画」の改定と施策検討に活用することを目的に、本調査を実施した。

2. 調査対象

住民基本台帳から層化無作為抽出法により抽出した中学 2 年生とその保護者 4,320 組

※各市町村の抽出数が 30 件になるように抽出（各市町村の抽出対象者が 30 名未満の場合は、全抽出対象者を抽出）した。

3. 調査方法

郵送配付（郵送回収またはオンライン回答）

※調査票は調査対象に郵送し、回答方法は調査票に同封する返信用封筒にて返信する方法、もしくは調査依頼時に明示するオンライン調査システムへリンクされた URL から回答する方法のいずれかを、回答者が選ぶことができるようにした。

4. 調査期間

令和 5 年 8 月 21 日～9 月 25 日

5. 回収結果

	配付件数	有効回答件数	有効回答率
保護者票	4,320 件	1,715 件	39.7%
中学 2 年生票	4,320 件	1,585 件	36.7%
うち、マッチング票		1,547 組	35.8%

6. 注意事項

- (1) 図表中の「N」（Number of cases の略）は、設問に対する回答者の総数を示しており、回答者の構成比（%）を算出するための基数となる。
- (2) 図表中の構成比は、小数点以下第 2 位を四捨五入している。
- (3) 集計表の上段の数字は回答数、下段の数字は構成比（%）を示している。
- (4) 回答が 2 つ以上ありうる場合（複数回答）は、合計が 100%を超えることがある。
- (5) 原則として無回答を含めて集計している。
- (6) 設問文の末尾に示した「SA」は単一回答形式（Single Answer）、「MA」は複数回答形式（Multiple Answer）を示している。

(7) マッチング票とは、中学 2 年生票と保護者票を ID で紐づけたものである。子どもの調査結果分析で使用する保護者のクロス集計軸は、マッチング票結果を用いているため、子ども調査の全体数と母数が異なり、各項目の割合も異なる。

例 中学生票問 2 : 全体結果 神奈川県(N = 1,585) / クロス集計表 : 全体 (N = 1,547)

7. 調査項目

保護者票

No.	項目
1	回答者の続柄
2	居住地区
3	世帯人数
4	親の年齢
5	単身赴任の有無
6	親の婚姻状況
7	ひとり親の養育費受取状況
8	家庭で使用している言語
9	親の学歴
10	親の就労状況
11	就労していない理由
12	幼児期の教育 (0~2 歳)
13	幼児期の教育 (3~5 歳)
14	保護者の関わり方
15	学校行事への参加
16	進学の見通し
17	想定する進学先の理由
18	暮らし向き (主観)
19	保護者の頼れる相手
20	アフターコロナの生活の変化
21	世帯収入
22	滞納・欠乏経験 (食料)
23	滞納・欠乏経験 (衣服)
24	滞納・欠乏経験 (公共料金)
25	精神状態
26	主観的幸福感 (生活満足度)
27	支援の利用状況
28	希望の行政支援

中学生票

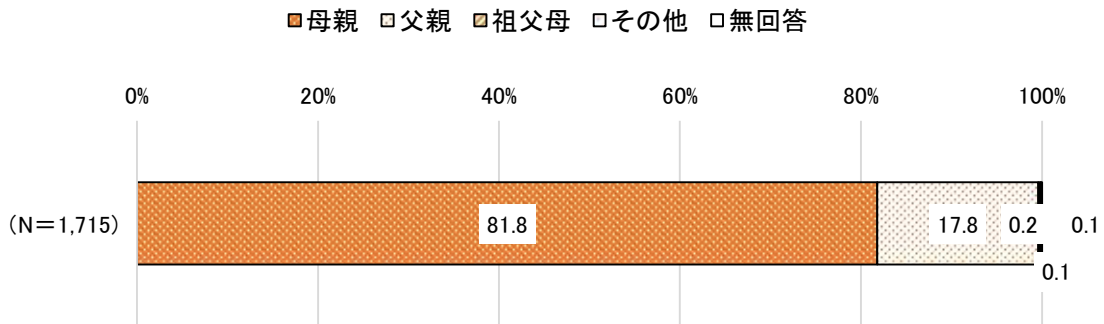
No.	項目
1	性別
2	学習環境
3	学習習慣
4	学習成績
5	授業の理解度
6	授業についていけなくなった時期
7	進学希望
8	進学希望 (理由)
9	部活動等の状況
10	部活動等を行わない理由
11	食事の頻度
12	就寝時間の規則性
13	信頼できる大人・友人
14	主観的幸福感 (生活満足度)
15	精神状態
16	アフターコロナの生活の変化
17	逆境経験
18	支援の利用状況
19	支援の効果
20	ケアラーについて
21	希望の行政支援

Ⅱ 回答者の属性

1. 保護者

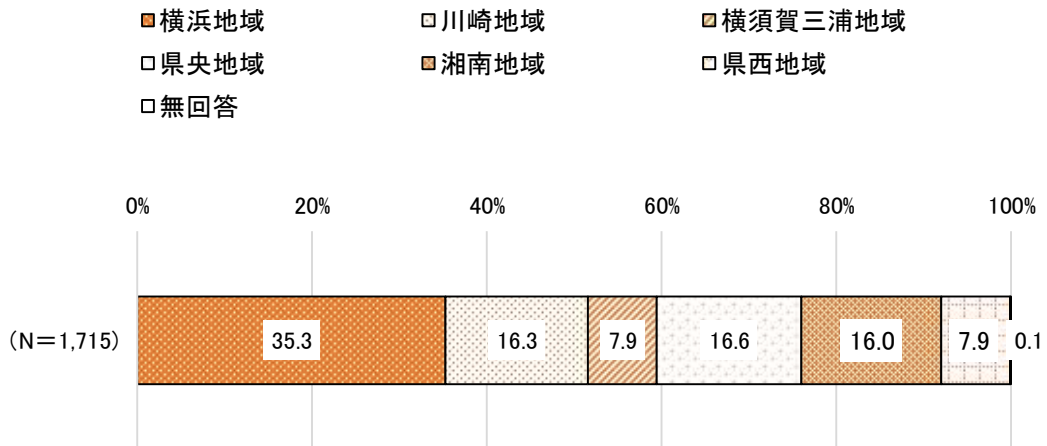
(1) 子どもとの続柄

保護者票問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。(SA)



(2) 居住地区

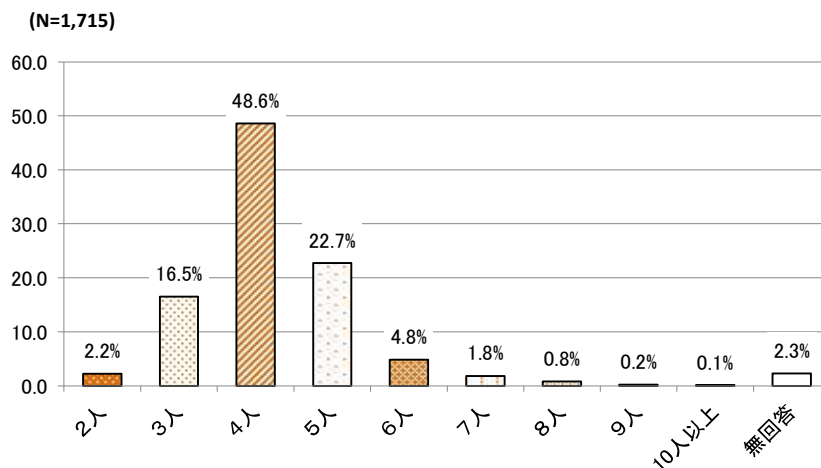
保護者票問2 あなたがお住まいの地区を教えてください。(SA)



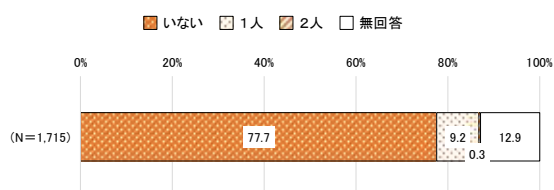
(3) 世帯人数とその構成

保護者票問3 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数を含めて教えてください。(SA)

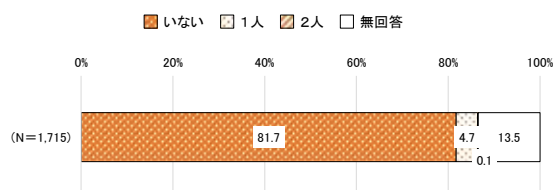
h. 合計



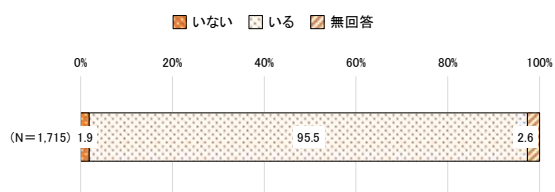
a. 祖母



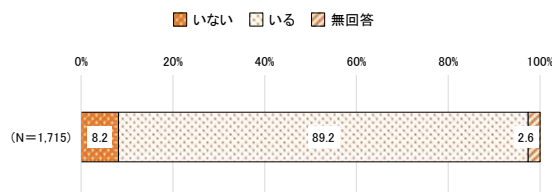
b. 祖父



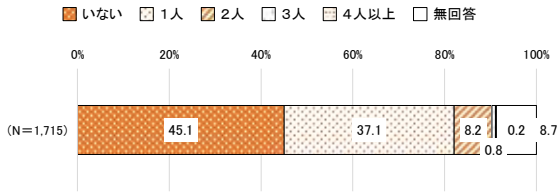
c. 母親



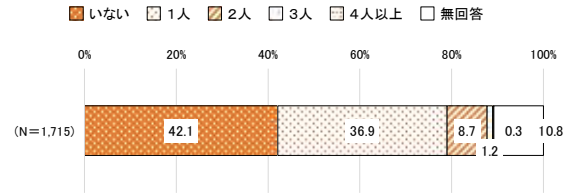
d. 父親



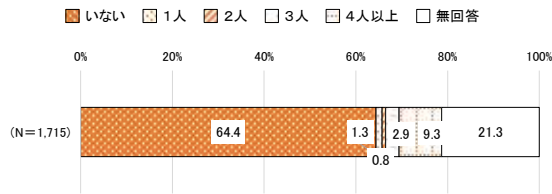
e.姉・兄



f.妹・弟

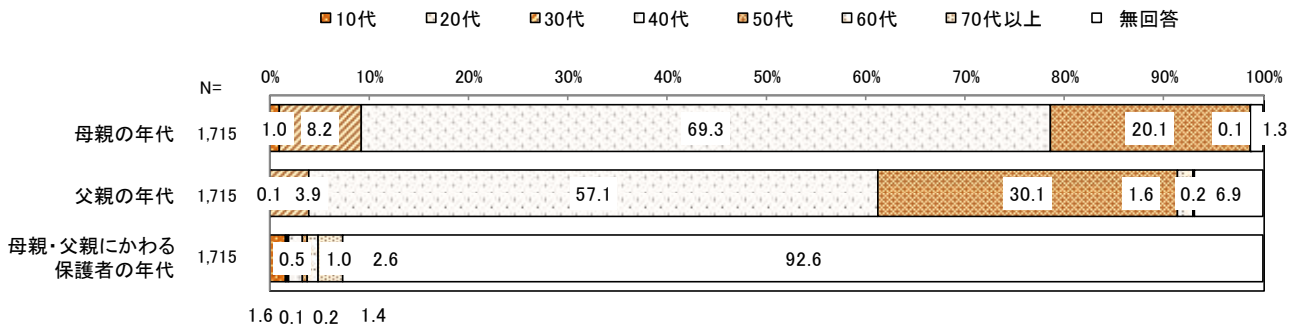


g.その他



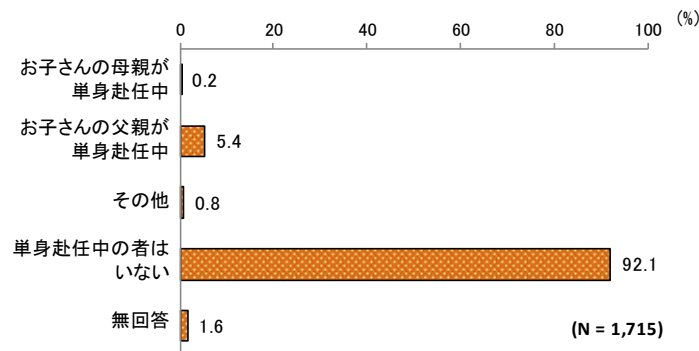
(4) 親の年齢

保護者票問4 お子さんの親の年齢についてお答えください。母親・父親にかわる保護者の方がいる場合には、その方のことについてお答えください。(SA)



(5) 単身赴任の有無

保護者票問5 お子さんのご家族のうち、現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。(MA)

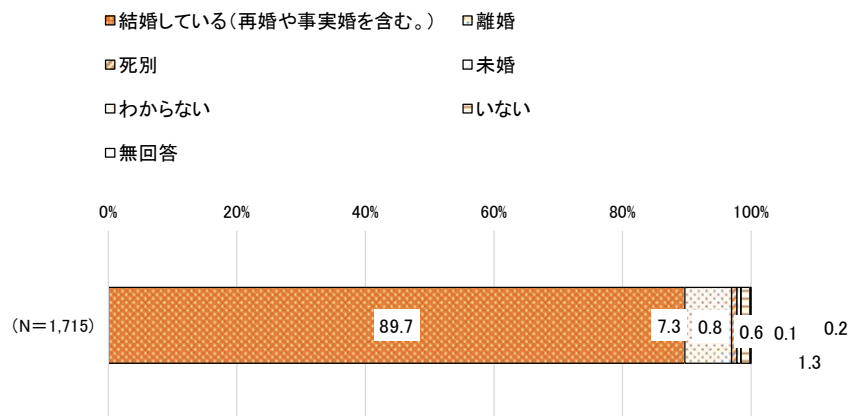


(6) 親の婚姻の状況

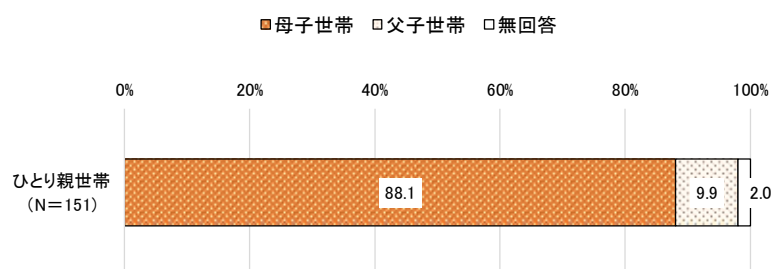
保護者票問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(SA)

「離婚」、「死別」、「未婚」は合わせて8.7%であり、これらは「ひとり親世帯」と考えられる。また、調査回答者の子どもとの続柄に関する回答（問1）から、「母子世帯」であるか「父子世帯」であるかを判別すると、ひとり親世帯であると考えられる世帯のうち88.1%が母子世帯、9.9%が父子世帯となっている。

①親の婚姻の状況

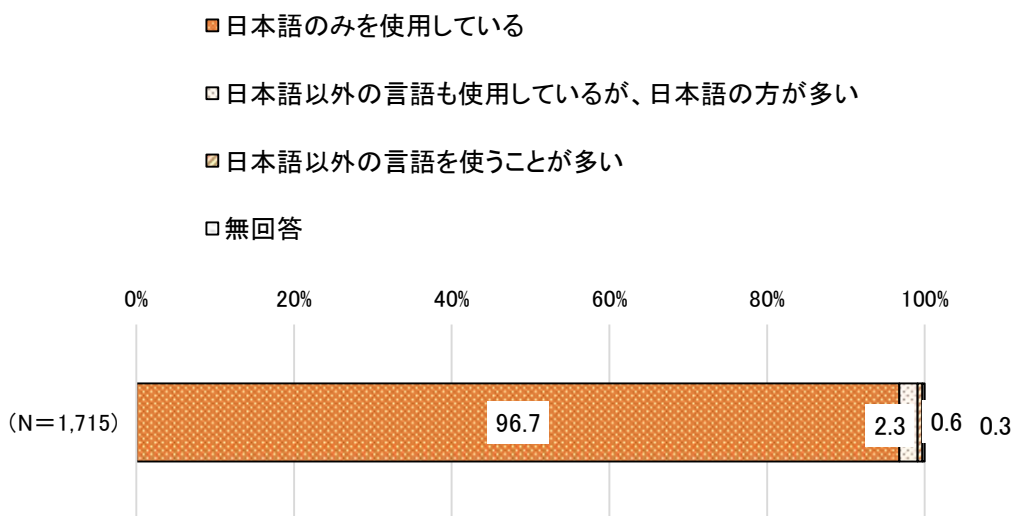


②ひとり親世帯の内訳



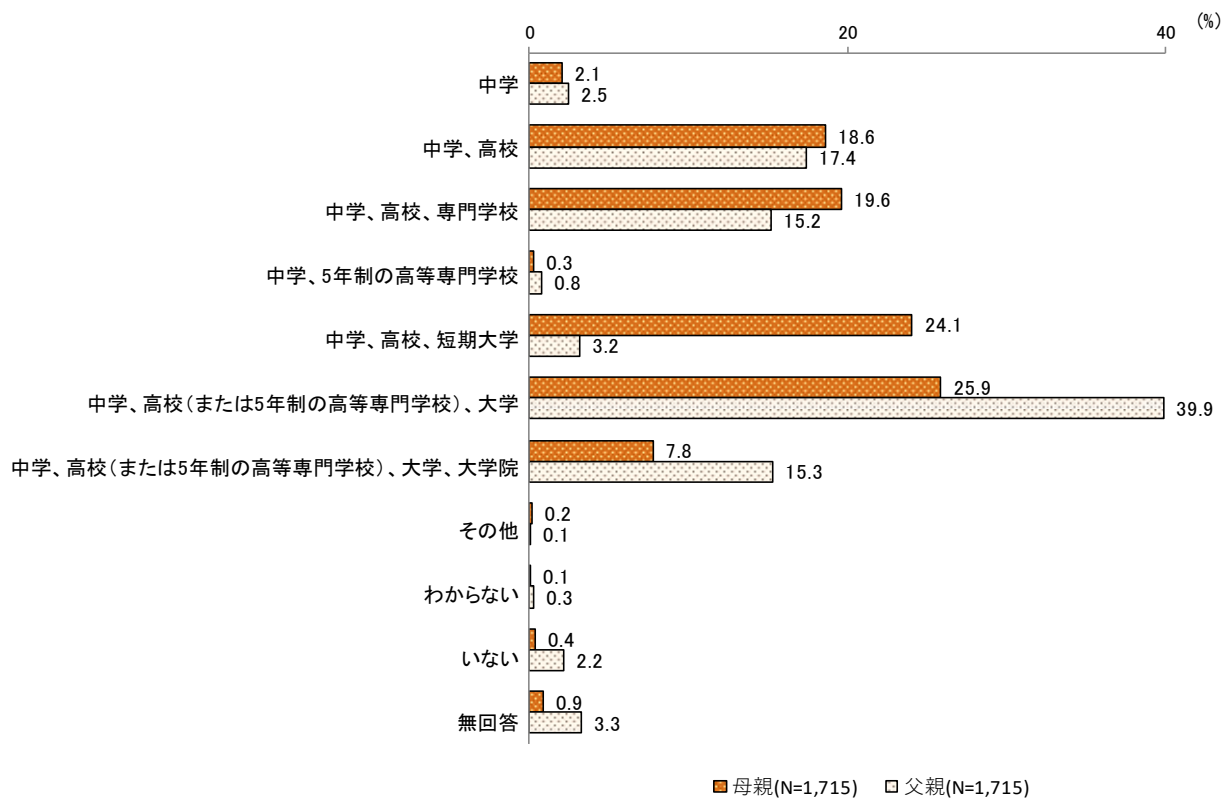
(7) 家庭で使用している言語

保護者票問8 ご家庭ではどれぐらい、日本語以外の言語を使用していますか。(SA)



(8) 親の学歴

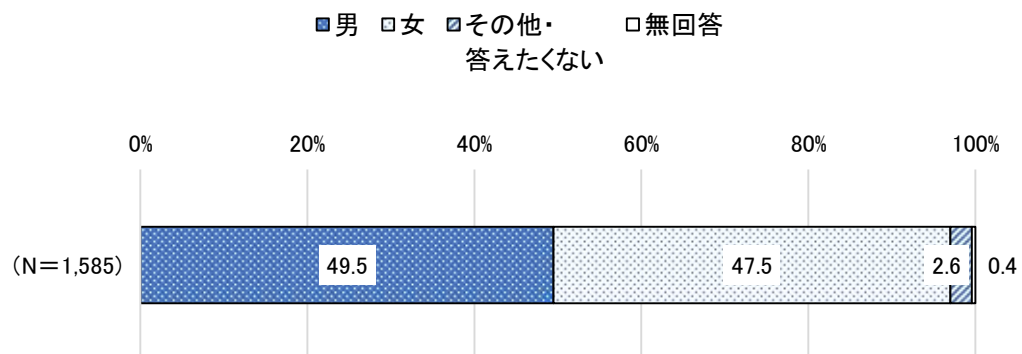
保護者票問9 お子さんの親（保護者）が卒業・修了した学校をお答えください。(SA)



2. 子ども

(1) 性別

中学生票問1 あなたの性別を教えてください。(SA)



Ⅲ 分析結果

1. 保護者の生活の状況

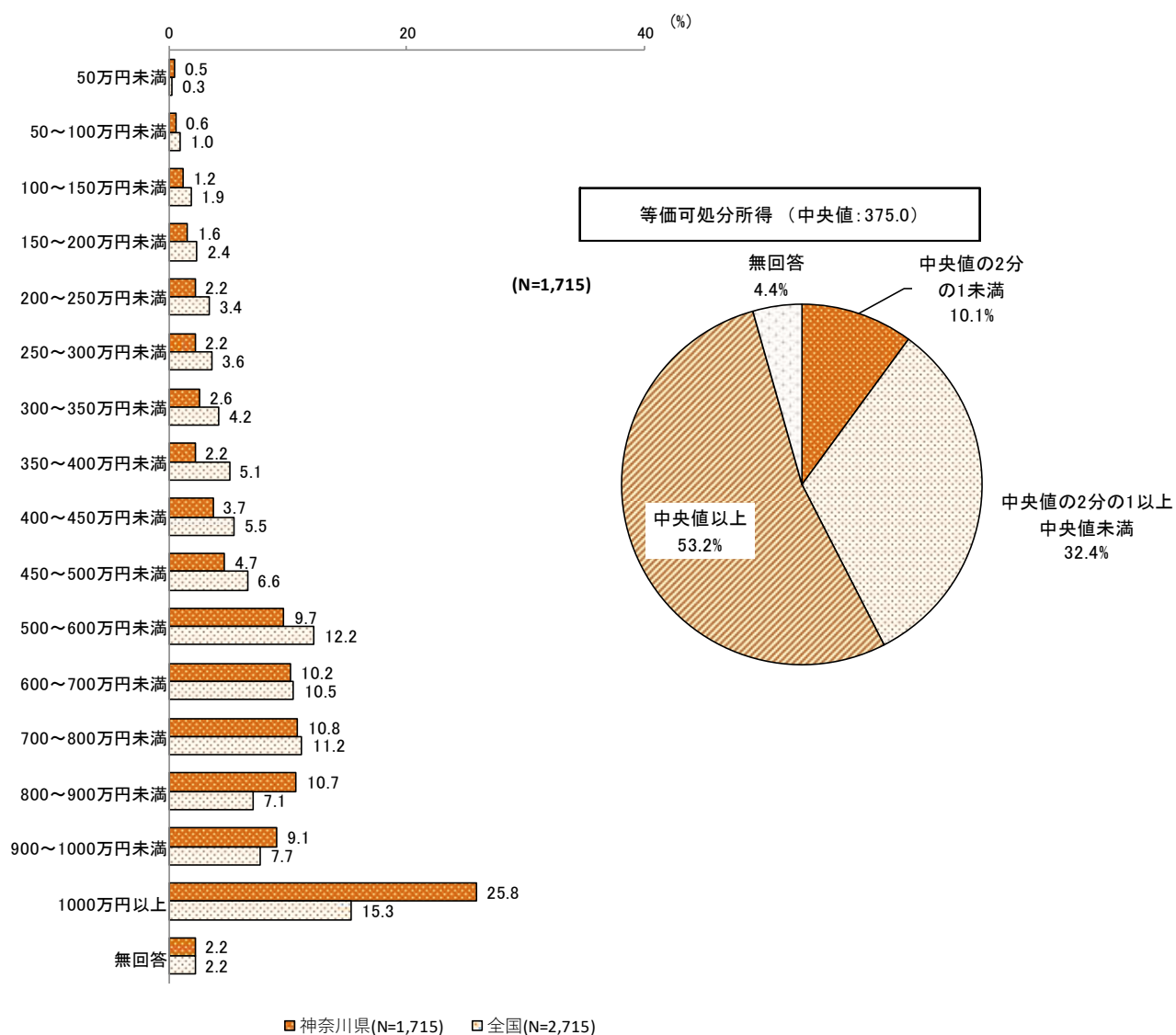
1-1. 経済的な状況、暮らしの状況

(1) 世帯全体の年間収入

保護者票問 21 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(SA)

世帯全体の年間収入は「1000万円以上」が25.8%で最も高く、次いで「700万～800万円」と「800～900万円」がともに約11%、「600～700万円」が10.2%となっている。全国調査と比較すると、「1000万円以上」では神奈川県が約10ポイント上回る結果となっている。

等価可処分所得の中央値は375.0となっており、中央値を基準とすると「中央値以上」が53.2%、「中央値の2分の1以上中央値未満」が32.4%、「中央値の2分の1未満」が10.1%という結果となっている。



クロス集計結果

等価可処分所得をみると、[県西地域]のみ「中央値の2分の1以上中央値未満」の割合が最も高くなっており、その他の地区は「中央値以上」が最も高くなっている。

また、婚姻状況では[結婚している（再婚や事実婚を含む。）]は「中央値以上」が5割を超えていることに対し、[離婚]では「中央値の2分の1未満」が5割と最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

世帯収入	全体	50万円未満	50~100万円未満	100~150万円未満	150~200万円未満	200~250万円未満	250~300万円未満	300~350万円未満	350~400万円未満	400~450万円未満	450~500万円未満	500~600万円未満	600~700万円未満	700~800万円未満	800~900万円未満	900~1000万円未満	1000万円以上	無回答																					
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%																						
全体	1,715	100.0	8	0.5	11	0.6	20	1.2	27	1.6	38	2.2	37	2.2	45	2.6	38	2.2	64	3.7	81	4.7	166	9.7	175	10.2	186	10.8	183	10.7	156	9.1	443	25.8	37	2.2			
保護者の居住地区	横浜地域	605	100.0	2	0.3	4	0.7	6	1.0	8	1.3	11	1.8	12	2.0	17	2.8	21	3.5	21	3.5	21	3.5	47	7.8	51	8.4	64	10.6	71	11.7	60	9.9	198	32.7	9	1.5		
	川崎地域	279	100.0	1	0.4	2	0.7	2	0.7	3	1.1	3	1.1	6	2.2	6	2.2	7	2.5	9	3.2	9	3.2	23	8.2	20	7.2	32	11.5	32	11.5	28	10.0	96	34.4	3	1.1		
	横須賀三浦地域	135	100.0	0	0.0	3	2.2	1	0.7	6	4.4	1	0.7	2	1.5	8	5.9	3	2.2	7	5.2	5	3.7	17	12.6	7	5.2	14	10.4	11	8.1	15	11.1	16	11.9	21	15.6	4	3.0
	県央地域	284	100.0	2	0.7	1	0.4	6	2.1	8	2.8	10	3.5	5	1.8	7	2.5	5	1.8	11	3.9	7	2.5	18	6.3	32	11.3	30	10.6	27	9.5	21	7.4	62	21.8	9	3.2		
	湘南地域	274	100.0	1	0.4	0	0.0	2	0.7	4	1.5	2	0.7	6	2.2	8	2.9	6	2.2	15	5.5	17	6.2	31	11.3	40	14.6	34	12.4	26	9.5	23	8.4	50	18.2	9	3.3		
	県西地域	136	100.0	1	0.7	1	0.7	3	2.2	1	0.7	4	2.9	7	5.1	9	6.6	4	2.9	7	5.1	7	5.1	11	8.1	16	11.8	26	19.1	10	7.4	9	6.6	16	11.8	3	2.2		
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538	100.0	4	0.3	3	0.2	8	0.5	7	0.5	12	0.8	23	1.5	31	2.0	32	2.1	56	3.6	73	4.7	152	9.9	164	10.7	180	11.7	175	11.4	155	10.1	433	28.2	30	2.0	
離婚		126	100.0	2	1.6	7	5.6	10	7.9	16	12.7	21	16.7	12	9.5	12	9.5	4	3.2	6	4.8	4	3.2	11	8.7	6	4.8	4	3.2	3	2.4	1	0.8	4	3.2	3	2.4		
死別		14	100.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1	1	7.1	3	21.4	0	0.0	2	14.3	0	0.0	0	0.0	1	7.1	7.1	50.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.1
未婚		11	100.0	1	9.1	1	9.1	0	0.0	2	18.2	2	18.2	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	9.1	0	0.0	0	0.0	1	9.1
わからない		1	100.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
いない		22	100.0	1	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.5	0	0.0	1	4.5	2	9.1	2	9.1	2	9.1	1	4.5	2	9.1	1	4.5	4	18.2	0	0.0	6	27.3	1	4.5

(上段:件数、下段:%)

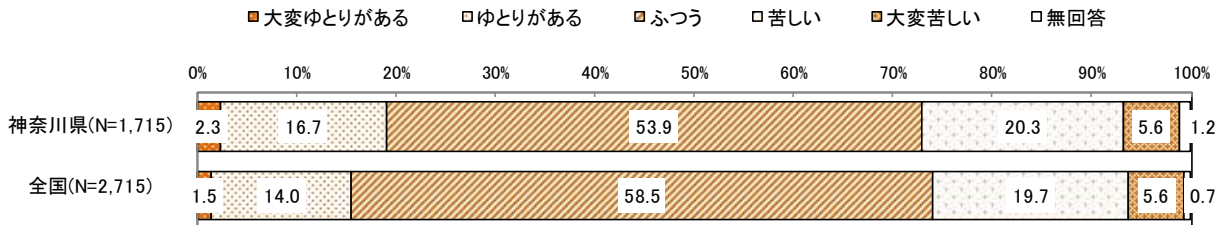
等価可処分所得		全体	中央値の2分の1未満	中央値の2分の1以上中央値未満	中央値以上	無回答
全体		1,715	173	555	912	75
保護者の居住地区	横浜地域	605	54	152	378	21
	川崎地域	279	18	75	179	7
	横須賀三浦地域	135	23	43	63	6
	県央地域	284	33	105	129	17
	湘南地域	274	22	115	122	15
	県西地域	136	22	64	41	9
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538	96	505	882	55
	離婚	126	63	34	16	13
	死別	14	5	6	2	1
	未婚	11	5	2	1	3
	わからない	1	1	0	0	0
	いない	22	2	7	11	2

(2) 暮らしの状況についての認識

保護者票問 18 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(SA)

現在の暮らしの状況は「ふつう」が 53.9%、「苦しい」が 20.3%、「ゆとりがある」が 16.7%となっている。

【ゆとりがある】（「大変ゆとりがある」と「ゆとりがある」の合計）の割合を全国調査と比較すると、神奈川県（19.0%）が全国調査（15.5%）を約 4 ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

ほとんどの属性で「ふつう」が最も高くなっている。一方で婚姻状況をみると、[死別] や [未婚] は「苦しい」が 5 割を超えて最も高くなっている。

また、等価可処分所得をみると、[中央値の 2 分の 1 未満] は「苦しい」が 49.1%と最も高くなっており、【ゆとりがある】の割合は [中央値以上] が 29.9%であるのに対し、1.8%とその差は 25 ポイント以上となっている。

(上段: 件数、下段: %)

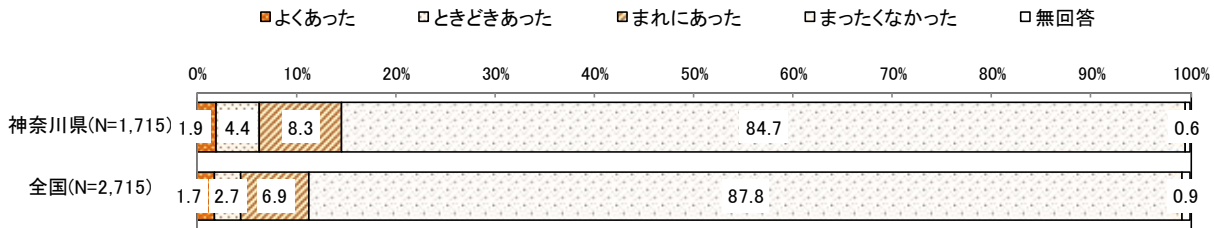
		全体	大変ゆとりがある	ゆとりがある	ふつう	苦しい	大変苦しい	無回答
全体		1,715 100.0	39 2.3	286 16.7	924 53.9	349 20.3	96 5.6	21 1.2
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	14 2.3	129 21.3	318 52.6	109 18.0	29 4.8	6 1.0
	川崎地域	279 100.0	10 3.6	45 16.1	153 54.8	58 20.8	10 3.6	3 1.1
	横須賀三浦地域	135 100.0	2 1.5	19 14.1	73 54.1	27 20.0	11 8.1	3 2.2
	県央地域	284 100.0	5 1.8	47 16.5	149 52.5	65 22.9	16 5.6	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	5 1.8	32 11.7	160 58.4	59 21.5	13 4.7	5 1.8
	県西地域	136 100.0	3 2.2	13 9.6	71 52.2	30 22.1	17 12.5	2 1.5
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	35 2.3	281 18.3	852 55.4	282 18.3	68 4.4
離婚		126 100.0	3 2.4	2 1.6	49 38.9	48 38.1	23 18.3	1 0.8
死別		14 100.0	0 0.0	0 0.0	6 42.9	8 57.1	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	6 54.5	2 18.2	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		22 100.0	1 4.5	3 13.6	14 63.6	4 18.2	0 0.0	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	173 100.0	1 0.6	2 1.2	53 30.6	85 49.1	31 17.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	4 0.7	37 6.7	306 55.1	159 28.6	42 7.6	7 1.3
	中央値以上	912 100.0	34 3.7	239 26.2	522 57.2	91 10.0	15 1.6	11 1.2

(3) 食料が買えなかった経験

保護者票問 22 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし嗜好品は含みません。(SA)

食料の欠乏経験は「まったくなかった」が84.7%で最も高く、次いで「まれにあった」が8.3%、「ときどきあった」が4.4%となっている。

【あった】(「よくあった」と「ときどきあった」、「まれにあった」の合計 以下同様)の割合を全国調査と比較すると、神奈川県(14.6%)が全国調査(11.3%)を約3ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

【あった】の割合を属性別でみると、居住地区では【横須賀三浦地域】が25.2%、婚姻状況では【離婚】が40.5%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が52.0%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

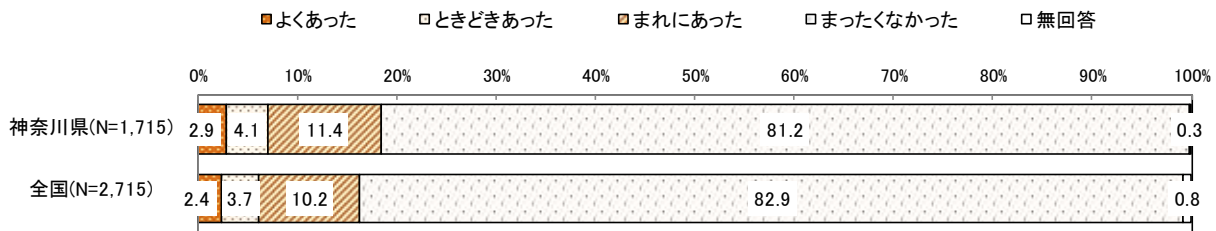
		全体	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答
全体		1,715 100.0	33 1.9	76 4.4	142 8.3	1,453 84.7	11 0.6
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	11 1.8	25 4.1	38 6.3	529 87.4	2 0.3
	川崎地域	279 100.0	4 1.4	11 3.9	14 5.0	248 88.9	2 0.7
	横須賀三浦地域	135 100.0	4 3.0	6 4.4	24 17.8	100 74.1	1 0.7
	県央地域	284 100.0	4 1.4	11 3.9	24 8.5	242 85.2	3 1.1
	湘南地域	274 100.0	6 2.2	11 4.0	26 9.5	228 83.2	3 1.1
	県西地域	136 100.0	4 2.9	12 8.8	16 11.8	104 76.5	0 0.0
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	22 1.4	48 3.1	118 7.7	1,341 87.2	9 0.6
	離婚	126 100.0	10 7.9	23 18.3	18 14.3	74 58.7	1 0.8
	死別	14 100.0	0 0.0	1 7.1	1 7.1	12 85.7	0 0.0
	未婚	11 100.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	7 63.6	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	22 100.0	0 0.0	2 9.1	1 4.5	19 86.4	0 0.0
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	16 9.2	32 18.5	42 24.3	83 48.0	0 0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	11 2.0	32 5.8	65 11.7	447 80.5	0 0.0
	中央値以上	912 100.0	4 0.4	7 0.8	34 3.7	867 95.1	0 0.0

(4) 衣服が買えなかった経験

保護者票問 23 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(SA)

衣服の欠乏経験は「まったくなかった」が81.2%、「まれにあった」が11.4%、「ときどきあった」が4.1%となっている。

【あった】の割合を全国調査と比較すると、神奈川県(18.4%)が全国調査(16.3%)を約2ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

【あった】の割合を属性別で見ると、居住地区では【県西地域】が25.7%、婚姻状況では【未婚】が54.5%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が56.6%とそれぞれ最も高くなっている。

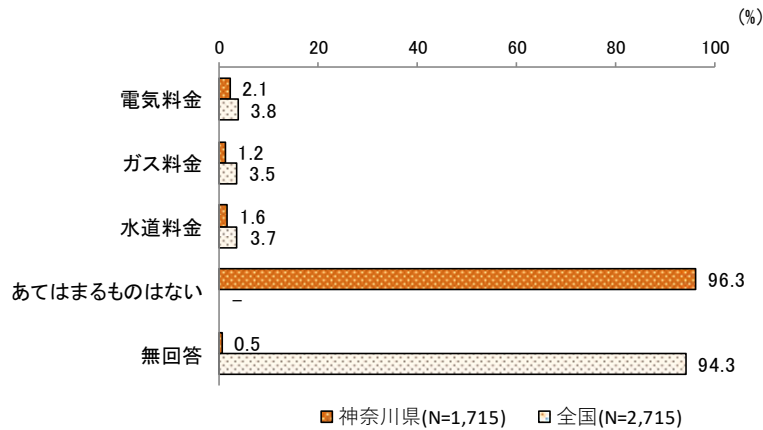
(上段: 件数、下段: %)

	全体	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった	無回答	
全体	1,715 100.0	50 2.9	71 4.1	196 11.4	1,393 81.2	5 0.3	
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	15 2.5	23 3.8	59 9.8	508 84.0	0 0.0
	川崎地域	279 100.0	7 2.5	8 2.9	26 9.3	237 84.9	1 0.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	4 3.0	8 5.9	22 16.3	100 74.1	1 0.7
	県央地域	284 100.0	8 2.8	13 4.6	38 13.4	223 78.5	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	10 3.6	10 3.6	31 11.3	223 81.4	0 0.0
	県西地域	136 100.0	6 4.4	9 6.6	20 14.7	100 73.5	1 0.7
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	36 2.3	52 3.4	156 10.1	1,292 84.0	2 0.1
	離婚	126 100.0	14 11.1	14 11.1	28 22.2	69 54.8	1 0.8
	死別	14 100.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	11 78.6	0 0.0
	未婚	11 100.0	0 0.0	0 0.0	6 54.5	4 36.4	1 9.1
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	22 100.0	0 0.0	3 13.6	2 9.1	17 77.3	0 0.0
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	18 10.4	31 17.9	49 28.3	73 42.2	2 1.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	20 3.6	29 5.2	95 17.1	411 74.1	0 0.0
	中央値以上	912 100.0	7 0.8	9 1.0	43 4.7	853 93.5	0 0.0

(5) 公共料金における未払いの経験

保護者票問 24 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。(MA)

公共料金の滞納経験は「あてはまるものはない」が96.3%で最も高く、次いで「電気料金」が2.1%、「水道料金」が1.6%となっている。全国調査と比較すると、いずれの項目も神奈川県が約2ポイント下回る結果となっている。



※全国調査には「あてはまるものはない」の選択肢はありません。

クロス集計結果

すべての属性で「あてはまるものはない」が最も高くなっている。一方で等価可処分所得をみると、[中央値の2分の1未満]では「電気料金」の割合が9.8%と、他の属性に比べてやや高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

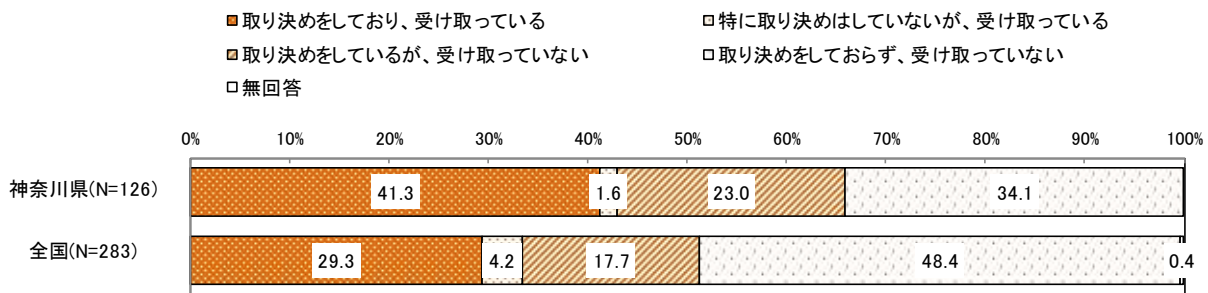
		全体	電気料金	ガス料金	水道料金	あてはまるものはない	無回答
全体		1,715 100.0	36 2.1	20 1.2	27 1.6	1,652 96.3	8 0.5
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	6 1.0	6 1.0	7 1.2	592 97.9	2 0.3
	川崎地域	279 100.0	4 1.4	5 1.8	5 1.8	269 96.4	1 0.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	7 5.2	5 3.7	5 3.7	122 90.4	1 0.7
	県央地域	284 100.0	7 2.5	2 0.7	3 1.1	274 96.5	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	6 2.2	1 0.4	3 1.1	265 96.7	1 0.4
	県西地域	136 100.0	6 4.4	1 0.7	4 2.9	128 94.1	1 0.7
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	25 1.6	13 0.8	19 1.2	1,495 97.2	4 0.3
	離婚	126 100.0	10 7.9	4 3.2	6 4.8	112 88.9	2 1.6
	死別	14 100.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	13 92.9	0 0.0
	未婚	11 100.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	9 81.8	1 9.1
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	いない	22 100.0	1 4.5	2 9.1	1 4.5	20 90.9	0 0.0
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	17 9.8	10 5.8	11 6.4	143 82.7	3 1.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	13 2.3	8 1.4	12 2.2	532 95.9	2 0.4
	中央値以上	912 100.0	3 0.3	0 0.0	0 0.0	909 99.7	0 0.0

(6) ひとり親の養育費受取状況

保護者票問7 前問で「2 離婚」を選んだ場合、離婚相手と子供の養育費の取り決めをしていますか。(SA)

ひとり親の養育費受取状況は「取り決めをしており、受け取っている」が41.3%で最も高く、次いで「取り決めをしておらず、受け取っていない」が34.1%、「取り決めをしているが、受け取っていない」が23.0%となっている。

【受け取っている】（「取り決めをしており、受け取っている」と「特に取り決めはしていないが、受け取っている」の合計）の割合を全国調査と比較すると、神奈川県（42.9%）が全国調査（33.5%）を約9ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

【受け取っている】の割合を属性別で見ると、居住地区では【県央地域】が56.0%、等価可処分所得では【中央値の2分の1以上中央値未満】と【中央値以上】がともに50.0%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

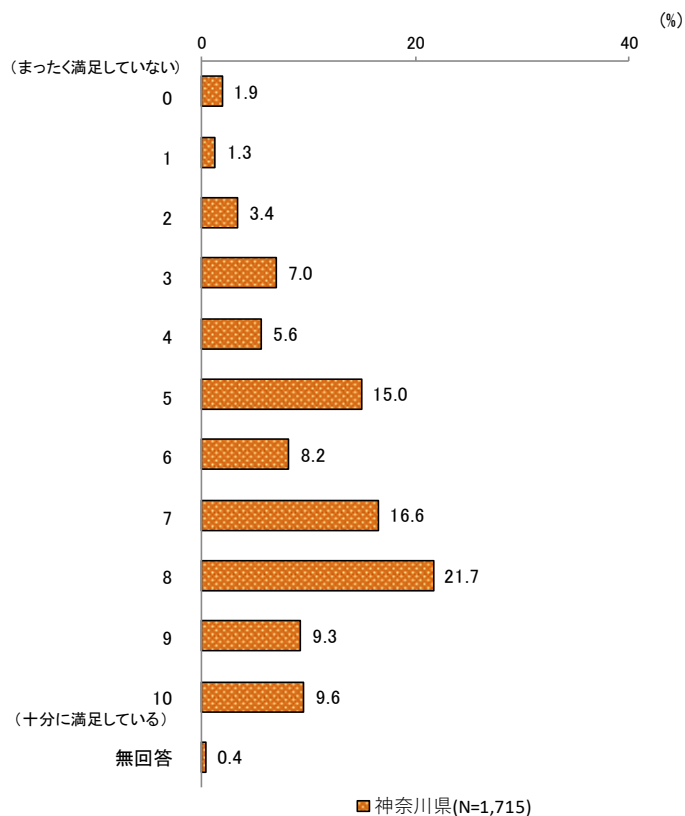
	全体	取り決め				無回答	
		取り決めをしており、受け取っている	特に取り決めはしていないが、受け取っている	取り決めをしているが、受け取っていない	取り決めをしておらず、受け取っていない		
全体	126 100.0	52 41.3	2 1.6	29 23.0	43 34.1	0 0.0	
保護者の居住地区	横浜地域	36 100.0	11 30.6	1 2.8	11 30.6	13 36.1	0 0.0
	川崎地域	19 100.0	8 42.1	0 0.0	4 21.1	7 36.8	0 0.0
	横須賀三浦地域	13 100.0	7 53.8	0 0.0	1 7.7	5 38.5	0 0.0
	県央地域	25 100.0	13 52.0	1 4.0	4 16.0	7 28.0	0 0.0
	湘南地域	18 100.0	9 50.0	0 0.0	5 27.8	4 22.2	0 0.0
	県西地域	15 100.0	4 26.7	0 0.0	4 26.7	7 46.7	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
離婚		126 100.0	52 41.3	2 1.6	29 23.0	43 34.1	0 0.0
死別		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	63 100.0	25 39.7	0 0.0	15 23.8	23 36.5	0 0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	34 100.0	15 44.1	2 5.9	6 17.6	11 32.4	0 0.0
	中央値以上	16 100.0	8 50.0	0 0.0	5 31.3	3 18.8	0 0.0

(7) 生活満足度

保護者票問 26 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0（まったく満足していないから）」
「10（十分に満足している）」の数字で教えてください。（SA）

生活満足度は「8」が21.7%で最も高く、次いで「7」が16.6%、「5」が15.0%となっている。

「0～3（計）」は13.6%、「4～6（計）」は28.8%、「7～10（計）」は57.2%と、生活満足度が高いグループが最も高くなっている。



クロス集計結果

「7～10(計)」の割合を属性別でみると、居住地区では〔横浜地域〕が61.4%、婚姻状況では〔いない〕が63.5%、等価可処分所得では〔中央値以上〕が70.7%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

	全 体	0(まったく満足していない)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10(十分に満足している)	無回答	
全 体	1,715 100.0	33 1.9	23 1.3	58 3.4	120 7.0	96 5.6	258 15.0	140 8.2	285 16.6	372 21.7	159 9.3	164 9.6	7 0.4	
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	14 2.3	5 0.8	21 3.5	35 5.8	26 4.3	79 13.1	54 8.9	102 16.9	151 25.0	57 9.4	61 10.1	0 0.0
	川崎地域	279 100.0	2 0.7	3 1.1	7 2.5	19 6.8	18 6.5	41 14.7	28 10.0	47 16.8	58 20.8	30 10.8	25 9.0	1 0.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	5 3.7	5 3.7	9 6.7	7 5.2	8 5.9	15 11.1	10 7.4	22 16.3	27 20.0	15 11.1	12 8.9	0 0.0
	県央地域	284 100.0	6 2.1	5 1.8	9 3.2	24 8.5	18 6.3	45 15.8	15 5.3	46 16.2	57 20.1	23 8.1	32 11.3	4 1.4
	湘南地域	274 100.0	3 1.1	3 1.1	6 2.2	21 7.7	17 6.2	50 18.2	18 6.6	53 19.3	51 18.6	27 9.9	23 8.4	2 0.7
	県西地域	136 100.0	3 2.2	2 1.5	6 4.4	14 10.3	9 6.6	28 20.6	14 10.3	15 11.0	27 19.9	7 5.1	11 8.1	0 0.0
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	27 1.8	18 1.2	45 2.9	99 6.4	78 5.1	222 14.4	125 8.1	269 17.5	352 22.9	148 9.6	149 9.7
離婚	126 100.0	6 4.8	4 3.2	11 8.7	14 11.1	13 10.3	30 23.8	9 7.1	9 7.1	12 9.5	9 7.1	9 7.1	0 0.0	
死別	14 100.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	1 7.1	4 28.6	0 0.0	2 14.3	2 14.3	1 7.1	1 7.1	0 0.0	
未婚	11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	3 27.3	3 27.3	0 0.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
いない	22 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	2 9.1	5 22.7	3 13.6	5 22.7	1 4.5	5 22.7	0 0.0	
等 価 可 処 分 所 得	中央値の2分の1未満	173 100.0	5 2.9	8 4.6	21 12.1	31 17.9	21 12.1	31 17.9	10 5.8	18 10.4	11 6.4	6 3.5	10 5.8	1 0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	17 3.1	10 1.8	25 4.5	45 8.1	40 7.2	109 19.6	53 9.5	87 15.7	88 15.9	41 7.4	38 6.8	2 0.4
	中央値以上	912 100.0	10 1.1	3 0.3	11 1.2	36 3.9	28 3.1	110 12.1	69 7.6	169 18.5	259 28.4	108 11.8	109 12.0	0 0.0

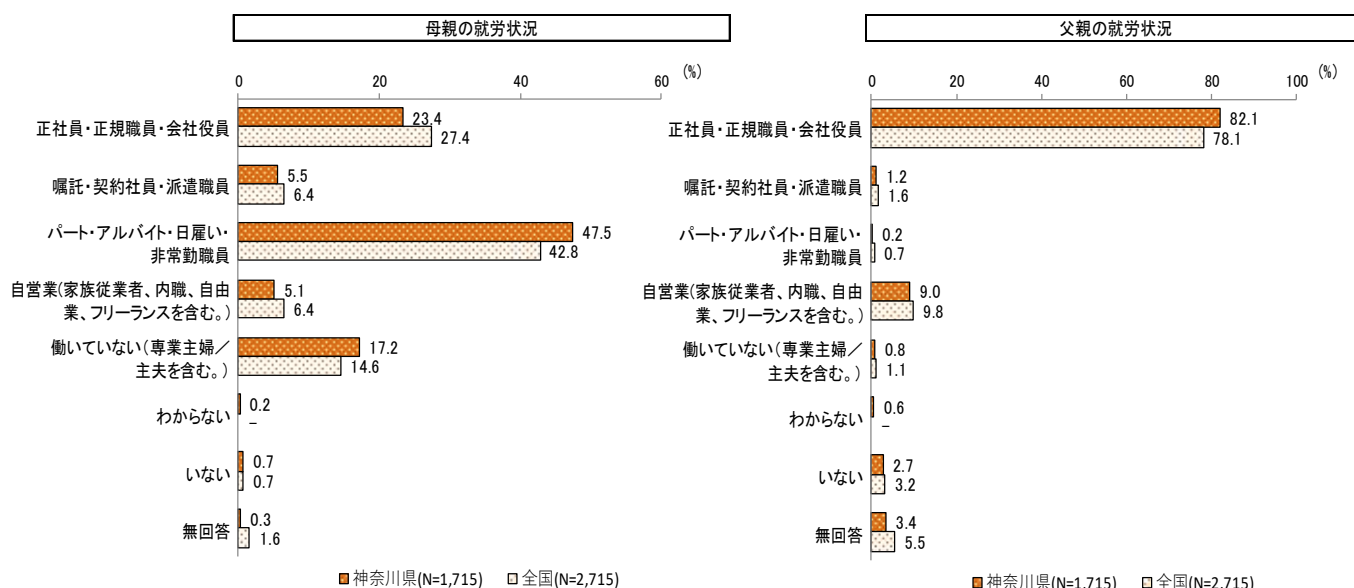
1-2. 就労の状況

(1) 母親・父親の就労状況

保護者票問 10 お子さんの親（保護者）の就労状況について、あてはまるものを回答してください。（SA）

母親の就労状況は「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が47.5%と最も高く、次いで「正社員・正規職員・会社役員」が23.4%となっている。全国調査と比較すると「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」、「働いていない（専業主婦／主夫を含む。）」ではともに神奈川県が約3ポイント上回る結果となっている。

父親の就労状況は「正社員・正規職員・会社役員」が82.1%と最も高く、次いで「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。）」が9.0%となっている。全国調査と比較すると、「正社員・正規職員・会社役員」では神奈川県が4ポイント上回る結果となっている。



※全国調査は「いない・わからない」0.7%となっています。

※全国調査は「いない・わからない」3.2%となっています。

クロス集計結果

母親の就労状況を属性別で見ると、婚姻状況が「離婚」、「死別」、「未婚」では「正社員・正規職員・会社役員」の割合が最も高く、その他の属性では「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が最も高くなっている。なお、「離婚」は「正社員・正規職員・会社役員」と「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が同率であった。

父親の就労状況を属性別で見ると、ほとんどの属性で「正社員・正規職員・会社役員」が最も高くなっている。一方で等価可処分所得をみると、「中央値の2分の1未満」では「自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。）」が25.4%と他の属性より高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

母親の就労状況		全 体	正社員・正 規職員・会 社役員	嘱託・契約 社員・派遣 職員	パート・ア ルバイト・ 日雇い・非 常勤職員	自営業(家 族従業者、 内職、自由 業、フリー ランスを含 む。)	働いていな い(専業主 婦/主夫を 含む。)	わからない	いない	無回答
全 体		1,715 100.0	401 23.4	95 5.5	814 47.5	88 5.1	295 17.2	4 0.2	12 0.7	6 0.3
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	131 21.7	42 6.9	281 46.4	29 4.8	114 18.8	2 0.3	5 0.8	1 0.2
	川崎地域	279 100.0	86 30.8	21 7.5	114 40.9	16 5.7	39 14.0	0 0.0	1 0.4	2 0.7
	横須賀三浦地域	135 100.0	30 22.2	7 5.2	71 52.6	9 6.7	14 10.4	1 0.7	2 1.5	1 0.7
	県央地域	284 100.0	62 21.8	8 2.8	148 52.1	14 4.9	51 18.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4
	湘南地域	274 100.0	55 20.1	14 5.1	135 49.3	9 3.3	56 20.4	1 0.4	3 1.1	1 0.4
	県西地域	136 100.0	37 27.2	3 2.2	64 47.1	11 8.1	21 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	341 22.2	77 5.0	754 49.0	84 5.5	279 18.1	1 0.1	0 0.0	2 0.1
離婚	126 100.0	44 34.9	15 11.9	44 34.9	3 2.4	7 5.6	2 1.6	8 6.3	3 2.4	
死別	14 100.0	4 28.6	1 7.1	3 21.4	0 0.0	2 14.3	0 0.0	3 21.4	1 7.1	
未婚	11 100.0	6 54.5	0 0.0	4 36.4	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
いない	22 100.0	6 27.3	2 9.1	8 36.4	1 4.5	3 13.6	1 4.5	1 4.5	0 0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	24 13.9	10 5.8	86 49.7	24 13.9	27 15.6	1 0.6	0 0.0	1 0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	87 15.7	29 5.2	322 58.0	27 4.9	79 14.2	2 0.4	8 1.4	1 0.2
	中央値以上	912 100.0	280 30.7	50 5.5	370 40.6	32 3.5	174 19.1	1 0.1	3 0.3	2 0.2

(上段:件数、下段:%)

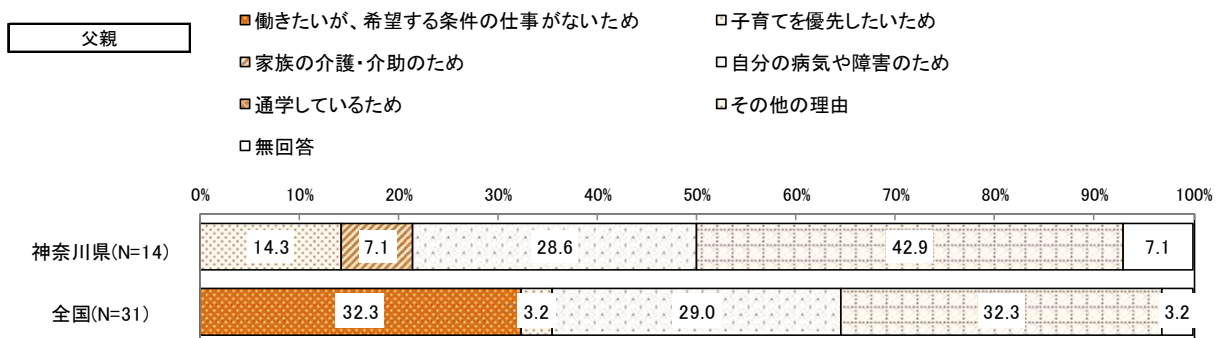
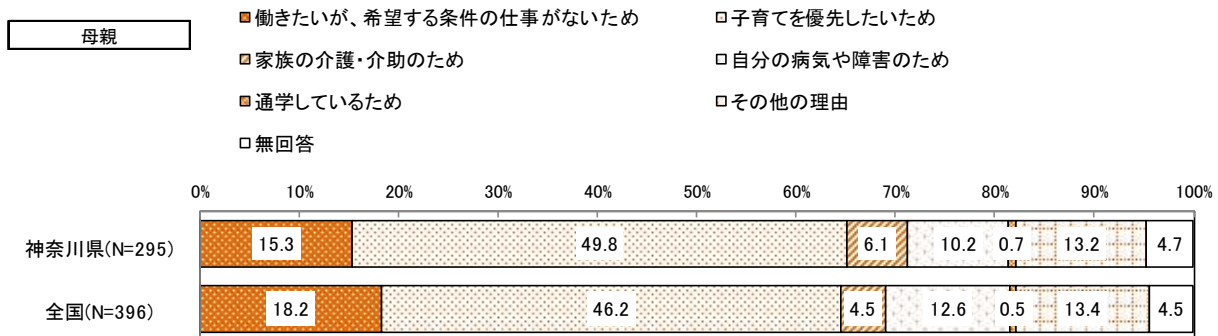
父親の就労状況		全 体	正社員・正 規職員・会 社役員	嘱託・契約 社員・派遣 職員	パート・ア ルバイト・ 日雇い・非 常勤職員	自営業(家 族従業者、 内職、自由 業、フリー ランスを含 む。)	働いていな い(専業主 婦/主夫を 含む。)	わからない	いない	無回答
全 体		1,715 100.0	1,408 82.1	20 1.2	4 0.2	154 9.0	14 0.8	11 0.6	46 2.7	58 3.4
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	516 85.3	10 1.7	1 0.2	46 7.6	4 0.7	4 0.7	13 2.1	11 1.8
	川崎地域	279 100.0	225 80.6	2 0.7	0 0.0	31 11.1	2 0.7	3 1.1	9 3.2	7 2.5
	横須賀三浦地域	135 100.0	112 83.0	1 0.7	1 0.7	11 8.1	0 0.0	0 0.0	5 3.7	5 3.7
	県央地域	284 100.0	227 79.9	2 0.7	0 0.0	27 9.5	5 1.8	2 0.7	10 3.5	11 3.9
	湘南地域	274 100.0	237 86.5	3 1.1	0 0.0	15 5.5	3 1.1	0 0.0	6 2.2	10 3.6
	県西地域	136 100.0	90 66.2	2 1.5	2 1.5	23 16.9	0 0.0	2 1.5	3 2.2	14 10.3
	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,351 87.8	19 1.2	4 0.3	149 9.7	10 0.7	1 0.1	0 0.0	4 0.3
離婚	126 100.0	34 27.0	1 0.8	0 0.0	3 2.4	1 0.8	8 6.3	35 27.8	44 34.9	
死別	14 100.0	3 21.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 50.0	4 28.6	
未婚	11 100.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	6 54.5	
わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
いない	22 100.0	17 77.3	0 0.0	0 0.0	1 4.5	1 4.5	1 4.5	2 9.1	0 0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	56 32.4	5 2.9	2 1.2	44 25.4	7 4.0	4 2.3	24 13.9	31 17.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	460 82.9	9 1.6	2 0.4	49 8.8	3 0.5	4 0.7	17 3.1	11 2.0
	中央値以上	912 100.0	842 92.3	5 0.5	0 0.0	52 5.7	3 0.3	2 0.2	3 0.3	5 0.5

(2) 就労していない理由

保護者票問 11 前問で「5 働いていない」と答えた場合、働いていない最も主な理由を教えてください。(SA)

母親の就労していない理由は「子育てを優先したいため」が49.8%で最も高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が15.3%となっている。全国調査と比較すると、「子育てを優先したいため」では神奈川県が約4ポイント上回る結果となっている。

父親の就労していない理由は「その他の理由」が42.9%で最も高く、次いで「自分の病気や障害のため」が28.6%となっている。全国調査と比較すると、「子育てを優先したいため」では神奈川県が約11ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

母親の理由を属性別で見ると、ほとんどの属性で「子育てを優先したいため」が最も高くなっている。一方で等価可処分所得をみると、[中央値の2分の1未満]では「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」や「自分の病気や障害のため」も高くなっている。

父親の理由を属性別で見ると、ほとんどの属性で「その他の理由」が高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

母親の就労していない理由		全 体	働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由	無回答
全 体		295 100.0	45 15.3	147 49.8	18 6.1	30 10.2	2 0.7	39 13.2	14 4.7
保護者の居住地区	横浜地域	114 100.0	19 16.7	62 54.4	6 5.3	5 4.4	1 0.9	13 11.4	8 7.0
	川崎地域	39 100.0	5 12.8	18 46.2	2 5.1	8 20.5	0 0.0	6 15.4	0 0.0
	横須賀三浦地域	14 100.0	2 14.3	6 42.9	1 7.1	1 7.1	1 7.1	1 7.1	2 14.3
	県央地域	51 100.0	6 11.8	25 49.0	6 11.8	3 5.9	0 0.0	9 17.6	2 3.9
	湘南地域	56 100.0	8 14.3	27 48.2	2 3.6	9 16.1	0 0.0	8 14.3	2 3.6
	県西地域	21 100.0	5 23.8	9 42.9	1 4.8	4 19.0	0 0.0	2 9.5	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	279 100.0	42 15.1	144 51.6	17 6.1	24 8.6	2 0.7	37 13.3
離婚		7 100.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	3 42.9	0 0.0	2 28.6	0 0.0
死別		2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
所得区分		中央値の2分の1未満	27 100.0	6 22.2	6 22.2	4 14.8	6 22.2	1 3.7	3 11.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	79 100.0	13 16.5	33 41.8	7 8.9	10 12.7	1 1.3	11 13.9	4 5.1
	中央値以上	174 100.0	24 13.8	101 58.0	6 3.4	14 8.0	0 0.0	22 12.6	7 4.0

(上段:件数、下段:%)

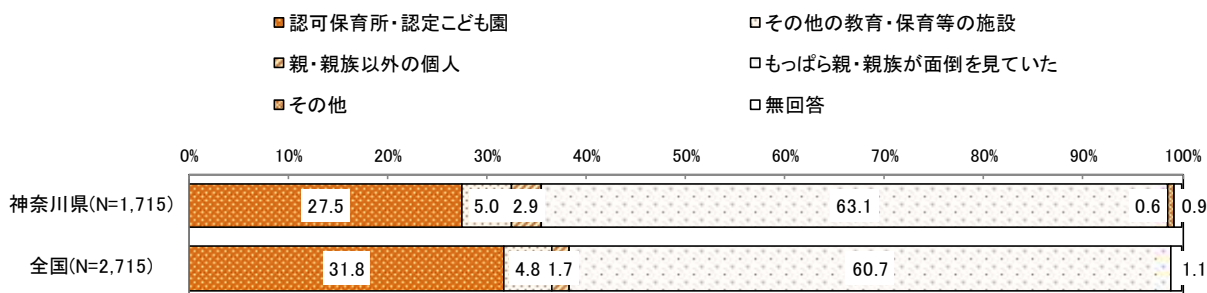
父親の就労していない理由		全 体	働きたいが、希望する条件の仕事がないため	子育てを優先したいため	家族の介護・介助のため	自分の病気や障害のため	通学しているため	その他の理由	無回答
全 体		14 100.0	0 0.0	2 14.3	1 7.1	4 28.6	0 0.0	6 42.9	1 7.1
保護者の居住地区	横浜地域	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
	川崎地域	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	横須賀三浦地域	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	県央地域	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	1 20.0
	湘南地域	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	県西地域	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	10 100.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	5 50.0
離婚		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
死別		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
所得区分		中央値の2分の1未満	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	4 57.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	中央値以上	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0

1-3. 保育の状況

(1) 子どもが0～2歳の時に通っていた教育・保育施設等

保護者票問 12 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（SA）

子どもが0～2歳の時に通っていた教育・保育施設等は「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が63.1%で最も高く、次いで「認可保育所・認定こども園」が27.5%となっている。全国調査と比較すると、「認可保育所・認定こども園」では神奈川県が約4ポイント下回る結果となっている。



※全国調査では「その他」の選択肢はありません。

クロス集計結果

婚姻状況をみると、[離婚] や [未婚] では「認可保育所・認定こども園」が最も高くなっている。また、居住地区では[川崎地域]、等価可処分所得では[中央値の2分の1未満]が「認可保育所・認定こども園」の割合がいずれも3割を超えて高くなっている。

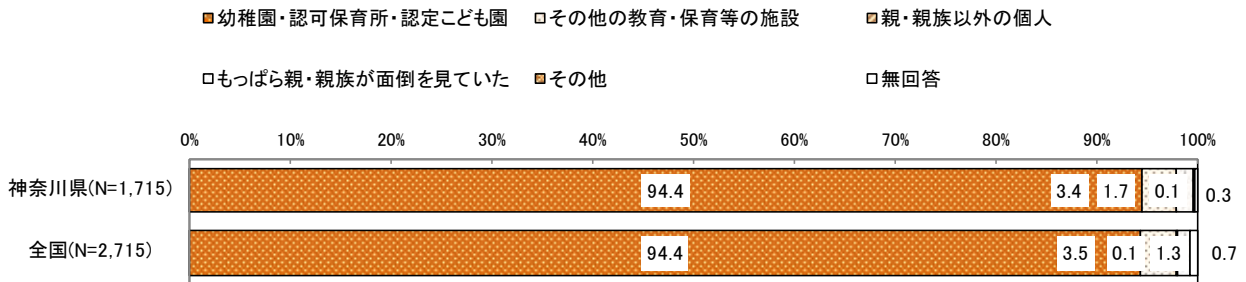
(上段:件数、下段:%)

	全体	認可保育所・認定こども園	その他の教育・保育等の施設	親・親族以外の個人	もっぱら親・親族が面倒を見ていた	その他	無回答	
全体	1,715 100.0	472 27.5	86 5.0	49 2.9	1,082 63.1	11 0.6	15 0.9	
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	155 25.6	32 5.3	16 2.6	392 64.8	7 1.2	3 0.5
	川崎地域	279 100.0	92 33.0	16 5.7	11 3.9	157 56.3	2 0.7	1 0.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	37 27.4	7 5.2	3 2.2	84 62.2	1 0.7	3 2.2
	県央地域	284 100.0	84 29.6	7 2.5	4 1.4	187 65.8	1 0.4	1 0.4
	湘南地域	274 100.0	65 23.7	20 7.3	10 3.6	176 64.2	0 0.0	3 1.1
	県西地域	136 100.0	39 28.7	4 2.9	5 3.7	84 61.8	0 0.0	4 2.9
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	397 25.8	70 4.6	45 2.9	1,004 65.3	9 0.6
離婚		126 100.0	55 43.7	12 9.5	4 3.2	52 41.3	1 0.8	2 1.6
死別		14 100.0	5 35.7	2 14.3	0 0.0	7 50.0	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	8 72.7	1 9.1	0 0.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	5 22.7	1 4.5	0 0.0	15 68.2	1 4.5	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	173 100.0	59 34.1	7 4.0	4 2.3	99 57.2	2 1.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	133 24.0	26 4.7	19 3.4	370 66.7	1 0.2	6 1.1
	中央値以上	912 100.0	262 28.7	51 5.6	24 2.6	566 62.1	7 0.8	2 0.2

(2) 子どもが3～5歳の時に通っていた教育・保育施設等

保護者票問 13 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（SA）

子どもが3～5歳の時に通っていた教育・保育施設等は「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が94.4%とほとんどの方が幼稚園等を利用している。また、全国調査と比較してもその割合は同程度であった。



※全国調査では「その他」の選択肢はありません。

クロス集計結果

すべての属性で「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が最も高くなっている。

居住地区でみると、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」の割合は、[県西地域]では89.0%と唯一8割台となり、他の地区と比べてやや低くなっている。

		(上段: 件数、下段: %)						
		全 体	幼稚園・認可保育所・認定こども園	その他の教育・保育等の施設	親・親族以外の個人	もっぱら親・親族が面倒を見ていた	その他	無回答
全 体		1,715	1,619	58	0	30	2	6
		100.0	94.4	3.4	0.0	1.7	0.1	0.3
保護者の居住地区	横浜地域	605	575	21	0	6	1	2
		100.0	95.0	3.5	0.0	1.0	0.2	0.3
	川崎地域	279	264	13	0	1	1	0
		100.0	94.6	4.7	0.0	0.4	0.4	0.0
	横須賀三浦地域	135	127	4	0	3	0	1
		100.0	94.1	3.0	0.0	2.2	0.0	0.7
	県央地域	284	271	7	0	5	0	1
	100.0	95.4	2.5	0.0	1.8	0.0	0.4	
湘南地域	274	259	7	0	8	0	0	
	100.0	94.5	2.6	0.0	2.9	0.0	0.0	
県西地域	136	121	6	0	7	0	2	
	100.0	89.0	4.4	0.0	5.1	0.0	1.5	
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538	1,461	44	0	26	2	5
		100.0	95.0	2.9	0.0	1.7	0.1	0.3
	離婚	126	113	8	0	4	0	1
		100.0	89.7	6.3	0.0	3.2	0.0	0.8
	死別	14	12	2	0	0	0	0
		100.0	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	未婚	11	9	2	0	0	0	0
	100.0	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
わからない	1	1	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
いない	22	21	1	0	0	0	0	
	100.0	95.5	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
所得区分	中央値の2分の1未満	173	158	8	0	6	0	1
		100.0	91.3	4.6	0.0	3.5	0.0	0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	555	521	18	0	15	0	1
	100.0	93.9	3.2	0.0	2.7	0.0	0.2	
中央値以上	912	872	29	0	7	2	2	
	100.0	95.6	3.2	0.0	0.8	0.2	0.2	

1-4. 子どもとの関わり方

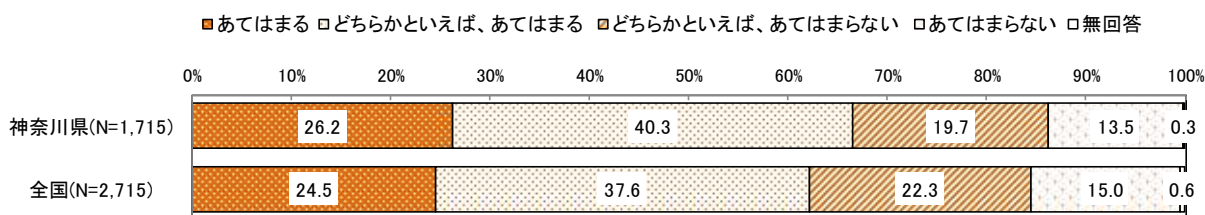
(1) テレビ等のルールについて

保護者票問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。(S A)

a) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている

テレビ等のルールについては「どちらかといえば、あてはまる」が40.3%で最も高く、次いで「あてはまる」が26.2%となっている。

【あてはまる】(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計 以下同様) の割合を全国調査と比較すると、神奈川県(66.5%)が全国調査(62.1%)を約4ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

【あてはまる】の割合を属性別でみると、居住地区では【横浜地域】が70.8%、婚姻状況では【結婚している(再婚や事実婚を含む。)】が68.0%、等価可処分所得では【中央値以上】が69.8%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

		全体	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体		1,715 100.0	449 26.2	692 40.3	337 19.7	232 13.5	5 0.3
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	182 30.1	246 40.7	102 16.9	71 11.7	4 0.7
	川崎地域	279 100.0	77 27.6	112 40.1	51 18.3	38 13.6	1 0.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	34 25.2	42 31.1	39 28.9	20 14.8	0 0.0
	県央地域	284 100.0	65 22.9	118 41.5	57 20.1	44 15.5	0 0.0
	湘南地域	274 100.0	64 23.4	111 40.5	58 21.2	41 15.0	0 0.0
	県西地域	136 100.0	27 19.9	62 45.6	29 21.3	18 13.2	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	414 26.9	632 41.1	293 19.1	195 12.7
離婚	126 100.0	22 17.5	44 34.9	30 23.8	29 23.0	1 0.8	
死別	14 100.0	2 14.3	7 50.0	4 28.6	1 7.1	0 0.0	
未婚	11 100.0	4 36.4	2 18.2	4 36.4	1 9.1	0 0.0	
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
いない	22 100.0	6 27.3	7 31.8	4 18.2	5 22.7	0 0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	39 22.5	59 34.1	39 22.5	35 20.2	1 0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	118 21.3	242 43.6	122 22.0	73 13.2	0 0.0
	中央値以上	912 100.0	273 29.9	364 39.9	160 17.5	111 12.2	4 0.4

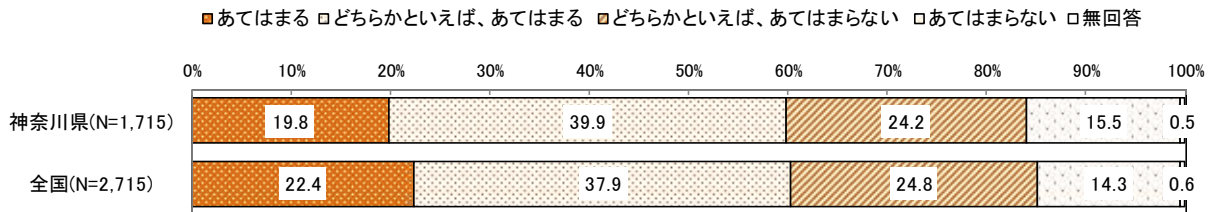
(2) 本や新聞を読むことについて

保護者票問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。(SA)

b) お子さんに本や新聞を読むように勧めている

本や新聞を読むことについては「どちらかといえば、あてはまる」が 39.9%で最も高く、次いで「あてはまる」が 19.8%となっている。

【あてはまる】の割合を全国調査と比較すると、神奈川県 (59.7%) と全国調査 (60.3%) は同程度となっている。



クロス集計結果

【あてはまる】の割合を属性別でみると、居住地区では【川崎地域】が 62.4%、婚姻状況では【死別】が 71.5%、等価可処分所得では【中央値以上】が 64.7%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

		全体	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない	無回答
全体		1,715 100.0	340 19.8	685 39.9	415 24.2	266 15.5	9 0.5
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	132 21.8	243 40.2	144 23.8	80 13.2	6 1.0
	川崎地域	279 100.0	58 20.8	116 41.6	63 22.6	42 15.1	0 0.0
	横須賀三浦地域	135 100.0	24 17.8	51 37.8	30 22.2	29 21.5	1 0.7
	県央地域	284 100.0	51 18.0	104 36.6	74 26.1	54 19.0	1 0.4
	湘南地域	274 100.0	46 16.8	119 43.4	67 24.5	42 15.3	0 0.0
	県西地域	136 100.0	29 21.3	52 38.2	36 26.5	19 14.0	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	312 20.3	626 40.7	372 24.2	221 14.4
離婚		126 100.0	14 11.1	41 32.5	33 26.2	36 28.6	2 1.6
死別		14 100.0	4 28.6	6 42.9	2 14.3	2 14.3	0 0.0
未婚		11 100.0	3 27.3	3 27.3	2 18.2	3 27.3	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	7 31.8	7 31.8	5 22.7	3 13.6	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	173 100.0	31 17.9	54 31.2	42 24.3	43 24.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	86 15.5	221 39.8	152 27.4	95 17.1	1 0.2
	中央値以上	912 100.0	206 22.6	384 42.1	209 22.9	108 11.8	5 0.5

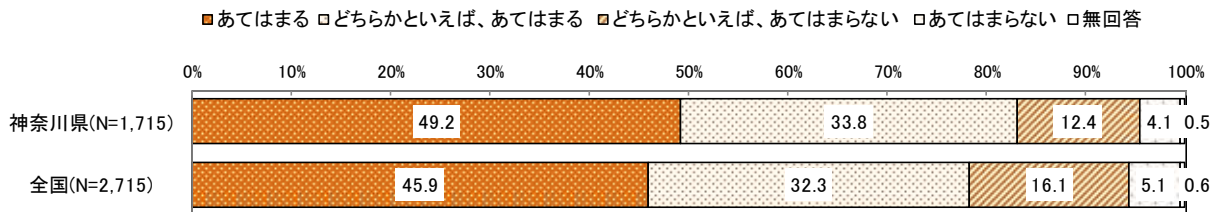
(3) 絵本の読み聞かせについて

保護者票問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。(SA)

c) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた

絵本の読み聞かせについては「あてはまる」が49.2%で最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」が33.8%となっている。

【あてはまる】の割合を全国調査と比較すると、神奈川県(83.0%)が全国調査(78.2%)を約5ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

【あてはまる】の割合を属性別でみると、居住地区では【横浜地域】が85.5%、婚姻状況では【死別】が85.7%、等価可処分所得では【中央値以上】が85.4%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

		全体	あてはまる	どちらかとい えば、あ てはまる	どちらかとい えば、あ てはまら ない	あてはまら ない	無回答
全体		1,715	844	579	213	70	9
		100.0	49.2	33.8	12.4	4.1	0.5
保護者の居住地区	横浜地域	605	315	202	63	19	6
		100.0	52.1	33.4	10.4	3.1	1.0
	川崎地域	279	143	88	37	11	0
		100.0	51.3	31.5	13.3	3.9	0.0
	横須賀三浦地域	135	61	47	18	8	1
		100.0	45.2	34.8	13.3	5.9	0.7
	県央地域	284	133	94	45	12	0
	100.0	46.8	33.1	15.8	4.2	0.0	
湘南地域	274	129	98	37	10	0	
	100.0	47.1	35.8	13.5	3.6	0.0	
県西地域	136	63	49	13	10	1	
	100.0	46.3	36.0	9.6	7.4	0.7	
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538	773	515	189	54	7
		100.0	50.3	33.5	12.3	3.5	0.5
	離婚	126	51	46	16	11	2
		100.0	40.5	36.5	12.7	8.7	1.6
	死別	14	7	5	1	1	0
		100.0	50.0	35.7	7.1	7.1	0.0
	未婚	11	4	4	2	1	0
	100.0	36.4	36.4	18.2	9.1	0.0	
わからない	1	1	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
いない	22	8	9	4	1	0	
	100.0	36.4	40.9	18.2	4.5	0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173	66	66	26	11	4
		100.0	38.2	38.2	15.0	6.4	2.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	555	262	192	74	27	0
		100.0	47.2	34.6	13.3	4.9	0.0
中央値以上	912	480	299	103	25	5	
	100.0	52.6	32.8	11.3	2.7	0.5	

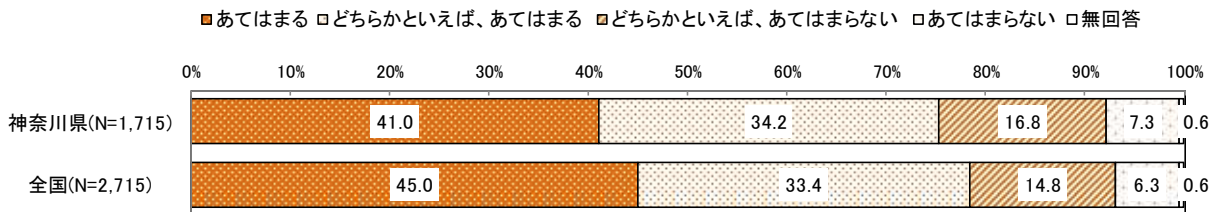
(4) 勉強や成績のことについて

保護者票問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。(SA)

d) お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる

勉強や成績のことについては「あてはまる」が41.0%で最も高く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」が34.2%となっている。

【あてはまる】の割合を全国調査と比較すると、神奈川県(75.2%)が全国調査(78.4%)を約3ポイント下回る結果となっている。



クロス集計結果

【あてはまる】の割合を属性別でみると、居住地区では【横須賀三浦地域】が77.1%、婚姻状況では【死別】が85.7%、等価可処分所得では【中央値以上】が78.7%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

		全体	あてはまる	どちらかとい えば、あ てはまる	どちらかとい えば、あ てはまら ない	あてはまら ない	無回答
全体		1,715	704	587	288	126	10
		100.0	41.0	34.2	16.8	7.3	0.6
保護者の居住地区	横浜地域	605	269	190	98	42	6
		100.0	44.5	31.4	16.2	6.9	1.0
	川崎地域	279	119	95	44	20	1
		100.0	42.7	34.1	15.8	7.2	0.4
	横須賀三浦地域	135	51	53	23	7	1
		100.0	37.8	39.3	17.0	5.2	0.7
	県央地域	284	107	102	50	25	0
	100.0	37.7	35.9	17.6	8.8	0.0	
湘南地域	274	105	100	46	22	1	
	100.0	38.3	36.5	16.8	8.0	0.4	
県西地域	136	53	47	26	10	0	
	100.0	39.0	34.6	19.1	7.4	0.0	
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538	645	524	257	104	8
		100.0	41.9	34.1	16.7	6.8	0.5
	離婚	126	40	44	23	17	2
		100.0	31.7	34.9	18.3	13.5	1.6
	死別	14	3	9	2	0	0
		100.0	21.4	64.3	14.3	0.0	0.0
	未婚	11	3	4	2	2	0
	100.0	27.3	36.4	18.2	18.2	0.0	
わからない	1	1	0	0	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
いない	22	11	6	4	1	0	
	100.0	50.0	27.3	18.2	4.5	0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173	53	61	30	26	3
		100.0	30.6	35.3	17.3	15.0	1.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	555	218	183	110	43	1
		100.0	39.3	33.0	19.8	7.7	0.2
中央値以上	912	403	315	137	51	6	
	100.0	44.2	34.5	15.0	5.6	0.7	

1-5. 学校との関わり・参加

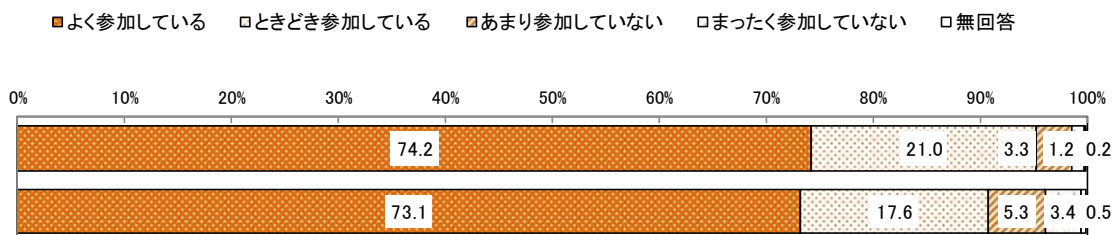
(1) 学校行事への参加

保護者票問 15 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(S A)

a) 授業参観や運動会などの学校行事への参加

学校行事への参加は「よく参加している」が74.2%で最も高く、次いで「ときどき参加している」が21.0%となっている。

【参加している】(「よく参加している」と「ときどき参加している」の合計 以下同様)の割合を全国調査と比較すると、神奈川県(95.2%)が全国調査(90.7%)を約5ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

【参加している】の割合を属性別でみると、居住地区では【川崎地域】と【県央地域】がともに96.1%、婚姻状況では【死別】が100.0%、等価可処分所得では【中央値以上】が95.9%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

	全体	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	無回答	
全体	1,715 100.0	1,273 74.2	361 21.0	57 3.3	20 1.2	4 0.2	
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	435 71.9	140 23.1	20 3.3	6 1.0	4 0.7
	川崎地域	279 100.0	227 81.4	41 14.7	10 3.6	1 0.4	0 0.0
	横須賀三浦地域	135 100.0	104 77.0	24 17.8	5 3.7	2 1.5	0 0.0
	県央地域	284 100.0	209 73.6	64 22.5	7 2.5	4 1.4	0 0.0
	湘南地域	274 100.0	199 72.6	59 21.5	9 3.3	7 2.6	0 0.0
	県西地域	136 100.0	99 72.8	31 22.8	6 4.4	0 0.0	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,163 75.6	311 20.2	43 2.8	18 1.2
離婚		126 100.0	72 57.1	41 32.5	10 7.9	2 1.6	1 0.8
死別		14 100.0	10 71.4	4 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	6 54.5	3 27.3	2 18.2	0 0.0	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	20 90.9	0 0.0	2 9.1	0 0.0	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	173 100.0	113 65.3	44 25.4	12 6.9	3 1.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	410 73.9	121 21.8	16 2.9	8 1.4	0 0.0
	中央値以上	912 100.0	694 76.1	181 19.8	26 2.9	8 0.9	3 0.3

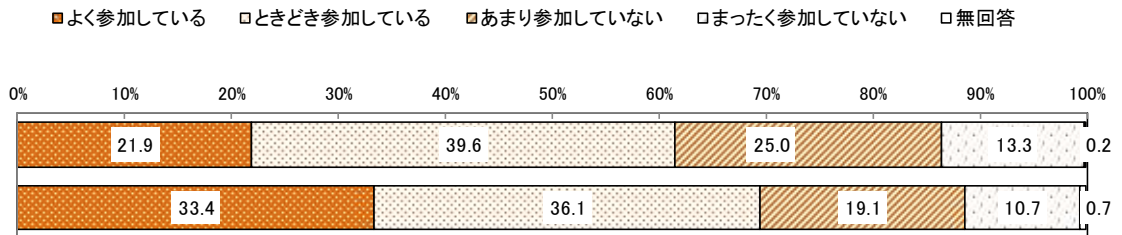
(2) PTA 活動等への参加

保護者票問 15 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(S A)

b) P T A 活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加

PTA 活動等への参加は「ときどき参加している」が 39.6%で最も高く、次いで「あまり参加していない」が 25.0%となっている。

【参加している】の割合を全国調査と比較すると、神奈川県（61.5%）が全国調査（69.5%）を 8 ポイント下回る結果となっている。



クロス集計結果

【参加している】の割合を属性別でみると、居住地区では【県西地域】が 65.6%、婚姻状況では【結婚している（再婚や事実婚を含む。）】が 63.7%、等価可処分所得では【中央値以上】が 63.6%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

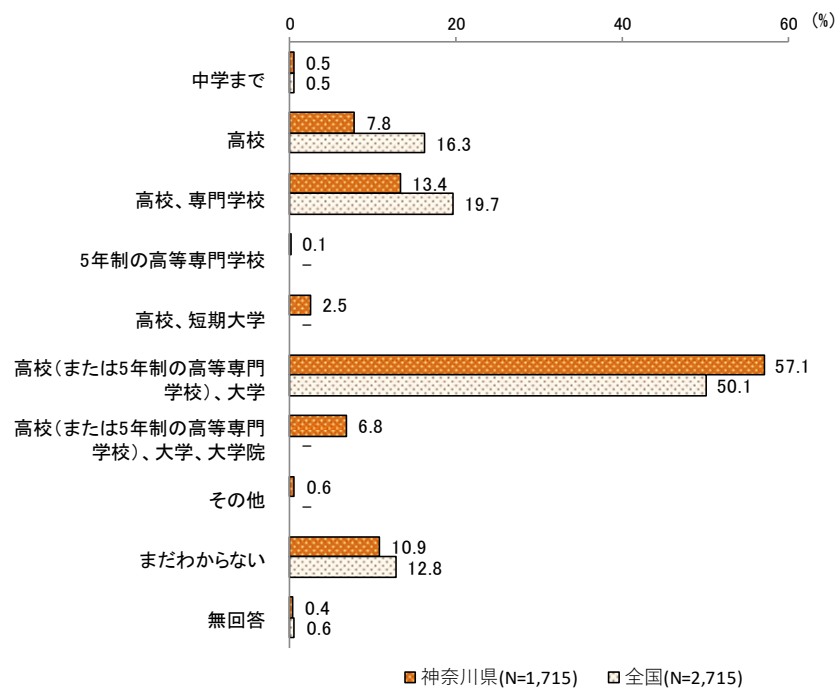
		全体	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない	無回答
全体		1,715 100.0	375 21.9	679 39.6	429 25.0	228 13.3	4 0.2
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	139 23.0	242 40.0	149 24.6	71 11.7	4 0.7
	川崎地域	279 100.0	59 21.1	112 40.1	73 26.2	35 12.5	0 0.0
	横須賀三浦地域	135 100.0	33 24.4	48 35.6	30 22.2	24 17.8	0 0.0
	県央地域	284 100.0	60 21.1	112 39.4	69 24.3	43 15.1	0 0.0
	湘南地域	274 100.0	54 19.7	106 38.7	73 26.6	41 15.0	0 0.0
	県西地域	136 100.0	30 22.1	59 43.4	34 25.0	13 9.6	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	349 22.7	631 41.0	372 24.2	183 11.9
離婚		126 100.0	13 10.3	35 27.8	42 33.3	35 27.8	1 0.8
死別		14 100.0	2 14.3	4 28.6	6 42.9	2 14.3	0 0.0
未婚		11 100.0	1 9.1	4 36.4	3 27.3	3 27.3	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		22 100.0	9 40.9	4 18.2	6 27.3	3 13.6	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	173 100.0	32 18.5	49 28.3	52 30.1	39 22.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	128 23.1	220 39.6	142 25.6	65 11.7	0 0.0
	中央値以上	912 100.0	197 21.6	383 42.0	214 23.5	115 12.6	3 0.3

1-6. 進学期待・展望

(1) 子どもの進学段階に関する希望・展望

保護者票問 16 お子さんは将来、現実的に見てどの学校に進学すると思いますか。(S A)

子どもの進学段階に関する希望・展望は「高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が57.1%で最も高く、次いで「高校、専門学校」が13.4%、「まだわからない」が10.9%となっている。全国調査と比較すると、「高校（または5年制の高等専門学校）、大学」では神奈川県が約7ポイント上回る結果となっている。



※全国調査は「短大・高専・専門学校まで」19.7%、「大学またはそれ以上」50.1%となっています。

クロス集計結果

ほとんどの属性で「高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が最も高くなっている。

「高校」の割合を属性別でみると、居住地区では〔県西地域〕が15.4%、婚姻状況では〔未婚〕が54.5%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が19.1%と、それぞれ他の属性に比べて高くなっている。

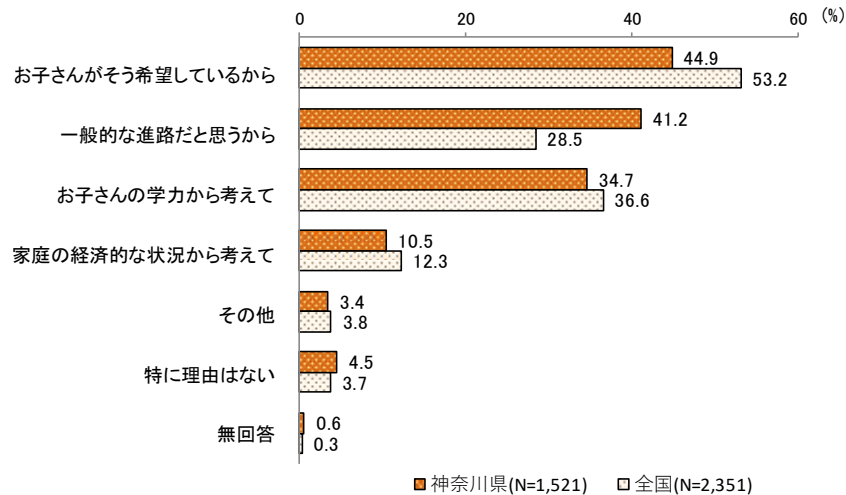
(上段: 件数、下段: %)

	全体	中学まで	高校	高校、専門学校	5年制の高等専門学校	高校、短期大学	高校(または5年制の高等専門学校)、大学	高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院	その他	まだわからない	無回答	
全体	1,715 100.0	8 0.5	133 7.8	229 13.4	1 0.1	43 2.5	979 57.1	117 6.8	11 0.6	187 10.9	7 0.4	
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	2 0.3	29 4.8	71 11.7	0 0.0	12 2.0	374 61.8	48 7.9	3 0.5	61 10.1	5 0.8
	川崎地域	279 100.0	1 0.4	15 5.4	34 12.2	0 0.0	2 0.7	178 63.8	19 6.8	2 0.7	28 10.0	0 0.0
	横須賀三浦地域	135 100.0	1 0.7	14 10.4	24 17.8	0 0.0	4 3.0	66 48.9	6 4.4	0 0.0	20 14.8	0 0.0
	県央地域	284 100.0	0 0.0	33 11.6	38 13.4	0 0.0	13 4.6	147 51.8	19 6.7	4 1.4	28 9.9	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	4 1.5	21 7.7	38 13.9	1 0.4	6 2.2	153 55.8	17 6.2	2 0.7	32 11.7	0 0.0
	県西地域	136 100.0	0 0.0	21 15.4	24 17.6	0 0.0	6 4.4	60 44.1	8 5.9	0 0.0	17 12.5	0 0.0
	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	5 0.3	106 6.9	191 12.4	1 0.1	38 2.5	919 59.8	109 7.1	9 0.6	156 10.1	4 0.3
離婚	126 100.0	2 1.6	18 14.3	29 23.0	0 0.0	4 3.2	40 31.7	3 2.4	2 1.6	26 20.6	2 1.6	
死別	14 100.0	0 0.0	2 14.3	1 7.1	0 0.0	1 7.1	7 50.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1	0 0.0	
未婚	11 100.0	0 0.0	6 54.5	1 9.1	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
いない	22 100.0	0 0.0	1 4.5	5 22.7	0 0.0	0 0.0	10 45.5	3 13.6	0 0.0	3 13.6	0 0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	3 1.7	33 19.1	39 22.5	0 0.0	10 5.8	44 25.4	5 2.9	2 1.2	35 20.2	2 1.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	2 0.4	61 11.0	109 19.6	0 0.0	22 4.0	262 47.2	21 3.8	2 0.4	76 13.7	0 0.0
	中央値以上	912 100.0	3 0.3	33 3.6	69 7.6	1 0.1	9 1.0	632 69.3	88 9.6	6 0.7	68 7.5	3 0.3

(2) 進学段階に関する希望・展望についてそう考える理由

保護者票問 17 前問で 1～8 と答えた場合、その理由は何ですか。(MA)

進学段階に関する希望・展望についてそう考える理由は「お子さんがそう希望しているから」が 44.9% で最も高く、次いで「一般的な進路だと思うから」が 41.2%、「お子さんの学力から考えて」が 34.7% となっている。全国調査と比較すると、「一般的な進路だと思うから」では神奈川県が約 13 ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

居住地区でみると、[川崎地域] では「一般的な進路だと思うから」が 49.4%、[横須賀三浦地域] では「お子さんの学力から考えて」が 41.7% とそれぞれ最も高くなっている。

婚姻状況と等価可処分所得でみると、ほとんどの属性で「お子さんがそう希望しているから」が最も高くなっている。

(上段: 件数、下段: %)

	全体	お子さんが そう希望し ているから	一般的な 進路だと思 うから	お子さんの 学力から考 えて	家庭の経 済的な状 況から考 えて	その他	特に理由 はない	無回答	
全体	1,521 100.0	683 44.9	627 41.2	528 34.7	159 10.5	52 3.4	68 4.5	9 0.6	
保護者の 居住地区	横浜地域	539 100.0	265 49.2	240 44.5	171 31.7	53 9.8	15 2.8	26 4.8	2 0.4
	川崎地域	251 100.0	114 45.4	124 49.4	93 37.1	31 12.4	6 2.4	8 3.2	0 0.0
	横須賀三浦地域	115 100.0	45 39.1	41 35.7	48 41.7	21 18.3	5 4.3	6 5.2	0 0.0
	県央地域	254 100.0	100 39.4	86 33.9	92 36.2	21 8.3	16 6.3	13 5.1	2 0.8
	湘南地域	242 100.0	102 42.1	97 40.1	81 33.5	22 9.1	7 2.9	11 4.5	1 0.4
	県西地域	119 100.0	57 47.9	38 31.9	43 36.1	11 9.2	3 2.5	4 3.4	4 3.4
	保護者の 婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,378 100.0	625 45.4	586 42.5	482 35.0	132 9.6	46 3.3	61 4.4
離婚		98 100.0	38 38.8	29 29.6	25 25.5	18 18.4	6 6.1	5 5.1	0 0.0
死別		13 100.0	5 38.5	5 38.5	4 30.8	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		10 100.0	3 30.0	1 10.0	6 60.0	5 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	11 57.9	6 31.6	9 47.4	2 10.5	0 0.0	2 10.5	0 0.0
等価可 処分	中央値の2分の1未満	136 100.0	53 39.0	39 28.7	38 27.9	23 16.9	10 7.4	7 5.1	2 1.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	479 100.0	192 40.1	174 36.3	170 35.5	42 8.8	17 3.5	28 5.8	2 0.4
	中央値以上	841 100.0	408 48.5	392 46.6	300 35.7	83 9.9	24 2.9	32 3.8	3 0.4

1-7. 頼れる人の有無・相手

(1) 子育てに関する相談

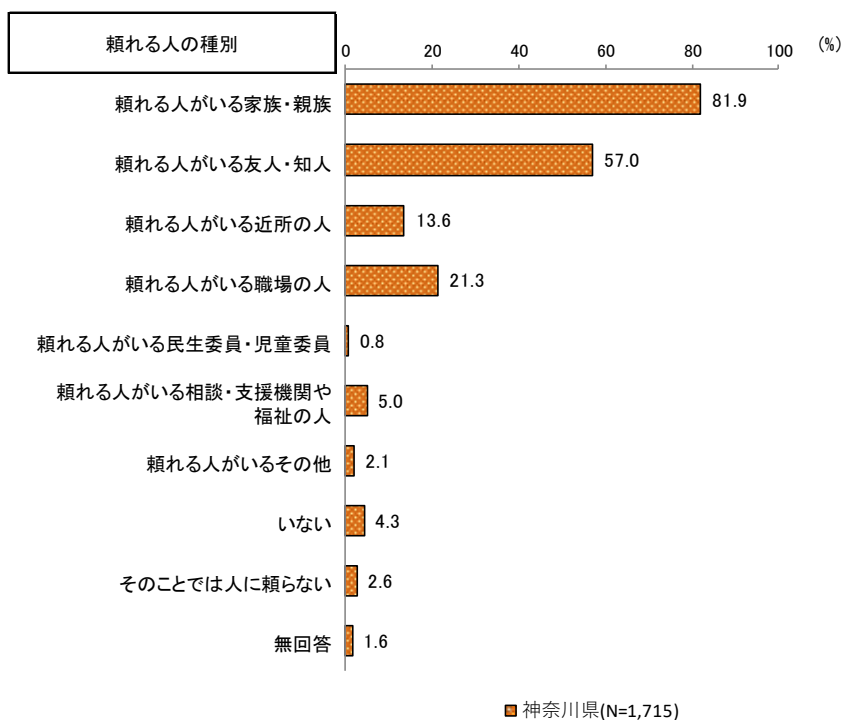
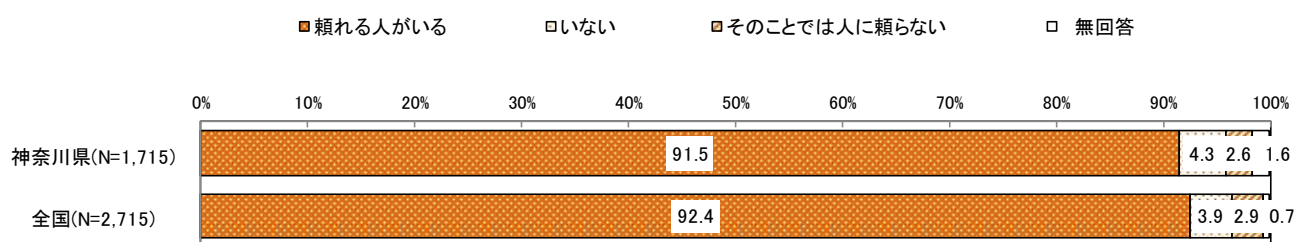
保護者票問 19 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。

(S A/M A)

a) 子育てに関する相談

子育てに関する相談相手の有無は「頼れる人がいる」が 91.5%、「いない」が 4.3%、「そのことでは人に頼らない」が 2.6%となっている。全国調査と比較すると、いずれの項目も同程度となっている。

頼れる人の種別は「家族・親族」が 81.9%で最も高く、次いで「友人・知人」が 57.0%、「職場の人」が 21.3%となっている。



クロス集計結果

ほとんどの属性で「頼れる人がいる」が最も高く、頼れる人については「家族・親族」が高くなっている。

婚姻状況でみると、頼れる人のうち家族・親族の割合は [結婚している (再婚や事実婚を含む。)] が 84.0%、[離婚] が 60.3%と、20 ポイント以上の差がみられた。

(上段:件数、下段:%)

		全 体	頼れる人が いる	いない	そのこと では人に頼ら ない	無回答
全 体		1,715 100.0	1,570 91.5	74 4.3	44 2.6	27 1.6
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	563 93.1	25 4.1	13 2.1	4 0.7
	川崎地域	279 100.0	257 92.1	13 4.7	6 2.2	3 1.1
	横須賀三浦地域	135 100.0	121 89.6	4 3.0	5 3.7	5 3.7
	県央地域	284 100.0	250 88.0	16 5.6	11 3.9	7 2.5
	湘南地域	274 100.0	253 92.3	9 3.3	7 2.6	5 1.8
	県西地域	136 100.0	124 91.2	7 5.1	2 1.5	3 2.2
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,421 92.4	60 3.9	38 2.5
離婚		126 100.0	107 84.9	11 8.7	3 2.4	5 4.0
死別		14 100.0	13 92.9	0 0.0	1 7.1	0 0.0
未婚		11 100.0	8 72.7	0 0.0	2 18.2	1 9.1
わからない		1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	20 90.9	2 9.1	0 0.0	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	173 100.0	148 85.5	17 9.8	5 2.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	510 91.9	23 4.1	17 3.1	5 0.9
	中央値以上	912 100.0	854 93.6	32 3.5	22 2.4	4 0.4

(上段:件数、下段:%)

		全 体	頼れる人が いる 家 族・親族	頼れる人が いる 友 人・知人	頼れる人が いる 近所 の人	頼れる人が いる 職場 の人	頼れる人が いる 民生 委員・児童 委員	頼れる人が いる 相 談・支援機 関や福祉 の人	頼れる人が いる そ の他	いない	そのこと では人に頼ら ない	無回答
全 体		1,715 100.0	1,404 81.9	977 57.0	233 13.6	366 21.3	13 0.8	85 5.0	36 2.1	74 4.3	44 2.6	27 1.6
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	511 84.5	342 56.5	84 13.9	117 19.3	2 0.3	25 4.1	9 1.5	25 4.1	13 2.1	4 0.7
	川崎地域	279 100.0	225 80.6	178 63.8	40 14.3	79 28.3	2 0.7	10 3.6	4 1.4	13 4.7	6 2.2	3 1.1
	横須賀三浦地域	135 100.0	113 83.7	69 51.1	13 9.6	24 17.8	0 0.0	9 6.7	2 1.5	4 3.0	5 3.7	5 3.7
	県央地域	284 100.0	219 77.1	145 51.1	38 13.4	52 18.3	3 1.1	15 5.3	9 3.2	16 5.6	11 3.9	7 2.5
	湘南地域	274 100.0	224 81.8	167 60.9	43 15.7	60 21.9	3 1.1	18 6.6	7 2.6	9 3.3	7 2.6	5 1.8
	県西地域	136 100.0	110 80.9	76 55.9	15 11.0	34 25.0	3 2.2	8 5.9	4 2.9	7 5.1	2 1.5	3 2.2
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,292 84.0	889 57.8	219 14.2	321 20.9	10 0.7	62 4.0	34 2.2	60 3.9	38 2.5
離婚		126 100.0	76 60.3	67 53.2	7 5.6	32 25.4	1 0.8	16 12.7	2 1.6	11 8.7	3 2.4	5 4.0
死別		14 100.0	11 78.6	5 35.7	2 14.3	3 21.4	0 0.0	3 21.4	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0
未婚		11 100.0	5 45.5	4 36.4	0 0.0	3 27.3	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	20 90.9	11 50.0	5 22.7	7 31.8	1 4.5	2 9.1	0 0.0	2 9.1	0 0.0	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	173 100.0	122 70.5	86 49.7	19 11.0	38 22.0	3 1.7	22 12.7	5 2.9	17 9.8	5 2.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	448 80.7	335 60.4	71 12.8	117 21.1	3 0.5	26 4.7	6 1.1	23 4.1	17 3.1	5 0.9
	中央値以上	912 100.0	785 86.1	513 56.3	136 14.9	195 21.4	5 0.5	32 3.5	24 2.6	32 3.5	22 2.4	4 0.4

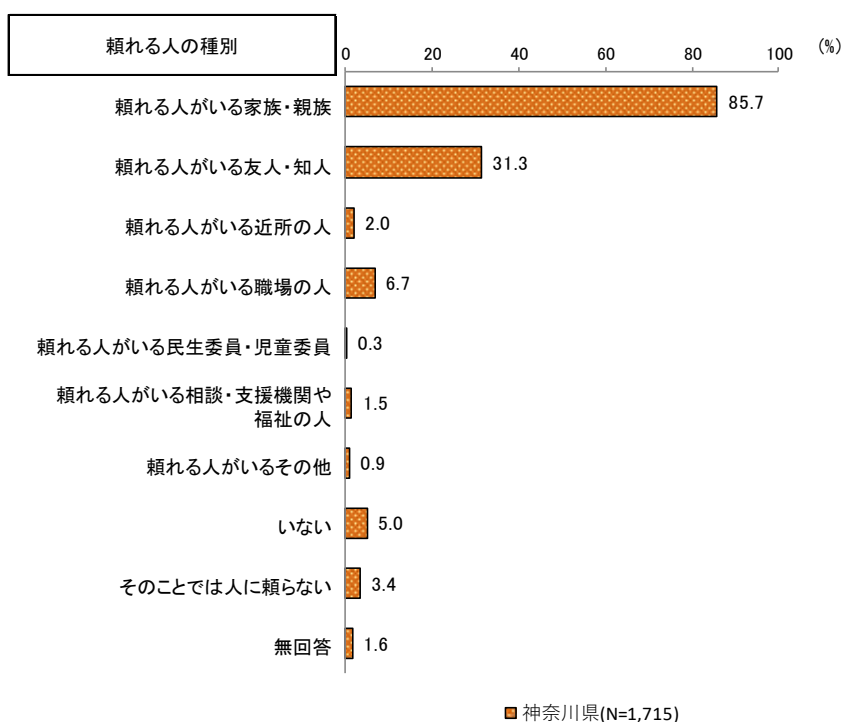
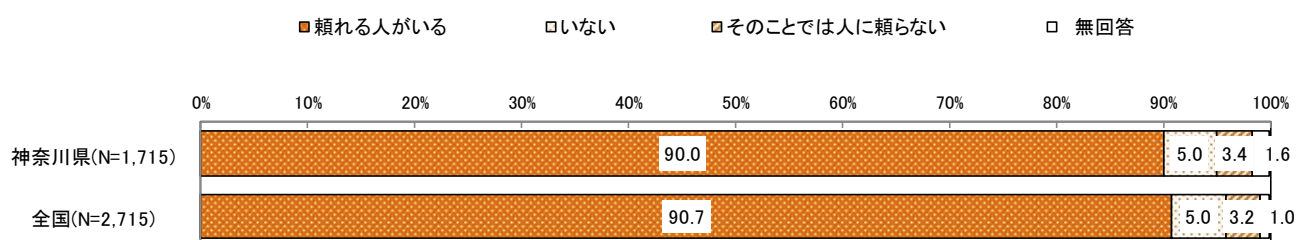
(2) 重要な事柄の相談

保護者票問 19 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。
(S A/M A)

b) 重要な事柄の相談

重要な事柄の相談相手の有無は「頼れる人がいる」が90.0%、「いない」が5.0%、「そのことでは人に頼らない」が3.4%となっている。全国調査と比較すると、いずれの項目も同程度となっている。

頼れる人の種別は「家族・親族」が85.7%で最も高く、次いで「友人・知人」が31.3%、「職場の人」が6.7%となっている。



クロス集計結果

ほとんどの属性で「頼れる人がいる」が最も高く、頼れる人については「家族・親族」が高くなっている。

等価可処分所得で見ると、頼れる人のうち家族・親族の割合は「中央値の2分の1未満」が75.7%、「中央値以上」が90.1%と、14ポイント程度の差がみられた。

(上段:件数、下段:%)

		全 体	頼れる人が いる	いない	そのこと では人に頼ら ない	無回答
全 体		1,715 100.0	1,543 90.0	85 5.0	59 3.4	28 1.6
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	557 92.1	24 4.0	19 3.1	5 0.8
	川崎地域	279 100.0	253 90.7	14 5.0	9 3.2	3 1.1
	横須賀三浦地域	135 100.0	113 83.7	8 5.9	7 5.2	7 5.2
	県央地域	284 100.0	247 87.0	16 5.6	14 4.9	7 2.5
	湘南地域	274 100.0	249 90.9	12 4.4	8 2.9	5 1.8
	県西地域	136 100.0	122 89.7	11 8.1	2 1.5	1 0.7
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,399 91.0	69 4.5	51 3.3
離婚		126 100.0	102 81.0	12 9.5	6 4.8	6 4.8
死別		14 100.0	13 92.9	1 7.1	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	7 63.6	1 9.1	2 18.2	1 9.1
わからない		1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	21 95.5	1 4.5	0 0.0	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	173 100.0	145 83.8	18 10.4	7 4.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	490 88.3	35 6.3	24 4.3	6 1.1
	中央値以上	912 100.0	849 93.1	30 3.3	28 3.1	5 0.5

(上段:件数、下段:%)

		全 体	頼れる人が いる 家 族・親族	頼れる人が いる 友 人・知人	頼れる人が いる 近所 の人	頼れる人が いる 職場 の人	頼れる人が いる 民生 委員・児童 委員	頼れる人が いる 相 談・支援機 関や福祉 の人	頼れる人が いる そ の他	いない	そのこと では人に頼ら ない	無回答
全 体		1,715 100.0	1,470 85.7	537 31.3	35 2.0	115 6.7	6 0.3	26 1.5	15 0.9	85 5.0	59 3.4	28 1.6
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	526 86.9	186 30.7	14 2.3	43 7.1	0 0.0	7 1.2	6 1.0	24 4.0	19 3.1	5 0.8
	川崎地域	279 100.0	239 85.7	106 38.0	3 1.1	19 6.8	2 0.7	5 1.8	1 0.4	14 5.0	9 3.2	3 1.1
	横須賀三浦地域	135 100.0	111 82.2	36 26.7	2 1.5	8 5.9	0 0.0	1 0.7	0 0.0	8 5.9	7 5.2	7 5.2
	県央地域	284 100.0	237 83.5	84 29.6	8 2.8	19 6.7	2 0.7	4 1.4	3 1.1	16 5.6	14 4.9	7 2.5
	湘南地域	274 100.0	244 89.1	82 29.9	5 1.8	14 5.1	1 0.4	6 2.2	3 1.1	12 4.4	8 2.9	5 1.8
	県西地域	136 100.0	111 81.6	43 31.6	3 2.2	12 8.8	1 0.7	3 2.2	2 1.5	11 8.1	2 1.5	1 0.7
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,352 87.9	473 30.8	34 2.2	98 6.4	3 0.2	18 1.2	11 0.7	69 4.5	51 3.3
離婚		126 100.0	81 64.3	47 37.3	1 0.8	12 9.5	2 1.6	5 4.0	3 2.4	12 9.5	6 4.8	6 4.8
死別		14 100.0	12 85.7	4 28.6	0 0.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	3 27.3	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	21 95.5	10 45.5	0 0.0	4 18.2	1 4.5	1 4.5	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	173 100.0	131 75.7	51 29.5	2 1.2	13 7.5	3 1.7	9 5.2	3 1.7	18 10.4	7 4.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	465 83.8	179 32.3	13 2.3	28 5.0	1 0.2	8 1.4	4 0.7	35 6.3	24 4.3	6 1.1
	中央値以上	912 100.0	822 90.1	291 31.9	18 2.0	72 7.9	1 0.1	8 0.9	6 0.7	30 3.3	28 3.1	5 0.5

(3) いざという時のお金の援助

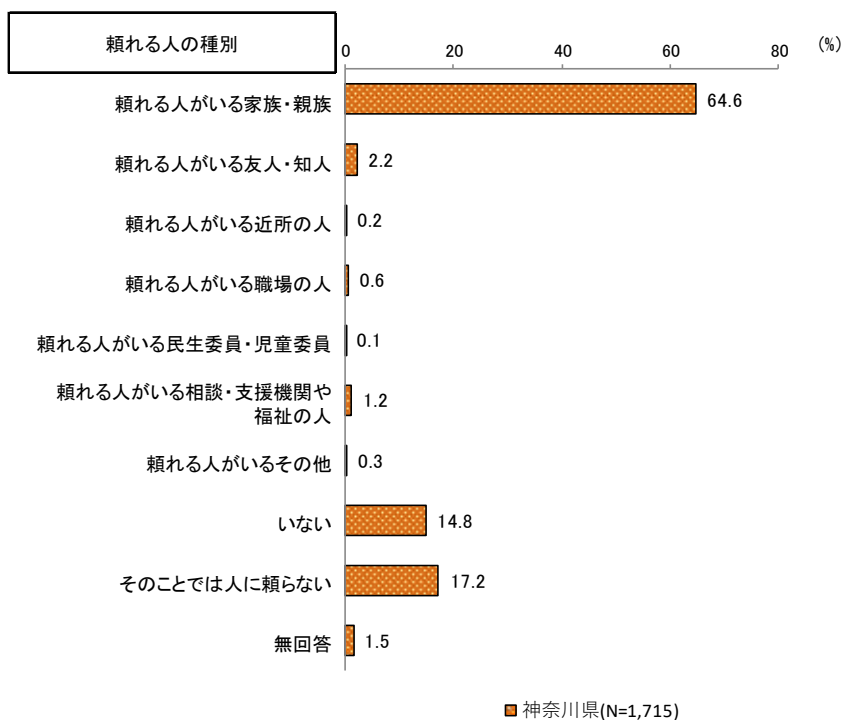
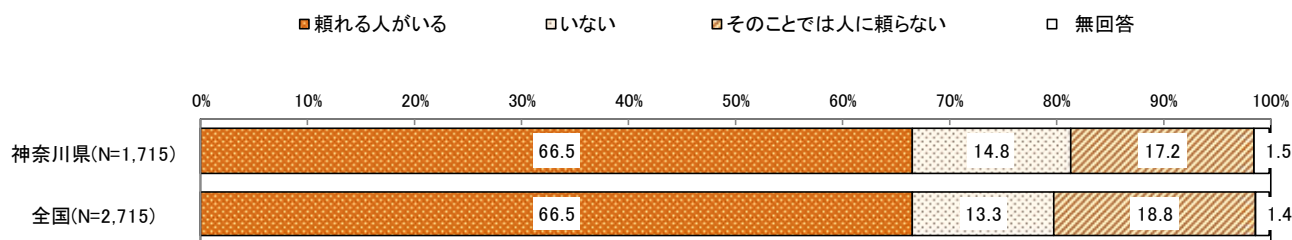
保護者票問 19 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。

(S A/M A)

c) いざという時のお金の援助

いざという時のお金の援助の有無は「頼れる人がいる」が66.5%、「いない」が14.8%、「そのことでは人に頼らない」が17.2%となっている。全国調査と比較すると、いずれの項目も同程度となっている。

頼れる人の種別は「家族・親族」が64.6%で最も高く、次いで「友人・知人」が2.2%となっている。



クロス集計結果

ほとんどの属性で「頼れる人がいる」が最も高く、頼れる人については「家族・親族」が高くなっている。一方で婚姻状況を見ると、[未婚]では頼れる人がいないの割合が45.5%と最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

		全 体	頼れる人が いる	いない	そのこと では人に頼ら ない	無回答
全 体		1,715 100.0	1,141 66.5	253 14.8	295 17.2	26 1.5
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	418 69.1	75 12.4	106 17.5	6 1.0
	川崎地域	279 100.0	190 68.1	40 14.3	45 16.1	4 1.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	85 63.0	22 16.3	23 17.0	5 3.7
	県央地域	284 100.0	175 61.6	54 19.0	51 18.0	4 1.4
	湘南地域	274 100.0	184 67.2	39 14.2	47 17.2	4 1.5
	県西地域	136 100.0	87 64.0	23 16.9	23 16.9	3 2.2
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,031 67.0	210 13.7	276 17.9
離婚		126 100.0	78 61.9	30 23.8	15 11.9	3 2.4
死別		14 100.0	9 64.3	3 21.4	2 14.3	0 0.0
未婚		11 100.0	4 36.4	5 45.5	1 9.1	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	18 81.8	3 13.6	1 4.5	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	173 100.0	95 54.9	52 30.1	24 13.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	377 67.9	103 18.6	71 12.8	4 0.7
	中央値以上	912 100.0	625 68.5	90 9.9	190 20.8	7 0.8

(上段:件数、下段:%)

		全 体	頼れる人が いる 家 族・親族	頼れる人が いる 友 人・知人	頼れる人が いる 近所 の人	頼れる人が いる 職場 の人	頼れる人が いる 民生 委員・児童 委員	頼れる人が いる 相 談・支援機 関や福祉 の人	頼れる人が いる そ の他	いない	そのこと では人に頼ら ない	無回答
全 体		1,715 100.0	1,108 64.6	37 2.2	4 0.2	11 0.6	1 0.1	20 1.2	6 0.3	253 14.8	295 17.2	26 1.5
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	405 66.9	11 1.8	3 0.5	5 0.8	0 0.0	7 1.2	3 0.5	75 12.4	106 17.5	6 1.0
	川崎地域	279 100.0	184 65.9	11 3.9	0 0.0	3 1.1	1 0.4	1 0.4	1 0.4	40 14.3	45 16.1	4 1.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	81 60.0	3 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.2	1 0.7	22 16.3	23 17.0	5 3.7
	県央地域	284 100.0	170 59.9	4 1.4	0 0.0	1 0.4	0 0.0	4 1.4	1 0.4	54 19.0	51 18.0	4 1.4
	湘南地域	274 100.0	183 66.8	4 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.1	0 0.0	39 14.2	47 17.2	4 1.5
	県西地域	136 100.0	83 61.0	4 2.9	1 0.7	2 1.5	0 0.0	2 1.5	0 0.0	23 16.9	23 16.9	3 2.2
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,015 66.0	25 1.6	4 0.3	8 0.5	0 0.0	9 0.6	4 0.3	210 13.7	276 17.9
離婚		126 100.0	64 50.8	9 7.1	0 0.0	2 1.6	0 0.0	7 5.6	2 1.6	30 23.8	15 11.9	3 2.4
死別		14 100.0	9 64.3	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	2 14.3	0 0.0
未婚		11 100.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	5 45.5	1 9.1	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	18 81.8	1 4.5	0 0.0	1 4.5	1 4.5	1 4.5	0 0.0	3 13.6	1 4.5	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	173 100.0	88 50.9	8 4.6	1 0.6	2 1.2	1 0.6	7 4.0	0 0.0	52 30.1	24 13.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	364 65.6	13 2.3	1 0.2	3 0.5	0 0.0	3 0.5	3 0.5	103 18.6	71 12.8	4 0.7
	中央値以上	912 100.0	617 67.7	15 1.6	2 0.2	5 0.5	0 0.0	6 0.7	3 0.3	90 9.9	190 20.8	7 0.8

1-8. 保護者の心理的な状態

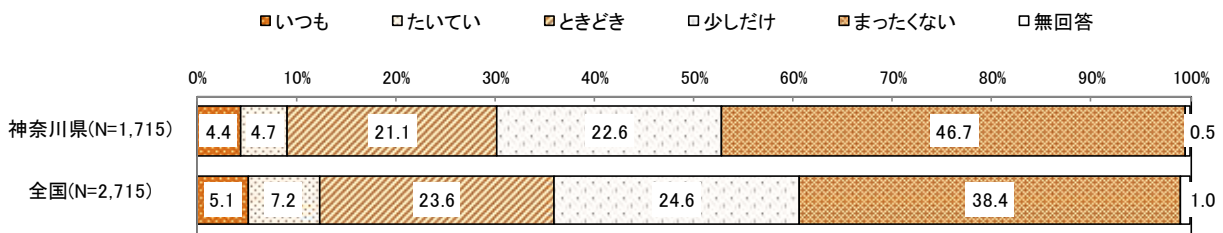
保護者票問 25 次の a)～f)の質問について、この 1 か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。(SA)

- a)神経過敏に感じた
- b)絶望的だと感じた
- c)そわそわ、落ち着かなく感じた
- d)気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じた
- e)何をするのも面倒だと感じた
- f)自分は価値のない人間だと感じた

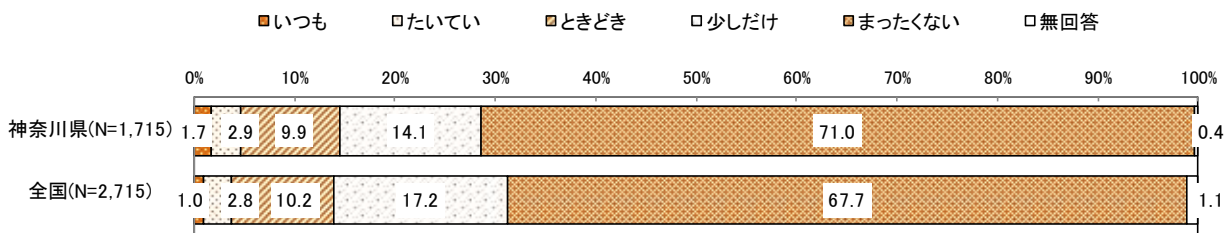
保護者の心理的な状態を 6 項目別にみると、【感じた】(「いつも」、「たいてい」、「ときどき」、「少しだけ」の合計)は「何をするにも面倒だと感じた」が 65.6%で最も高く、次いで「神経過敏に感じた」が 52.8%、「気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じた」が 46.6%、「そわそわ、落ち着かなく感じた」が 43.4%、「自分は価値のない人間だと感じた」が 34.2%、「絶望的だと感じた」が 28.6%となっている。

【感じた】の割合を全国調査と比較すると、神奈川県はすべての項目で下回っており、特に「神経過敏に感じた」は約 8 ポイント低い結果となっている。

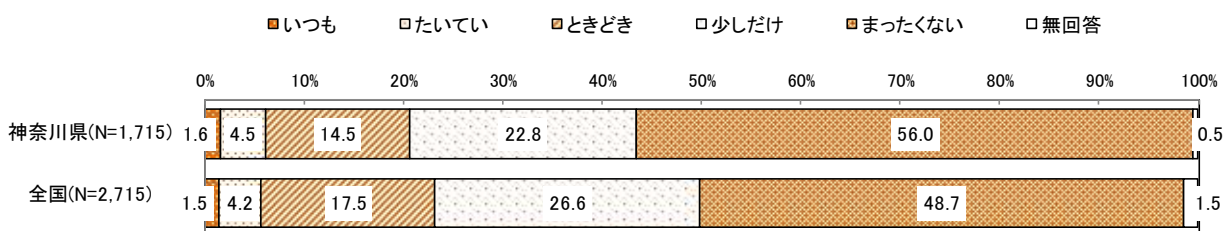
a)神経過敏に感じた



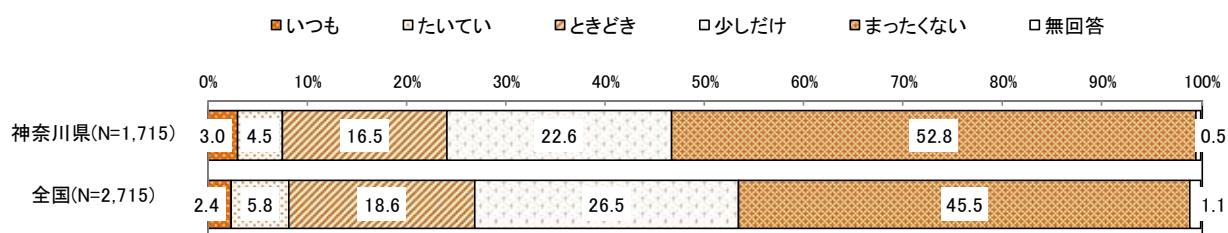
b)絶望的だと感じた



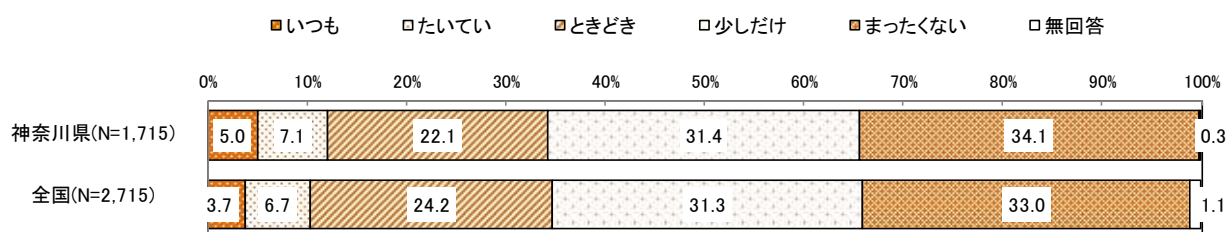
c)そわそわ、落ち着かなく感じた



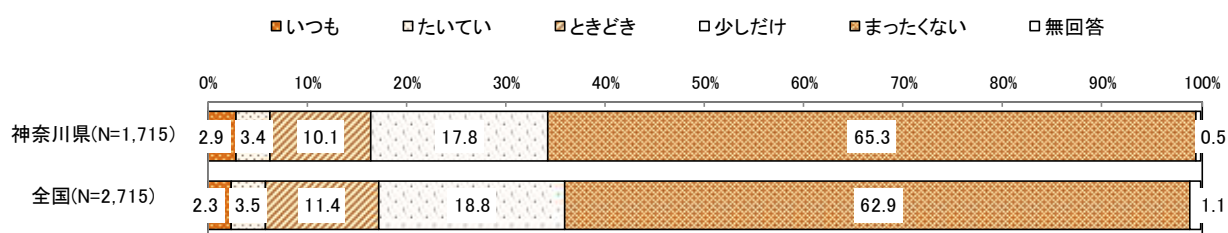
d) 気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じた



e) 何をするのも面倒だと感じた



f) 自分は価値のない人間だと感じた



クロス集計結果

【感じた】の割合を居住地区で見ると、【県西地域】では「神経過敏に感じた」、「絶望的だと感じた」、「気分が沈みこんで、何が起ころとも気が晴れないように感じた」が他の地区に比べて高くなっている。また、【横須賀三浦地域】では「そわそわ、落ち着かなく感じた」、「何をするのも面倒だと感じた」、「自分は価値のない人間だと感じた」が他の地区に比べて高くなっている。

【感じた】の割合を婚姻状況で見ると、「絶望的だと感じた」において、【結婚している（再婚や事実婚を含む。）】が26.5%、【離婚】が51.6%と、25ポイント以上の差がみられた。

【感じた】の割合を等価可処分所得で見ると、「絶望的だと感じた」、「自分は価値のない人間だと感じた」において、【中央値の2分の1未満】が【中央値以上】を30ポイント以上上回る結果となった。

(上段: 件数、下段: %)

a)神経過敏に感じた		全 体	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全 体		1,715 100.0	76 4.4	81 4.7	362 21.1	387 22.6	801 46.7	8 0.5
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	33 5.5	23 3.8	114 18.8	141 23.3	293 48.4	1 0.2
	川崎地域	279 100.0	7 2.5	12 4.3	63 22.6	74 26.5	121 43.4	2 0.7
	横須賀三浦地域	135 100.0	4 3.0	7 5.2	42 31.1	22 16.3	59 43.7	1 0.7
	県央地域	284 100.0	13 4.6	18 6.3	47 16.5	58 20.4	146 51.4	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	11 4.0	16 5.8	59 21.5	50 18.2	137 50.0	1 0.4
	県西地域	136 100.0	8 5.9	5 3.7	37 27.2	42 30.9	43 31.6	1 0.7
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	54 3.5	70 4.6	319 20.7	352 22.9	737 47.9
離婚		126 100.0	17 13.5	8 6.3	32 25.4	23 18.3	46 36.5	0 0.0
死別		14 100.0	1 7.1	1 7.1	6 42.9	2 14.3	4 28.6	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	4 36.4	3 27.3	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	1 4.5	2 9.1	2 9.1	6 27.3	11 50.0	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	173 100.0	17 9.8	13 7.5	58 33.5	35 20.2	49 28.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	30 5.4	36 6.5	117 21.1	132 23.8	238 42.9	2 0.4
	中央値以上	912 100.0	23 2.5	28 3.1	175 19.2	202 22.1	483 53.0	1 0.1

(上段: 件数、下段: %)

b)絶望的だと感じた		全 体	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全 体		1,715 100.0	30 1.7	49 2.9	170 9.9	241 14.1	1,218 71.0	7 0.4
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	15 2.5	9 1.5	52 8.6	90 14.9	438 72.4	1 0.2
	川崎地域	279 100.0	2 0.7	11 3.9	29 10.4	37 13.3	199 71.3	1 0.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	2 1.5	3 2.2	18 13.3	19 14.1	92 68.1	1 0.7
	県央地域	284 100.0	3 1.1	12 4.2	27 9.5	36 12.7	204 71.8	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	4 1.5	7 2.6	25 9.1	41 15.0	196 71.5	1 0.4
	県西地域	136 100.0	4 2.9	7 5.1	19 14.0	17 12.5	88 64.7	1 0.7
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	24 1.6	42 2.7	134 8.7	208 13.5	1,125 73.1
離婚		126 100.0	5 4.0	5 4.0	31 24.6	24 19.0	61 48.4	0 0.0
死別		14 100.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	3 21.4	8 57.1	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	8 72.7	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	0 0.0	0 0.0	2 9.1	4 18.2	16 72.7	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	173 100.0	9 5.2	9 5.2	38 22.0	45 26.0	71 41.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	14 2.5	25 4.5	58 10.5	87 15.7	370 66.7	1 0.2
	中央値以上	912 100.0	7 0.8	11 1.2	63 6.9	102 11.2	728 79.8	1 0.1

(上段:件数、下段:%)

c)それぞれ、落ち着かなく感じた		全 体	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全 体		1,715 100.0	27 1.6	78 4.5	249 14.5	391 22.8	961 56.0	9 0.5
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	12 2.0	23 3.8	77 12.7	135 22.3	357 59.0	1 0.2
	川崎地域	279 100.0	2 0.7	12 4.3	46 16.5	76 27.2	141 50.5	2 0.7
	横須賀三浦地域	135 100.0	2 1.5	4 3.0	28 20.7	33 24.4	67 49.6	1 0.7
	県央地域	284 100.0	5 1.8	21 7.4	31 10.9	57 20.1	168 59.2	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	2 0.7	13 4.7	39 14.2	58 21.2	161 58.8	1 0.4
	県西地域	136 100.0	4 2.9	5 3.7	28 20.6	30 22.1	67 49.3	2 1.5
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	22 1.4	64 4.2	213 13.8	351 22.8	881 57.3
離婚		126 100.0	3 2.4	11 8.7	32 25.4	27 21.4	53 42.1	0 0.0
死別		14 100.0	0 0.0	1 7.1	3 21.4	4 28.6	6 42.9	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	4 36.4	5 45.5	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	5 22.7	16 72.7	0 0.0
等価所得区分		中央値の2分の1未満	173 100.0	7 4.0	14 8.1	41 23.7	50 28.9	60 34.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	12 2.2	37 6.7	84 15.1	130 23.4	289 52.1	3 0.5
	中央値以上	912 100.0	7 0.8	22 2.4	115 12.6	204 22.4	563 61.7	1 0.1

(上段:件数、下段:%)

d)気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴れないように感じた		全 体	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全 体		1,715 100.0	52 3.0	78 4.5	283 16.5	388 22.6	905 52.8	9 0.5
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	17 2.8	26 4.3	82 13.6	127 21.0	352 58.2	1 0.2
	川崎地域	279 100.0	4 1.4	15 5.4	43 15.4	83 29.7	132 47.3	2 0.7
	横須賀三浦地域	135 100.0	3 2.2	6 4.4	28 20.7	34 25.2	63 46.7	1 0.7
	県央地域	284 100.0	14 4.9	12 4.2	47 16.5	56 19.7	153 53.9	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	5 1.8	13 4.7	55 20.1	55 20.1	145 52.9	1 0.4
	県西地域	136 100.0	9 6.6	6 4.4	28 20.6	33 24.3	58 42.6	2 1.5
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	44 2.9	61 4.0	241 15.7	351 22.8	834 54.2
離婚		126 100.0	6 4.8	13 10.3	33 26.2	28 22.2	46 36.5	0 0.0
死別		14 100.0	0 0.0	1 7.1	5 35.7	0 0.0	8 57.1	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2	5 45.5	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	0 0.0	1 4.5	2 9.1	7 31.8	12 54.5	0 0.0
等価所得区分		中央値の2分の1未満	173 100.0	11 6.4	15 8.7	51 29.5	40 23.1	55 31.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	28 5.0	31 5.6	91 16.4	134 24.1	269 48.5	2 0.4
	中央値以上	912 100.0	11 1.2	28 3.1	130 14.3	201 22.0	540 59.2	2 0.2

(上段: 件数、下段: %)

e)何をするのも面倒だと感じた		全 体	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全 体		1,715 100.0	86 5.0	121 7.1	379 22.1	538 31.4	585 34.1	6 0.3
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	32 5.3	41 6.8	122 20.2	201 33.2	209 34.5	0 0.0
	川崎地域	279 100.0	12 4.3	20 7.2	62 22.2	95 34.1	89 31.9	1 0.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	7 5.2	11 8.1	39 28.9	42 31.1	35 25.9	1 0.7
	県央地域	284 100.0	15 5.3	22 7.7	61 21.5	80 28.2	104 36.6	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	9 3.3	19 6.9	61 22.3	84 30.7	100 36.5	1 0.4
	県西地域	136 100.0	11 8.1	8 5.9	33 24.3	36 26.5	47 34.6	1 0.7
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	71 4.6	100 6.5	336 21.8	492 32.0	535 34.8
離婚		126 100.0	12 9.5	16 12.7	31 24.6	27 21.4	40 31.7	0 0.0
死別		14 100.0	1 7.1	2 14.3	5 35.7	5 35.7	1 7.1	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	3 27.3	3 27.3	2 18.2	2 18.2	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	0 0.0	0 0.0	4 18.2	11 50.0	7 31.8	0 0.0
等価所得区分		中央値の2分の1未満	173 100.0	16 9.2	21 12.1	56 32.4	45 26.0	34 19.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	40 7.2	40 7.2	136 24.5	169 30.5	170 30.6	0 0.0
	中央値以上	912 100.0	27 3.0	55 6.0	170 18.6	308 33.8	351 38.5	1 0.1

(上段: 件数、下段: %)

f)自分は価値のない人間だと感じた		全 体	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
全 体		1,715 100.0	49 2.9	59 3.4	174 10.1	305 17.8	1,120 65.3	8 0.5
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	18 3.0	17 2.8	63 10.4	96 15.9	409 67.6	2 0.3
	川崎地域	279 100.0	6 2.2	9 3.2	26 9.3	55 19.7	182 65.2	1 0.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	3 2.2	4 3.0	15 11.1	31 23.0	81 60.0	1 0.7
	県央地域	284 100.0	8 2.8	12 4.2	29 10.2	48 16.9	185 65.1	2 0.7
	湘南地域	274 100.0	5 1.8	13 4.7	28 10.2	52 19.0	175 63.9	1 0.4
	県西地域	136 100.0	9 6.6	4 2.9	13 9.6	22 16.2	87 64.0	1 0.7
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	40 2.6	52 3.4	143 9.3	266 17.3	1,031 67.0
離婚		126 100.0	7 5.6	6 4.8	26 20.6	24 19.0	63 50.0	0 0.0
死別		14 100.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	6 42.9	6 42.9	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	3 27.3	4 36.4	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	5 22.7	16 72.7	0 0.0
等価所得区分		中央値の2分の1未満	173 100.0	12 6.9	6 3.5	38 22.0	46 26.6	69 39.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	20 3.6	36 6.5	50 9.0	99 17.8	349 62.9	1 0.2
	中央値以上	912 100.0	17 1.9	16 1.8	71 7.8	149 16.3	658 72.1	1 0.1

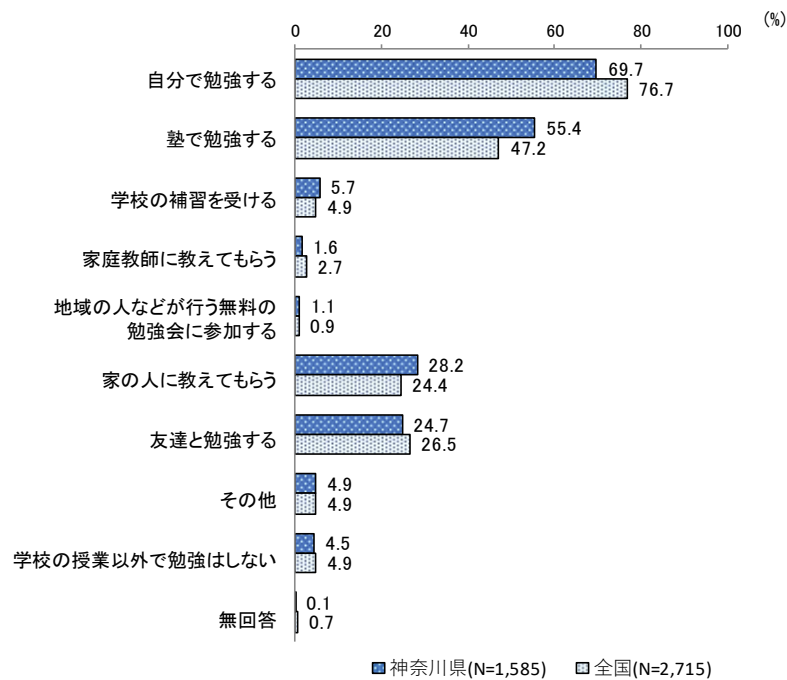
2. 子どもの生活状況、「貧困の連鎖」リスクの発生状況

2-1. 学習の状況

(1) ふだんの勉強の仕方

中学生票問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。(M A)

ふだんの勉強の仕方は「自分で勉強する」が69.7%で最も高く、次いで「塾で勉強する」が55.4%、「家の人に教えてもらう」が28.2%となっている。全国調査と比較すると、「塾で勉強する」では神奈川県が約8ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果の見方

子どもの調査結果分析で使用する保護者のクロス集計軸（居住地区、婚姻状況、等価可処分所得）は、マッチング票結果を用いて算出している。マッチング票とは、中学2年生票と保護者票をIDで紐づけたものであり、子ども票とは母数が異なる。そのため、各項目の割合も子ども票の全体とクロス集計結果の全体と異なっている（以下、子ども調査結果分析では同様）。

例 中学生票問2：全体結果 神奈川県(N=1,585)、／クロス集計表：全体(N=1,547)

クロス集計結果

ほとんどの属性で「自分で勉強する」が最も高くなっている。

「塾で勉強する」の割合を等価可処分所得で見ると、[中央値の2分の1未満]が43.0%、[中央値以上]が61.8%と18ポイント以上の差がみられた。また、婚姻状況で見ると、「結婚している（再婚や事実婚を含む）」が56.8%、「離婚」が41.1%と15ポイント以上の差がみられた。

(上段:件数、下段:%)

		全 体	自分で勉強する	塾で勉強する	学校の補習を受ける	家庭教師に教えてもらう	地域の人などが行う無料の勉強会に参加する	家の人に教えてもらう	友達と勉強する	その他	学校の授業以外で勉強はしない	無回答
全 体		1,547 100.0	1,077 69.6	858 55.5	89 5.8	25 1.6	18 1.2	435 28.1	383 24.8	77 5.0	70 4.5	2 0.1
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	383 70.7	315 58.1	30 5.5	9 1.7	3 0.6	150 27.7	127 23.4	27 5.0	21 3.9	1 0.2
	川崎地域	251 100.0	177 70.5	144 57.4	20 8.0	5 2.0	3 1.2	68 27.1	75 29.9	13 5.2	10 4.0	0 0.0
	横須賀三浦地域	124 100.0	82 66.1	66 53.2	8 6.5	0 0.0	0 0.0	35 28.2	24 19.4	5 4.0	13 10.5	0 0.0
	県央地域	261 100.0	180 69.0	137 52.5	11 4.2	5 1.9	3 1.1	77 29.5	71 27.2	17 6.5	11 4.2	1 0.4
	湘南地域	242 100.0	171 70.7	131 54.1	13 5.4	3 1.2	5 2.1	64 26.4	55 22.7	10 4.1	11 4.5	0 0.0
	県西地域	126 100.0	83 65.9	64 50.8	7 5.6	3 2.4	4 3.2	41 32.5	31 24.6	5 4.0	4 3.2	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	968 69.7	789 56.8	78 5.6	21 1.5	11 0.8	403 29.0	338 24.4	71 5.1	55 4.0
離婚	112 100.0	70 62.5	46 41.1	6 5.4	4 3.6	4 3.6	23 20.5	29 25.9	5 4.5	14 12.5	0 0.0	
死別	13 100.0	12 92.3	9 69.2	2 15.4	0 0.0	0 0.0	1 7.7	4 30.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
未婚	11 100.0	9 81.8	5 45.5	3 27.3	0 0.0	1 9.1	3 27.3	4 36.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
いない	19 100.0	15 78.9	8 42.1	0 0.0	0 0.0	1 5.3	5 26.3	7 36.8	0 0.0	1 5.3	0 0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	151 100.0	93 61.6	65 43.0	9 6.0	3 2.0	6 4.0	41 27.2	39 25.8	10 6.6	14 9.3	1 0.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	330 65.0	250 49.2	32 6.3	8 1.6	5 1.0	146 28.7	117 23.0	28 5.5	32 6.3	0 0.0
	中央値以上	815 100.0	601 73.7	504 61.8	45 5.5	13 1.6	7 0.9	232 28.5	209 25.6	32 3.9	22 2.7	1 0.1

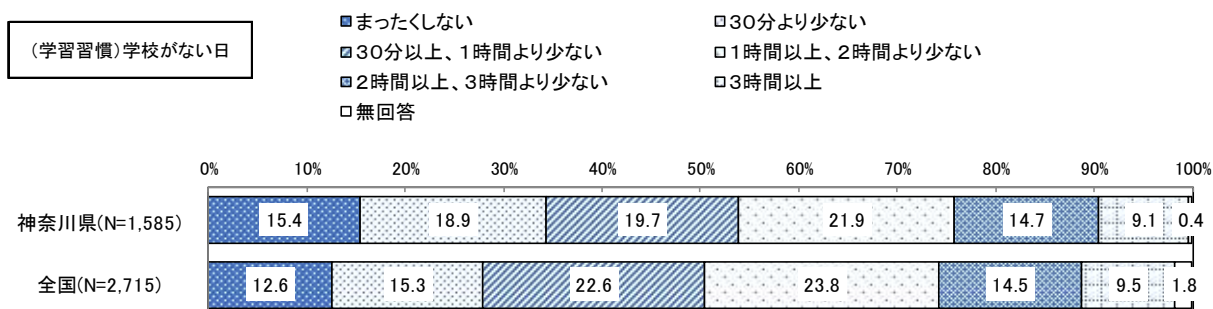
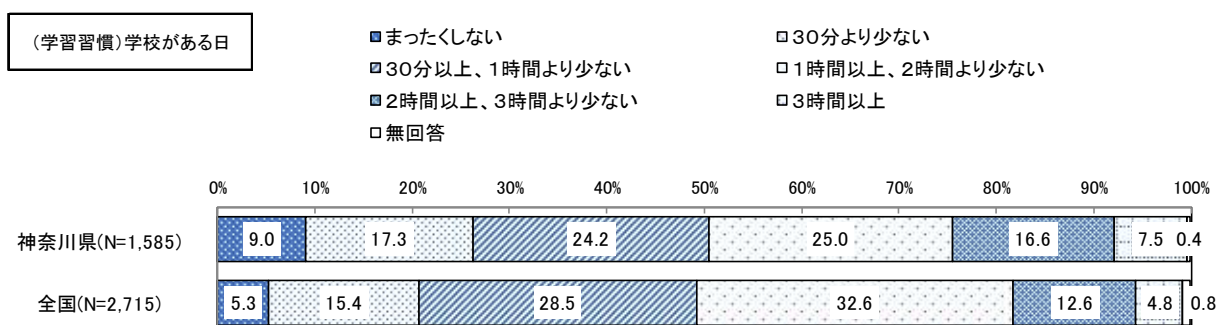
(注)

(2) 1日あたりの勉強時間

中学生票問3 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。(SA)

1日あたりの勉強時間をみると、学校がある日とない日ともに「1時間以上、2時間より少ない」がそれぞれ最も高くなっている。

1時間以上の割合を全国調査と比較すると、学校がある日の神奈川県(49.1%)と全国調査(50.0%)は同程度となっている。また、学校がない日では神奈川県(45.7%)が全国調査(47.8%)を約2ポイント下回る結果となっている。



クロス集計結果

学校がある日の勉強時間が1時間以上の割合を属性別でみると、居住地区は【横浜地域】が54.8%、婚姻状況では【結婚している(再婚や事実婚を含む)】が50.3%、等価可処分所得では【中央値以上】が55.9%とそれぞれ最も高くなっている。

また、等価可処分所得をみると1時間以上の学習時間について、【中央値の2分の1未満】では35.1%と【中央値以上】を20ポイント程度下回る結果となっている。

学校がない日の勉強時間が1時間以上の割合を属性別でみると、居住地区では【横浜地域】が53.7%、婚姻状況では【いない】と【結婚している(再婚や事実婚を含む)】がともに約47%、等価可処分所得では【中央値以上】が54.8%とそれぞれ最も高くなっている。

また、等価可処分所得をみると1時間以上の学習時間について、【中央値の2分の1未満】では29.8%と【中央値以上】を25ポイント下回る結果となっている。

(上段:件数、下段:%)

(学習習慣)学校がある日		全 体	まったく しない	30分より 少ない	30分以 上、1時間 より少ない	1時間以 上、2時間 より少ない	2時間以 上、3時間 より少ない	3時間以上	無回答
全 体		1,547 100.0	136 8.8	268 17.3	373 24.1	387 25.0	260 16.8	117 7.6	6 0.4
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	40 7.4	77 14.2	127 23.4	149 27.5	103 19.0	45 8.3	1 0.2
	川崎地域	251 100.0	22 8.8	36 14.3	64 25.5	62 24.7	46 18.3	21 8.4	0 0.0
	横須賀三浦地域	124 100.0	17 13.7	23 18.5	29 23.4	32 25.8	16 12.9	7 5.6	0 0.0
	県央地域	261 100.0	27 10.3	48 18.4	61 23.4	63 24.1	42 16.1	17 6.5	3 1.1
	湘南地域	242 100.0	16 6.6	58 24.0	58 24.0	53 21.9	35 14.5	21 8.7	1 0.4
	県西地域	126 100.0	14 11.1	26 20.6	34 27.0	27 21.4	18 14.3	6 4.8	1 0.8
保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	110 7.9	241 17.4	334 24.1	357 25.7	238 17.1	104 7.5	4 0.3
	離婚	112 100.0	20 17.9	19 17.0	26 23.2	18 16.1	18 16.1	11 9.8	0 0.0
	死別	13 100.0	1 7.7	1 7.7	5 38.5	5 38.5	0 0.0	1 7.7	0 0.0
	未婚	11 100.0	1 9.1	2 18.2	3 27.3	2 18.2	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	2 10.5	3 15.8	5 26.3	5 26.3	3 15.8	0 0.0	1 5.3
等 価 可 処 分	中央値の2分の1未満	151 100.0	23 15.2	36 23.8	37 24.5	23 15.2	21 13.9	9 6.0	2 1.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	56 11.0	117 23.0	115 22.6	116 22.8	63 12.4	40 7.9	1 0.2
	中央値以上	815 100.0	49 6.0	108 13.3	200 24.5	231 28.3	163 20.0	62 7.6	2 0.2

(上段:件数、下段:%)

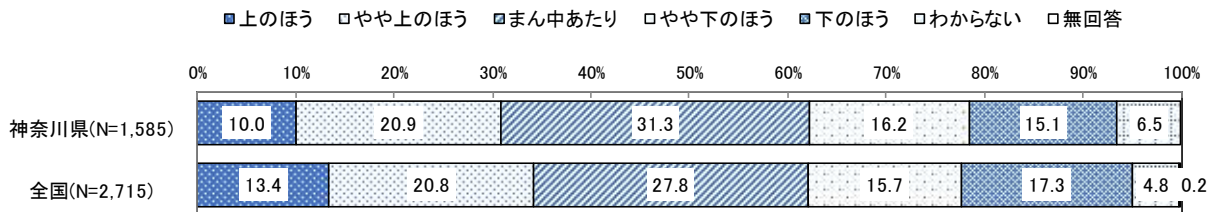
(学習習慣)学校がない日		全 体	まったく しない	30分より 少ない	30分以 上、1時間 より少ない	1時間以 上、2時間 より少ない	2時間以 上、3時間 より少ない	3時間以上	無回答
全 体		1,547 100.0	238 15.4	296 19.1	300 19.4	338 21.8	230 14.9	139 9.0	6 0.4
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	58 10.7	83 15.3	109 20.1	131 24.2	98 18.1	62 11.4	1 0.2
	川崎地域	251 100.0	33 13.1	45 17.9	47 18.7	61 24.3	36 14.3	28 11.2	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	30 24.2	29 23.4	15 12.1	23 18.5	16 12.9	11 8.9	0 0.0
	県央地域	261 100.0	54 20.7	57 21.8	46 17.6	52 19.9	36 13.8	14 5.4	2 0.8
	湘南地域	242 100.0	39 16.1	58 24.0	53 21.9	49 20.2	27 11.2	15 6.2	1 0.4
	県西地域	126 100.0	24 19.0	24 19.0	30 23.8	22 17.5	16 12.7	9 7.1	1 0.8
保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	195 14.0	268 19.3	265 19.1	307 22.1	220 15.9	129 9.3	4 0.3
	離婚	112 100.0	38 33.9	16 14.3	23 20.5	22 19.6	6 5.4	6 5.4	1 0.9
	死別	13 100.0	1 7.7	5 38.5	2 15.4	2 15.4	3 23.1	0 0.0	0 0.0
	未婚	11 100.0	2 18.2	0 0.0	5 45.5	2 18.2	0 0.0	1 9.1	1 9.1
	わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	1 5.3	5 26.3	4 21.1	5 26.3	1 5.3	3 15.8	0 0.0
等 価 可 処 分	中央値の2分の1未満	151 100.0	34 22.5	33 21.9	37 24.5	25 16.6	10 6.6	10 6.6	2 1.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	96 18.9	118 23.2	105 20.7	102 20.1	60 11.8	27 5.3	0 0.0
	中央値以上	815 100.0	93 11.4	132 16.2	141 17.3	197 24.2	157 19.3	92 11.3	3 0.4

(3) クラスの中での成績

中学生票問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(SA)

クラスの中での成績は「まん中あたり」が31.3%で最も高く、次いで「やや上のほう」が20.9%となっている。

【上のほう】（「上のほう」と「やや上のほう」の合計）の割合を全国調査と比較すると、神奈川県（30.9%）が全国調査（34.2%）を約3ポイント下回る結果となっている。



クロス集計結果

【上のほう】の割合を属性別で見ると、居住地区では【横浜地域】が33.1%、婚姻状況では【死別】が53.9%、等価可処分所得では【中央値以上】が36.7%とそれぞれ最も高くなっている。

また、【上のほう】の割合を等価可処分所得で見ると、【中央値の2分の1未満】では10.6%と、【中央値以上】を26ポイント以上、下回る結果となっている。

(上段:件数、下段:%)

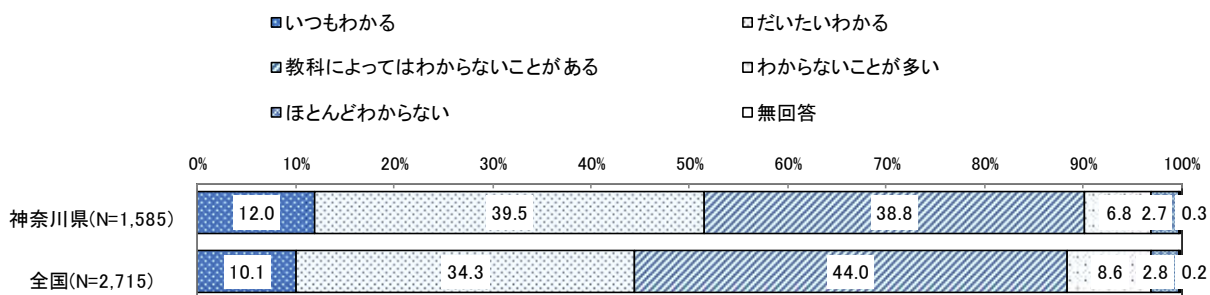
	全体	上のほう	やや上のほう	まん中あたり	やや下のほう	下のほう	わからない	無回答	
全体	1,547 100.0	153 9.9	320 20.7	490 31.7	252 16.3	231 14.9	101 6.5	0 0.0	
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	60 11.1	119 22.0	171 31.5	83 15.3	69 12.7	40 7.4	0 0.0
	川崎地域	251 100.0	20 8.0	42 16.7	82 32.7	50 19.9	37 14.7	20 8.0	0 0.0
	横須賀三浦地域	124 100.0	13 10.5	21 16.9	44 35.5	10 8.1	29 23.4	7 5.6	0 0.0
	県央地域	261 100.0	27 10.3	59 22.6	74 28.4	43 16.5	44 16.9	14 5.4	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	18 7.4	55 22.7	78 32.2	46 19.0	28 11.6	17 7.0	0 0.0
	県西地域	126 100.0	15 11.9	23 18.3	41 32.5	20 15.9	24 19.0	3 2.4	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	141 10.2	305 22.0	440 31.7	217 15.6	194 14.0	91 6.6
離婚		112 100.0	7 6.3	9 8.0	33 29.5	27 24.1	28 25.0	8 7.1	0 0.0
死別		13 100.0	3 23.1	4 30.8	1 7.7	2 15.4	2 15.4	1 7.7	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	1 9.1	3 27.3	3 27.3	4 36.4	0 0.0	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	2 10.5	1 5.3	10 52.6	3 15.8	2 10.5	1 5.3	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	6 4.0	10 6.6	42 27.8	34 22.5	45 29.8	14 9.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	31 6.1	102 20.1	157 30.9	101 19.9	84 16.5	33 6.5	0 0.0
	中央値以上	815 100.0	106 13.0	193 23.7	268 32.9	114 14.0	90 11.0	44 5.4	0 0.0

(4) 授業の理解状況

中学生票問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(SA)

授業の理解状況は「だいたいわかる」が39.5%で最も高く、次いで「教科によってはわからないことがある」が38.8%となっている。

【わかる】(「いつもわかる」と「だいたいわかる」の合計)の割合を全国調査と比較すると、神奈川県(51.5%)が全国調査(44.4%)を約7ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

【わかる】の割合を属性別でみると、居住地区では[横浜地域]が54.4%、婚姻状況では[死別]が61.6%、等価可処分所得では[中央値以上]が59.6%とそれぞれ最も高くなっている。

【わかる】の割合を等価可処分所得でみると、[中央値の2分の1未満]では26.5%と、[中央値以上]を30ポイント以上、下回る結果となっている。

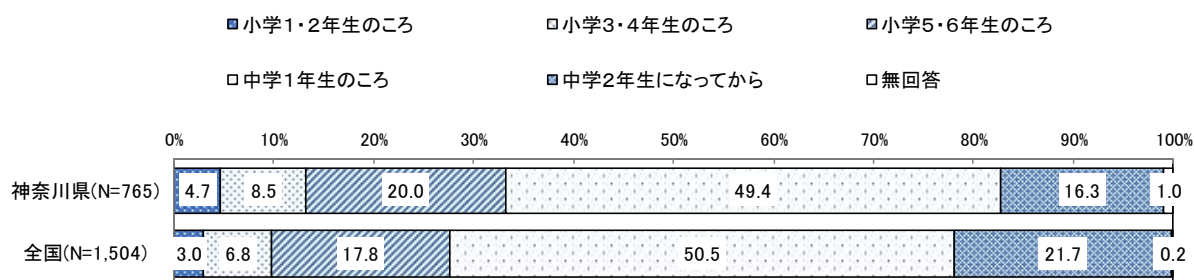
(上段:件数、下段:%)

		全体	いつもわかる	だいたいわかる	教科によってはわからないことがある	わからないことが多い	ほとんどわからない	無回答
全体		1,547	184	614	602	104	39	4
		100.0	11.9	39.7	38.9	6.7	2.5	0.3
保護者の居住地区	横浜地域	542	85	210	204	30	11	2
		100.0	15.7	38.7	37.6	5.5	2.0	0.4
	川崎地域	251	23	103	108	11	6	0
		100.0	9.2	41.0	43.0	4.4	2.4	0.0
	横須賀三浦地域	124	15	47	46	13	2	1
		100.0	12.1	37.9	37.1	10.5	1.6	0.8
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388	173	569	521	88	33	4
		100.0	12.5	41.0	37.5	6.3	2.4	0.3
	離婚	112	5	29	59	13	6	0
		100.0	4.5	25.9	52.7	11.6	5.4	0.0
等価可処分所得	死別	13	4	4	5	0	0	0
		100.0	30.8	30.8	38.5	0.0	0.0	0.0
	未婚	11	0	4	6	1	0	0
		100.0	0.0	36.4	54.5	9.1	0.0	0.0
	わからない	1	0	1	0	0	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
等価可処分所得	いない	19	2	7	8	2	0	0
		100.0	10.5	36.8	42.1	10.5	0.0	0.0
	中央値の2分の1未満	151	5	35	80	25	5	1
	100.0	3.3	23.2	53.0	16.6	3.3	0.7	
等価可処分所得	中央値の2分の1以上中央値未満	508	34	192	220	44	16	2
		100.0	6.7	37.8	43.3	8.7	3.1	0.4
等価可処分所得	中央値以上	815	127	359	283	30	15	1
		100.0	15.6	44.0	34.7	3.7	1.8	0.1

(5) 勉強がわからなくなった時期

中学生票問6 前の質問で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きます。いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(SA)

勉強がわからなくなった時期は「中学1年生のころ」が49.4%で最も高く、次いで「小学5・6年生のころ」が20.0%、「中学2年生になってから」が16.3%となっている。全国調査と比較すると、「中学2年生になってから」では神奈川県が約5ポイント下回る結果となっている。



クロス集計結果

ほとんどの属性で「中学1年生のころ」が最も高くなっている。

「中学1年生のころ」の割合を等価可処分所得でみると、[中央値の2分の1未満]が42.7%、[中央値以上]が55.5%と12ポイント以上の差がみられた。

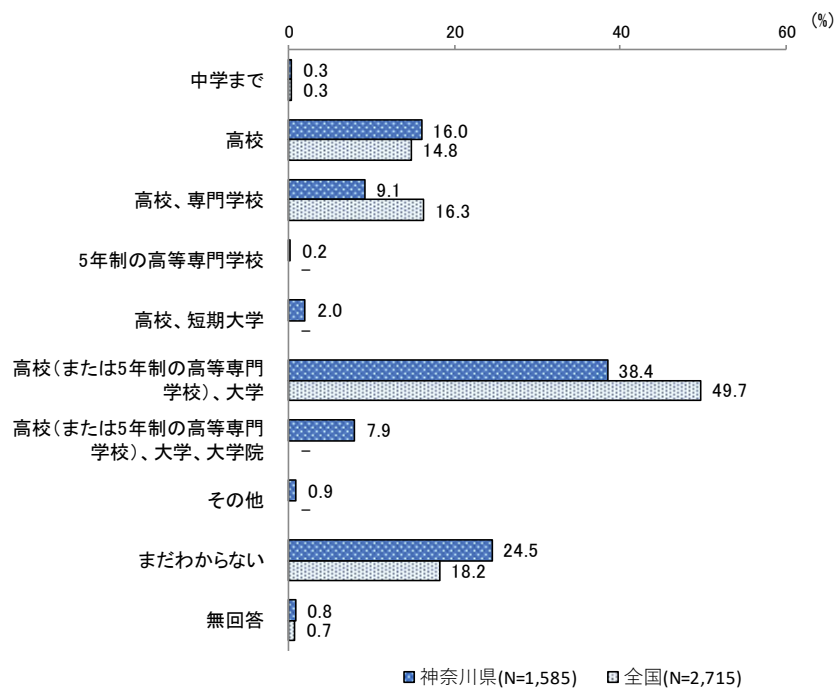
		(上段:件数、下段:%)						
		全体	小学1・2年生のころ	小学3・4年生のころ	小学5・6年生のころ	中学1年生のころ	中学2年生になってから	無回答
全体		745 100.0	33 4.4	62 8.3	148 19.9	371 49.8	123 16.5	8 1.1
保護者の居住地区	横浜地域	245 100.0	8 3.3	16 6.5	52 21.2	122 49.8	47 19.2	0 0.0
	川崎地域	125 100.0	5 4.0	12 9.6	27 21.6	59 47.2	21 16.8	1 0.8
	横須賀三浦地域	61 100.0	3 4.9	6 9.8	9 14.8	31 50.8	11 18.0	1 1.6
	県央地域	130 100.0	10 7.7	12 9.2	23 17.7	64 49.2	19 14.6	2 1.5
	湘南地域	119 100.0	6 5.0	8 6.7	25 21.0	65 54.6	13 10.9	2 1.7
	県西地域	64 100.0	1 1.6	8 12.5	12 18.8	30 46.9	11 17.2	2 3.1
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	642 100.0	27 4.2	54 8.4	122 19.0	325 50.6	107 16.7
離婚		78 100.0	4 5.1	8 10.3	21 26.9	35 44.9	9 11.5	1 1.3
死別		5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
未婚		7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	4 57.1	2 28.6	0 0.0
わからない		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		10 100.0	1 10.0	0 0.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	110 100.0	4 3.6	10 9.1	28 25.5	47 42.7	18 16.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	280 100.0	15 5.4	28 10.0	59 21.1	133 47.5	43 15.4	2 0.7
	中央値以上	328 100.0	12 3.7	18 5.5	56 17.1	182 55.5	57 17.4	3 0.9

2-2. 進学希望

(1) 進学したいと思う教育段階

中学生票問7 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。(SA)

進学したいと思う教育段階は「高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が38.4%で最も高く、次いで「まだわからない」が24.5%、「高校」が16.0%となっている。全国調査と比較すると、「高校（または5年制の高等専門学校）、大学」では神奈川県が約11ポイント下回る結果となっている。



※全国調査は「短大・高専・専門学校まで」16.3%、「大学またはそれ以外」49.7%となっています。

クロス集計結果

ほとんどの属性で「高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が最も高くなっている。

「高校」の割合を属性別でみると、居住地区では〔横須賀三浦地域〕が23.4%、婚姻状況では〔離婚〕が21.4%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が21.9%とそれぞれ最も高くなっている。

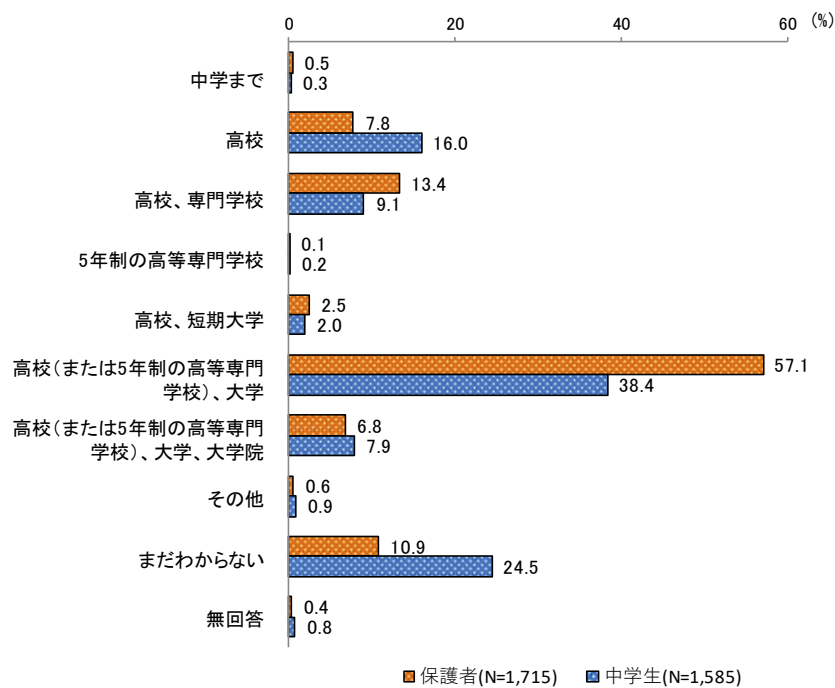
(上段: 件数、下段: %)

	全体	中学まで	高校	高校、専門学校	5年制の高等専門学校	高校、短期大学	高校(または5年制の高等専門学校)、大学	高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院	その他	まだわからない	無回答	
全体	1,547 100.0	4 0.3	245 15.8	142 9.2	2 0.1	32 2.1	595 38.5	118 7.6	13 0.8	384 24.8	12 0.8	
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	2 0.4	78 14.4	56 10.3	0 0.0	5 0.9	216 39.9	53 9.8	7 1.3	120 22.1	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	1 0.4	22 8.8	19 7.6	0 0.0	8 3.2	118 47.0	22 8.8	0 0.0	59 23.5	2 0.8
	横須賀三浦地域	124 100.0	0 0.0	29 23.4	11 8.9	1 0.8	3 2.4	45 36.3	5 4.0	1 0.8	29 23.4	0 0.0
	県央地域	261 100.0	0 0.0	55 21.1	25 9.6	0 0.0	10 3.8	84 32.2	19 7.3	3 1.1	63 24.1	2 0.8
	湘南地域	242 100.0	1 0.4	38 15.7	17 7.0	1 0.4	4 1.7	91 37.6	11 4.5	2 0.8	74 30.6	3 1.2
	県西地域	126 100.0	0 0.0	23 18.3	14 11.1	0 0.0	2 1.6	41 32.5	8 6.3	0 0.0	38 30.2	0 0.0
	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	2 0.1	214 15.4	114 8.2	2 0.1	28 2.0	551 39.7	112 8.1	12 0.9	345 24.9	8 0.6
離婚	112 100.0	2 1.8	24 21.4	24 21.4	0 0.0	1 0.9	30 26.8	3 2.7	1 0.9	23 20.5	4 3.6	
死別	13 100.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 46.2	2 15.4	0 0.0	4 30.8	0 0.0	
未婚	11 100.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1	0 0.0	1 9.1	3 27.3	0 0.0	0 0.0	4 36.4	0 0.0	
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	
いない	19 100.0	0 0.0	3 15.8	2 10.5	0 0.0	2 10.5	5 26.3	1 5.3	0 0.0	6 31.6	0 0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	151 100.0	2 1.3	33 21.9	27 17.9	0 0.0	4 2.6	33 21.9	5 3.3	1 0.7	42 27.8	4 2.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	1 0.2	100 19.7	69 13.6	1 0.2	17 3.3	145 28.5	25 4.9	4 0.8	141 27.8	5 1.0
	中央値以上	815 100.0	1 0.1	98 12.0	42 5.2	1 0.1	8 1.0	391 48.0	83 10.2	8 1.0	181 22.2	2 0.2

(2) 保護者と子どもの考え方的一致・不一致の状況

保護者と子どもの進学に対する考えをみると、保護者と中学生ともに「高校（または5年制の高等専門学校）、大学」が最も高くなっている。一方で「高校」までの進学希望は保護者の7.8%に対して、中学生は16.0%と約8ポイント上回る結果となっている。

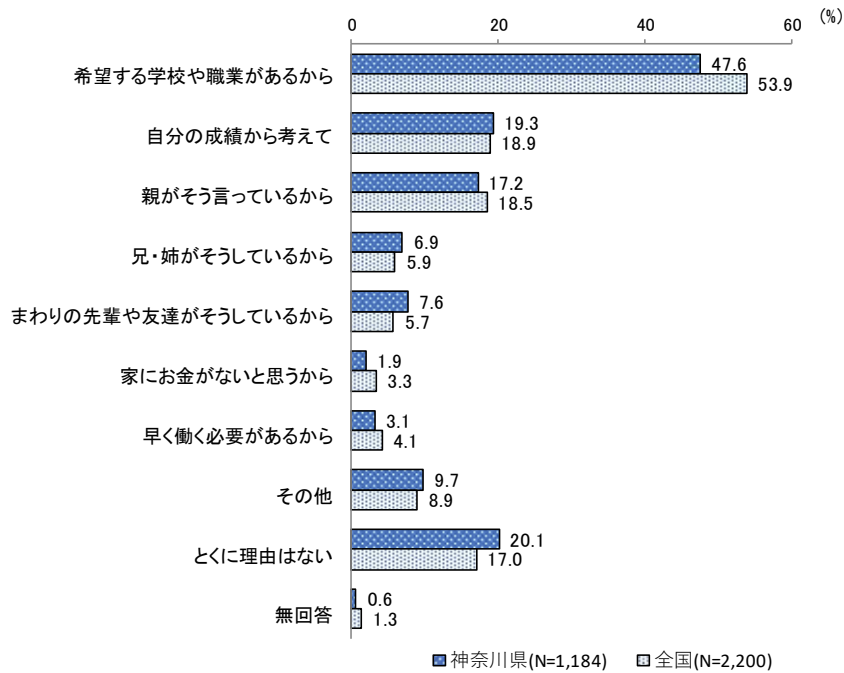
また、「まだわからない」については保護者が10.9%、中学生が24.5%と約14ポイントの差がみられた。



(3) 進学希望の教育段階についてそう考える理由

中学生票問8 前の質問で1～8と答えた場合、その理由を教えてください。(MA)

進学希望の教育段階についてそう考える理由は「希望する学校や職業があるから」が47.6%で最も高く、次いで「とくに理由はない」が20.1%、「自分の成績から考えて」が19.3%となっている。全国調査と比較すると、「希望する学校や職業があるから」では神奈川県が約6ポイント下回る結果となっている。



クロス集計結果

すべての属性で「希望する学校や職業があるから」が最も高くなっている。

「親がそう言っているから」の割合を居住地区でみると、[川崎地域]と[横須賀三浦地域]が2割を超えており、他の地区に比べて高くなっている。

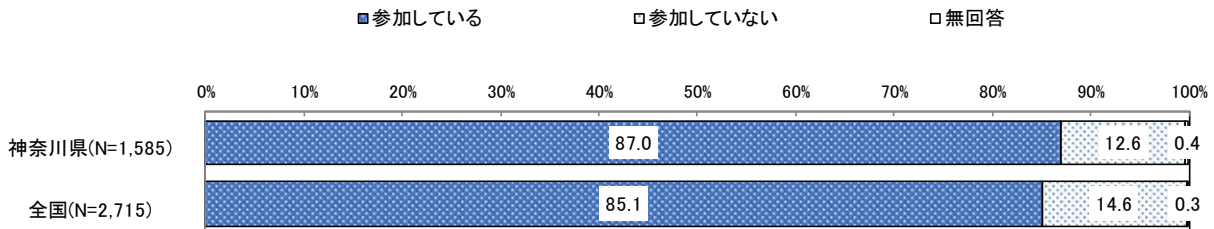
		(上段: 件数、下段: %)										
		全体	希望する学校や職業があるから	自分の成績から考えて	親がそう言っているから	兄・姉がそうしているから	まわりの先輩や友達がそうしているから	家にお金がないと思うから	早く働く必要があるから	その他	とくに理由はない	無回答
全体		1,151	547	222	197	78	88	22	37	109	234	7
		100.0	47.5	19.3	17.1	6.8	7.6	1.9	3.2	9.5	20.3	0.6
保護者の居住地区	横浜地域	417	208	78	60	25	28	6	13	46	78	2
		100.0	49.9	18.7	14.4	6.0	6.7	1.4	3.1	11.0	18.7	0.5
	川崎地域	190	84	37	49	14	19	4	7	17	45	2
		100.0	44.2	19.5	25.8	7.4	10.0	2.1	3.7	8.9	23.7	1.1
	横須賀三浦地域	95	29	18	21	10	5	1	6	12	22	0
		100.0	30.5	18.9	22.1	10.5	5.3	1.1	6.3	12.6	23.2	0.0
	県央地域	196	102	37	25	10	16	3	3	17	43	1
	100.0	52.0	18.9	12.8	5.1	8.2	1.5	1.5	8.7	21.9	0.5	
湘南地域	165	80	32	26	12	13	1	3	12	34	1	
	100.0	48.5	19.4	15.8	7.3	7.9	0.6	1.8	7.3	20.6	0.6	
県西地域	88	44	20	16	7	7	7	5	5	12	1	
	100.0	50.0	22.7	18.2	8.0	8.0	8.0	5.7	5.7	13.6	1.1	
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,035	489	203	182	71	77	15	32	100	216	6
		100.0	47.2	19.6	17.6	6.9	7.4	1.4	3.1	9.7	20.9	0.6
	離婚	85	38	16	12	7	11	4	5	8	11	1
		100.0	44.7	18.8	14.1	8.2	12.9	4.7	5.9	9.4	12.9	1.2
	死別	9	5	0	0	0	0	0	0	0	4	0
		100.0	55.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0
	未婚	7	4	1	2	0	0	2	0	0	1	0
	100.0	57.1	14.3	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
いない	13	10	2	1	0	0	1	0	0	2	0	
	100.0	76.9	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	15.4	0.0	
所得	中央値の2分の1未満	105	49	17	18	6	11	6	6	10	15	1
		100.0	46.7	16.2	17.1	5.7	10.5	5.7	5.7	9.5	14.3	1.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	362	170	69	58	28	25	13	16	33	73	2
	100.0	47.0	19.1	16.0	7.7	6.9	3.6	4.4	9.1	20.2	0.6	
中央値以上	632	304	122	115	40	49	1	15	61	137	4	
	100.0	48.1	19.3	18.2	6.3	7.8	0.2	2.4	9.7	21.7	0.6	

2-3. 部活動等への参加状況

(1) 部活動等への参加状況

中学生票問9 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。(SA)

部活動等への参加状況は「参加している」が87.0%、「参加していない」が12.6%となっている。全国調査と比較すると、「参加している」では神奈川県が約2ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

ほとんどの属性で「参加している」が最も高くなっている。

「参加している」の割合を等価可処分所得で見ると、「中央値の2分の1以上中央値未満」が89.0%、「中央値の2分の1未満」が72.8%と、15ポイント以上の差がみられた。また、婚姻状況みると「結婚している（再婚や事実婚を含む）」が88.2%、「離婚」が72.3%と、15ポイント以上の差がみられた。

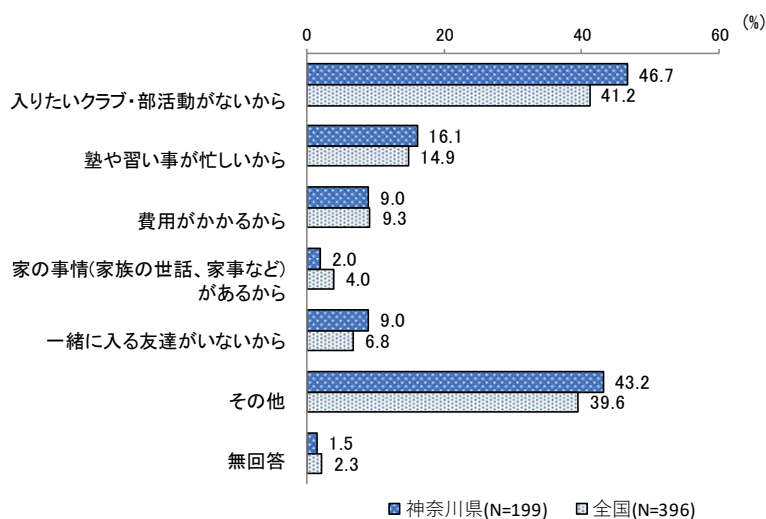
(上段:件数、下段:%)

		全 体	参加している	参加していない	無回答
全 体		1,547 100.0	1,347 87.1	193 12.5	7 0.5
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	469 86.5	70 12.9	3 0.6
	川崎地域	251 100.0	227 90.4	23 9.2	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	110 88.7	14 11.3	0 0.0
	県央地域	261 100.0	221 84.7	40 15.3	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	215 88.8	24 9.9	3 1.2
	県西地域	126 100.0	104 82.5	22 17.5	0 0.0
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	1,224 88.2	158 11.4
離婚		112 100.0	81 72.3	30 26.8	1 0.9
死別		13 100.0	13 100.0	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	10 90.9	1 9.1	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		19 100.0	16 84.2	3 15.8	0 0.0
等 価 可 処 分 所 得		中央値の2分の1未満	151 100.0	110 72.8	40 26.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	452 89.0	53 10.4	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	723 88.7	90 11.0	2 0.2

(2) 部活動等に参加していない理由

中学生票問 10 前の質問で「2 参加「していない」と答えた人にお聞きします。参加していない理由は何ですか。(MA)

部活動等に参加していない理由は「入りたいクラブ・部活動がないから」が 46.7%で最も高く、次いで「その他」が 43.2%、「塾や習い事が忙しいから」が 16.1%となっている。全国調査と比較すると、「入りたいクラブ・部活動がないから」では神奈川県が約 6 ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

参加していない理由を居住地区でみると、[横須賀三浦地域]、[県央地域]、[県西地域]では「入りたいクラブ・部活動がないから」が、[横浜地域]、[川崎地域]、[湘南地域]では「その他」がそれぞれ最も高くなっている。

婚姻状況でみると、[結婚している（再婚や事実婚を含む）]では「入りたいクラブ・部活動がないから」と「その他」が、[離婚]では「入りたいクラブ・部活動がないから」がそれぞれ最も高くなっている。

等価可処分所得でみると、[中央値の2分の1未満]、[中央値以上]では「入りたいクラブ・部活動がないから」が、[中央値の2分の1以上中央値未満]では「その他」がそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

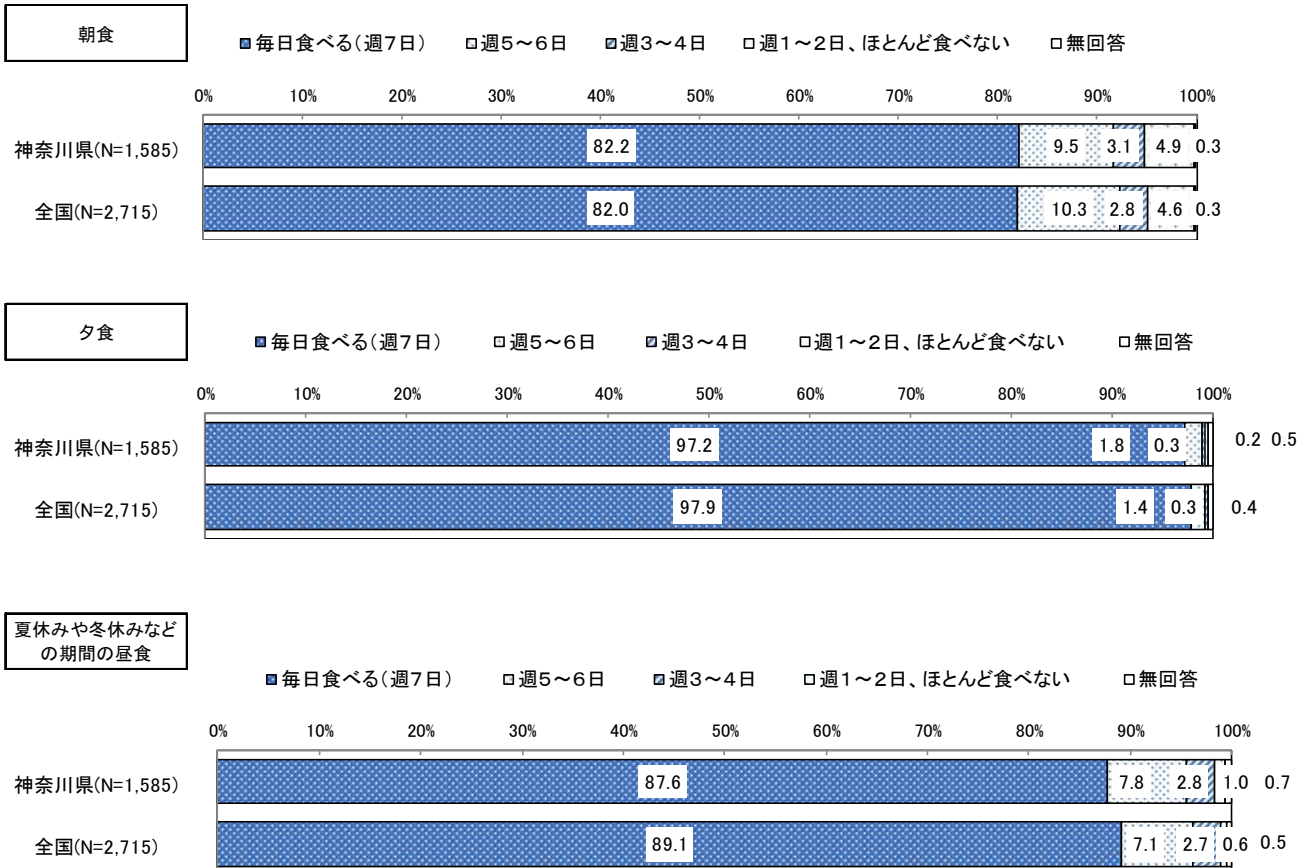
		全 体	入りたいクラブ・部活動がないから	塾や習い事が忙しいから	費用がかかるから	家の事情(家族の世話、家事など)があるから	一緒にいる友達がいないから	その他	無回答
全 体		193 100.0	91 47.2	32 16.6	17 8.8	3 1.6	18 9.3	83 43.0	3 1.6
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	70 100.0	29 41.4	12 17.1	4 5.7	0 0.0	7 10.0	31 44.3	3 4.3
	川崎地域	23 100.0	7 30.4	2 8.7	1 4.3	1 4.3	2 8.7	14 60.9	0 0.0
	横須賀三浦地域	14 100.0	9 64.3	3 21.4	0 0.0	0 0.0	2 14.3	4 28.6	0 0.0
	県央地域	40 100.0	23 57.5	5 12.5	4 10.0	1 2.5	3 7.5	15 37.5	0 0.0
	湘南地域	24 100.0	9 37.5	4 16.7	2 8.3	1 4.2	1 4.2	13 54.2	0 0.0
	県西地域	22 100.0	14 63.6	6 27.3	6 27.3	0 0.0	3 13.6	6 27.3	0 0.0
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	158 100.0	71 44.9	30 19.0	12 7.6	1 0.6	14 8.9	71 44.9
離婚		30 100.0	18 60.0	2 6.7	4 13.3	2 6.7	4 13.3	9 30.0	0 0.0
死別		0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0
等 価 可 処 分 所 得	中央値の2分の1未満	40 100.0	19 47.5	4 10.0	3 7.5	1 2.5	7 17.5	14 35.0	1 2.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	53 100.0	21 39.6	8 15.1	8 15.1	1 1.9	2 3.8	30 56.6	2 3.8
	中央値以上	90 100.0	43 47.8	20 22.2	5 5.6	1 1.1	9 10.0	37 41.1	0 0.0

2-4. 日常的な生活の状況

(1) 食事の状況

中学生票問 11 あなたは週にどれくらい、食事をしていますか。(SA)

食事の状況について食事別にみると、「毎日食べる(週7日)」の割合は[夕食]が97.2%で最も高く、次いで[夏休みや冬休みなどの期間の昼食]が87.6%、[朝食]が82.2%となっている。全国調査と比較すると、[夏休みや冬休みなどの期間の昼食]において、「毎日食べる(週7日)」の割合では神奈川県が約2ポイント下回っている。一方で[朝食]と[夕食]は同程度となっている。



クロス集計結果

三食の喫食頻度を属性別でみると、ほとんどの属性で「毎日食べる（週7日）」が最も高くなっている。

朝食の喫食頻度を等価可処分所得でみると、「毎日食べる（週7日）」の割合は「中央値の2分の1未満」が73.5%、「中央値以上」が85.2%と、12ポイント程度の差がみられた。

(上段:件数、下段:%)

朝食		全 体	毎日食べる (週7日)	週5~6日	週3~4日	週1~2 日、ほとん ど食べない	無回答
全 体		1,547 100.0	1,273 82.3	144 9.3	49 3.2	76 4.9	5 0.3
保護者の 居住地区	横浜地域	542 100.0	449 82.8	46 8.5	16 3.0	29 5.4	2 0.4
	川崎地域	251 100.0	207 82.5	24 9.6	9 3.6	10 4.0	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	105 84.7	6 4.8	5 4.0	8 6.5	0 0.0
	県央地域	261 100.0	212 81.2	28 10.7	9 3.4	11 4.2	1 0.4
	湘南地域	242 100.0	198 81.8	26 10.7	6 2.5	11 4.5	1 0.4
	県西地域	126 100.0	101 80.2	14 11.1	4 3.2	7 5.6	0 0.0
	保護者の 婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	1,158 83.4	125 9.0	42 3.0	59 4.3
離婚		112 100.0	80 71.4	16 14.3	2 1.8	14 12.5	0 0.0
死別		13 100.0	11 84.6	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	6 54.5	1 9.1	2 18.2	2 18.2	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	15 78.9	0 0.0	3 15.8	1 5.3	0 0.0
等 価 可 処 分 所 得		中央値の2分の1未満	151 100.0	111 73.5	20 13.2	7 4.6	13 8.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	411 80.9	46 9.1	19 3.7	30 5.9	2 0.4
	中央値以上	815 100.0	694 85.2	71 8.7	22 2.7	26 3.2	2 0.2

(上段:件数、下段:%)

夕食		全 体	毎日食べる (週7日)	週5~6日	週3~4日	週1~2 日、ほとん ど食べない	無回答
全 体		1,547 100.0	1,504 97.2	28 1.8	4 0.3	3 0.2	8 0.5
保護者の 居住地区	横浜地域	542 100.0	530 97.8	7 1.3	0 0.0	1 0.2	4 0.7
	川崎地域	251 100.0	246 98.0	3 1.2	0 0.0	1 0.4	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	119 96.0	3 2.4	1 0.8	0 0.0	1 0.8
	県央地域	261 100.0	256 98.1	3 1.1	1 0.4	0 0.0	1 0.4
	湘南地域	242 100.0	230 95.0	9 3.7	1 0.4	1 0.4	1 0.4
	県西地域	126 100.0	122 96.8	3 2.4	1 0.8	0 0.0	0 0.0
	保護者の 婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	1,358 97.8	19 1.4	3 0.2	2 0.1
離婚		112 100.0	103 92.0	5 4.5	1 0.9	1 0.9	2 1.8
死別		13 100.0	12 92.3	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	10 90.9	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	18 94.7	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
等価 所得 区分		中央値の2分の1未満	151 100.0	142 94.0	5 3.3	2 1.3	1 0.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	492 96.9	9 1.8	2 0.4	1 0.2	4 0.8
	中央値以上	815 100.0	801 98.3	11 1.3	0 0.0	0 0.0	3 0.4

(上段:件数、下段:%)

夏休みや冬休みなどの期間の昼食		全 体	毎日食べる (週7日)	週5~6日	週3~4日	週1~2 日、ほとん ど食べない	無回答
全 体		1,547 100.0	1,353 87.5	122 7.9	45 2.9	16 1.0	11 0.7
保護者の 居住地区	横浜地域	542 100.0	472 87.1	42 7.7	17 3.1	6 1.1	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	216 86.1	25 10.0	5 2.0	2 0.8	3 1.2
	横須賀三浦地域	124 100.0	108 87.1	7 5.6	7 5.6	1 0.8	1 0.8
	県央地域	261 100.0	231 88.5	19 7.3	6 2.3	4 1.5	1 0.4
	湘南地域	242 100.0	213 88.0	21 8.7	6 2.5	1 0.4	1 0.4
	県西地域	126 100.0	112 88.9	8 6.3	4 3.2	2 1.6	0 0.0
	保護者の 婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	1,232 88.8	103 7.4	34 2.4	10 0.7
離婚		112 100.0	84 75.0	12 10.7	8 7.1	6 5.4	2 1.8
死別		13 100.0	11 84.6	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	7 63.6	3 27.3	1 9.1	0 0.0	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	17 89.5	1 5.3	1 5.3	0 0.0	0 0.0
等価 所得 区分		中央値の2分の1未満	151 100.0	126 83.4	15 9.9	5 3.3	4 2.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	448 88.2	41 8.1	11 2.2	4 0.8	4 0.8
	中央値以上	815 100.0	723 88.7	56 6.9	24 2.9	6 0.7	6 0.7

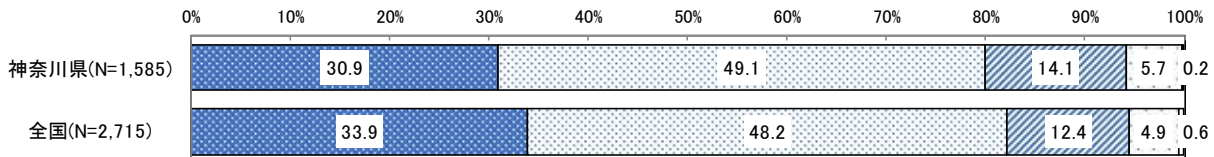
(2) 就寝時間

中学生票問 12 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、ほぼ同じ時間に寝ていますか。（SA）

就寝時間の規則性は「どちらかといえばそうである」が49.1%で最も高く、次いで「そうである」が30.9%、「どちらかといえばそうではない」が14.1%となっている。

【そうである】（「そうである」と「どちらかといえばそうである」の合計）の割合を全国調査と比較すると、神奈川県（80.0%）が全国調査（82.1%）を約2ポイント下回る結果となっている。

■そうである □どちらかといえばそうである □どちらかといえばそうではない □そうではない □無回答



クロス集計結果

【そうである】の割合を属性別でみると、居住地区では「横浜地域」が81.0%、婚姻状況では「いない」が94.8%、等価可処分所得では「中央値以上」が82.3%とそれぞれ最も高くなっている。

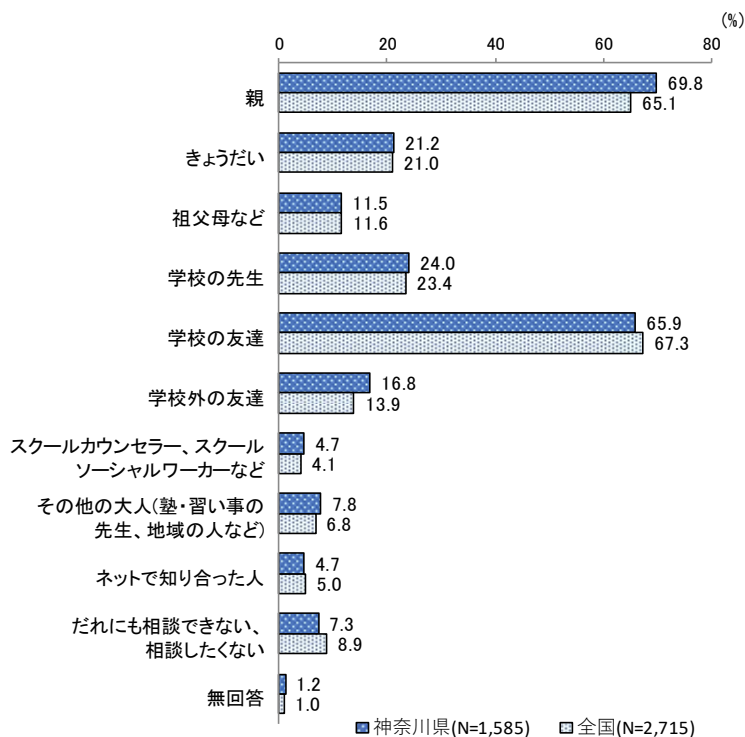
(上段:件数、下段:%)

		全体	そうである	どちらかといえばそうである	どちらかといえばそうではない	そうではない	無回答
全体		1,547 100.0	482 31.2	756 48.9	220 14.2	86 5.6	3 0.2
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	172 31.7	267 49.3	76 14.0	26 4.8	1 0.2
	川崎地域	251 100.0	67 26.7	133 53.0	36 14.3	15 6.0	0 0.0
	横須賀三浦地域	124 100.0	40 32.3	59 47.6	18 14.5	7 5.6	0 0.0
	県央地域	261 100.0	83 31.8	124 47.5	40 15.3	13 5.0	1 0.4
	湘南地域	242 100.0	83 34.3	112 46.3	30 12.4	16 6.6	1 0.4
	県西地域	126 100.0	37 29.4	60 47.6	20 15.9	9 7.1	0 0.0
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	429 30.9	688 49.6	191 13.8	77 5.5
離婚		112 100.0	37 33.0	46 41.1	21 18.8	8 7.1	0 0.0
死別		13 100.0	5 38.5	4 30.8	4 30.8	0 0.0	0 0.0
未婚		11 100.0	5 45.5	4 36.4	1 9.1	1 9.1	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	6 31.6	12 63.2	1 5.3	0 0.0	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	38 25.2	80 53.0	22 14.6	11 7.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	143 28.1	250 49.2	86 16.9	26 5.1	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	284 34.8	387 47.5	104 12.8	40 4.9	0 0.0

(3) 相談できると思う相手

中学生票問 13 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。(MA)

相談相手は「親」が69.8%で最も高く、次いで「学校の友達」が65.9%、「学校の先生」が24.0%、「きょうだい」が21.2%となっている。全国調査と比較すると、「親」が約5ポイント、「学校外の友達」では約3ポイント、それぞれ神奈川県が上回る結果となっている。



クロス集計結果

相談相手はほとんどの属性で「親」が最も高くなっている。

居住地区でみると、[川崎地域] のみ「学校の友達」が 68.1%と最も高くなっている。また、等価可処分所得でみると、[中央値の 2 分の 1 以上中央値未満] では、「親」と「学校の友達」がともに 67.5%と最も高くなっている。

「だれにも相談できない、相談したくない」の割合を婚姻状況でみると、[未婚] が 45.5%と他の属性と比べて高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

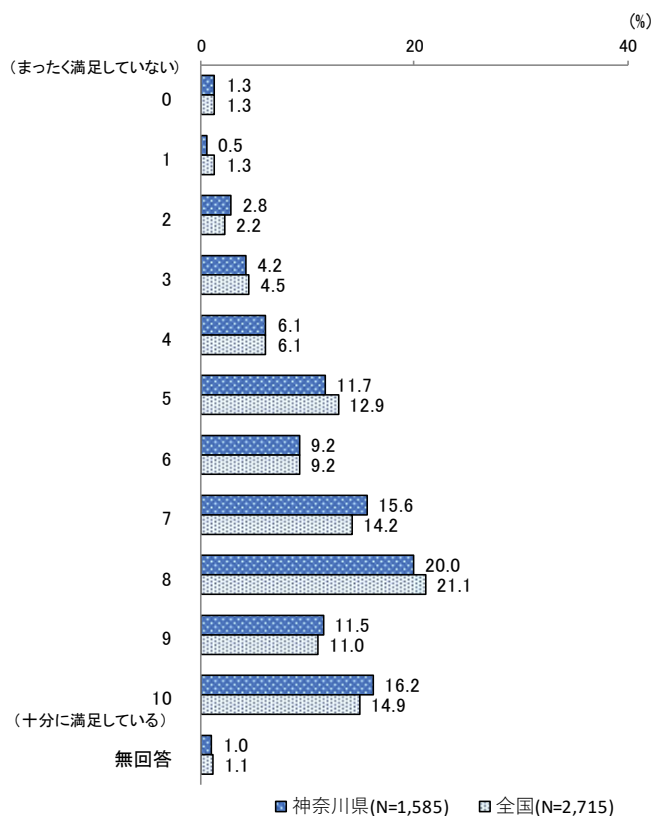
	全 体	親	きょうだい	祖父母など	学校の先生	学校の友達	学校外の友達	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど	その他の大人(塾・習い事の先生、地域の大人など)	ネットで知り合った人	だれにも相談できない、相談したくない	無回答	
全 体	1,547 100.0	1,084 70.1	324 20.9	177 11.4	370 23.9	1,017 65.7	260 16.8	73 4.7	122 7.9	69 4.5	112 7.2	19 1.2	
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	378 69.7	113 20.8	60 11.1	120 22.1	349 64.4	91 16.8	31 5.7	34 6.3	28 5.2	40 7.4	7 1.3
	川崎地域	251 100.0	170 67.7	54 21.5	25 10.0	54 21.5	171 68.1	47 18.7	11 4.4	23 9.2	11 4.4	21 8.4	2 0.8
	横須賀三浦地域	124 100.0	84 67.7	17 13.7	17 13.7	25 20.2	82 66.1	22 17.7	4 3.2	14 11.3	5 4.0	5 4.0	3 2.4
	県央地域	261 100.0	188 72.0	54 20.7	32 12.3	78 29.9	174 66.7	53 20.3	9 3.4	26 10.0	9 3.4	16 6.1	2 0.8
	湘南地域	242 100.0	176 72.7	56 23.1	22 9.1	53 21.9	162 66.9	33 13.6	9 3.7	17 7.0	12 5.0	18 7.4	2 0.8
	県西地域	126 100.0	87 69.0	30 23.8	20 15.9	39 31.0	78 61.9	14 11.1	8 6.3	7 5.6	4 3.2	12 9.5	3 2.4
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	981 70.7	293 21.1	156 11.2	345 24.9	931 67.1	247 17.8	67 4.8	111 8.0	62 4.5	95 6.8
離婚		112 100.0	79 70.5	22 19.6	15 13.4	18 16.1	57 50.9	10 8.9	4 3.6	9 8.0	6 5.4	7 6.3	4 3.6
死別		13 100.0	8 61.5	1 7.7	2 15.4	1 7.7	7 53.8	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	3 23.1	0 0.0
未婚		11 100.0	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	5 45.5	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 45.5	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	11 57.9	6 31.6	2 10.5	4 21.1	15 78.9	1 5.3	0 0.0	1 5.3	1 5.3	1 5.3	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	109 72.2	37 24.5	16 10.6	25 16.6	81 53.6	15 9.9	6 4.0	11 7.3	9 6.0	13 8.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	343 67.5	108 21.3	56 11.0	119 23.4	343 67.5	81 15.9	21 4.1	31 6.1	24 4.7	38 7.5	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	582 71.4	162 19.9	95 11.7	207 25.4	552 67.7	152 18.7	44 5.4	74 9.1	35 4.3	51 6.3	9 1.1

(4) 生活満足度

中学生票問 14 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。（SA）

生活満足度は「8」が20.0%で最も高く、次いで「10（十分に満足している）」が16.2%、「7」が15.6%となっている。

「0～3（計）」は8.8%、「4～6（計）」は27.0%、「7～10（計）」は63.3%と、生活満足度が高いグループが最も高くなっている。全国調査と比較すると、「7～10（計）」では神奈川県が約2ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

「7～10(計)」の割合を属性別でみると、居住地区では〔横浜地域〕が65.3%、婚姻状況では〔いない〕が68.5%、等価可処分所得では〔中央値以上〕が66.6%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

	全 体	0(まったく満足していない)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10(十分に満足している)	無回答	
全 体	1,547	18	8	44	63	96	180	145	239	310	179	249	16	
	100.0	1.2	0.5	2.8	4.1	6.2	11.6	9.4	15.4	20.0	11.6	16.1	1.0	
保護者の居住地区	横浜地域	542	6	3	11	18	32	63	49	88	106	68	92	6
		100.0	1.1	0.6	2.0	3.3	5.9	11.6	9.0	16.2	19.6	12.5	17.0	1.1
	川崎地域	251	3	2	7	15	13	27	23	37	48	37	37	2
		100.0	1.2	0.8	2.8	6.0	5.2	10.8	9.2	14.7	19.1	14.7	14.7	0.8
	横須賀三浦地域	124	2	2	3	6	8	12	12	13	28	13	21	4
		100.0	1.6	1.6	2.4	4.8	6.5	9.7	9.7	10.5	22.6	10.5	16.9	3.2
	県央地域	261	2	0	7	11	16	34	22	46	51	27	44	1
	100.0	0.8	0.0	2.7	4.2	6.1	13.0	8.4	17.6	19.5	10.3	16.9	0.4	
湘南地域	242	4	0	10	9	19	28	23	36	50	24	38	1	
	100.0	1.7	0.0	4.1	3.7	7.9	11.6	9.5	14.9	20.7	9.9	15.7	0.4	
県西地域	126	1	1	6	4	8	16	16	19	26	10	17	2	
	100.0	0.8	0.8	4.8	3.2	6.3	12.7	12.7	15.1	20.6	7.9	13.5	1.6	
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388	17	7	38	50	86	154	134	224	281	161	223	13
		100.0	1.2	0.5	2.7	3.6	6.2	11.1	9.7	16.1	20.2	11.6	16.1	0.9
	離婚	112	1	1	6	10	6	18	5	12	19	13	19	2
		100.0	0.9	0.9	5.4	8.9	5.4	16.1	4.5	10.7	17.0	11.6	17.0	1.8
	死別	13	0	0	0	1	0	3	1	0	2	3	3	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	23.1	7.7	0.0	15.4	23.1	23.1	0.0
	未婚	11	0	0	0	0	1	2	4	0	3	1	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	18.2	36.4	0.0	27.3	9.1	0.0	0.0	
わからない	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
いない	19	0	0	0	0	3	2	1	3	5	1	4	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	10.5	5.3	15.8	26.3	5.3	21.1	0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	151	2	2	9	14	8	21	11	18	22	15	26	3
		100.0	1.3	1.3	6.0	9.3	5.3	13.9	7.3	11.9	14.6	9.9	17.2	2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508	5	2	13	18	37	74	44	90	104	46	72	3
	100.0	1.0	0.4	2.6	3.5	7.3	14.6	8.7	17.7	20.5	9.1	14.2	0.6	
中央値以上	815	10	4	20	24	50	75	80	125	173	109	136	9	
	100.0	1.2	0.5	2.5	2.9	6.1	9.2	9.8	15.3	21.2	13.4	16.7	1.1	

2-5. 子どもの心理的な状態

(1) 情緒の問題

中学生票問 15 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。(SA)

b)私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。

e)私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。

h)私は、落ち込んでしずんでいたりと、涙ぐんだりすることがよくある。

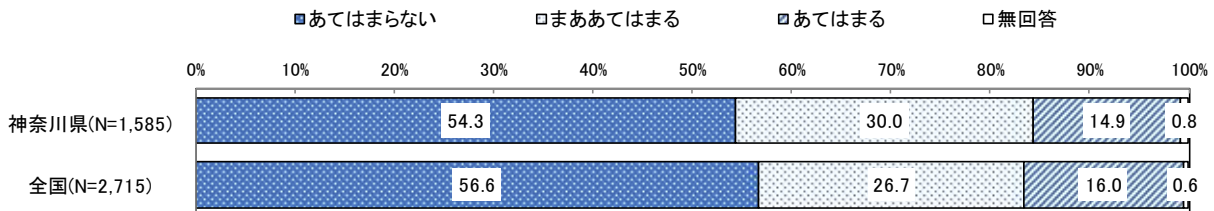
j)私は、新しい場面に直面すると不安になり、自身をなくしやすい。

o)私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。

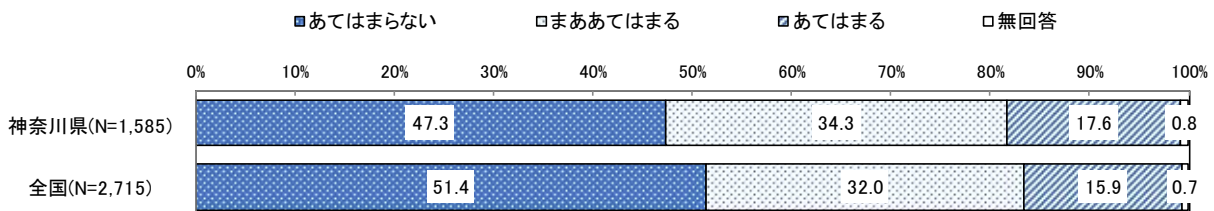
情緒の問題に関して5項目別にみると、【あてはまる】(「あてはまる」と「まああてはまる」の合計 以下同様)の割合は【私は、新しい場面に直面すると不安になり、自身をなくしやすい。】が72.8%で最も高く、次いで【私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。】が51.9%、【私は、落ち込んでしずんでいたりと、涙ぐんだりすることがよくある。】が45.3%、【私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。】が44.9%、【私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。】が43.6%となっている。

【あてはまる】の割合を全国調査と比較すると、【私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。】を除き、すべての項目で神奈川県が上回る結果となっている。特に【私は、落ち込んでしずんでいたりと、涙ぐんだりすることがよくある。】は約4ポイント上回っている。

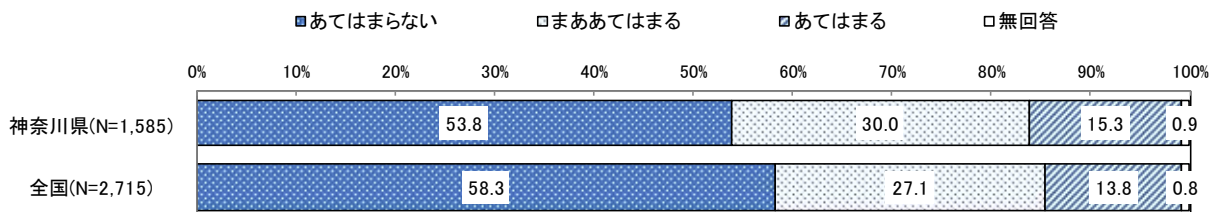
b)私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。



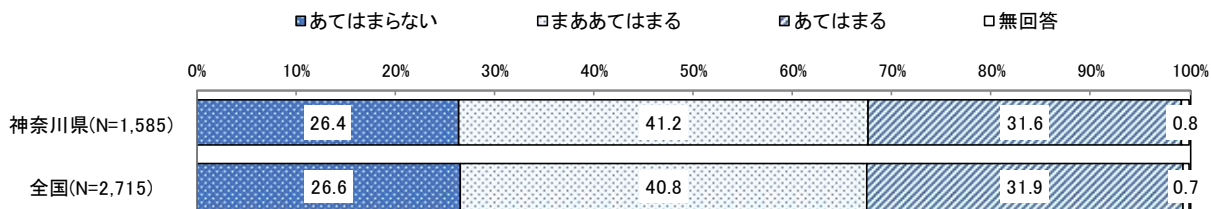
e)私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。



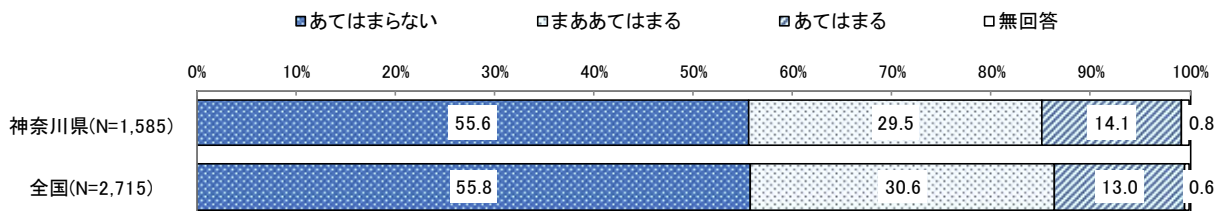
h)私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。



j)私は、新しい場面に直面すると不安になり、自身をなくしやすい。



o)私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。



クロス集計結果

【あてはまる】について、「私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。」の割合を属性別で見ると、居住地区では【横浜地域】が47.2%、婚姻状況では【未婚】が54.6%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が52.3%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。」の割合を属性別で見ると、居住地区では【横須賀三浦地域】が55.7%、婚姻状況では【離婚】が55.3%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が59.0%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。」の割合を属性別で見ると、居住地区では【湘南地域】が47.1%、婚姻状況では【結婚している（再婚や事実婚を含む）】が46.1%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が50.3%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、新しい場面に直面すると不安になり、自身をなくしやすい。」の割合を属性別で見ると、居住地区では【県西地域】が76.2%、婚姻状況では【離婚】が75.9%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が81.4%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。」の割合を属性別で見ると、居住地区では【県西地域】が48.4%、婚姻状況では【いない】が47.4%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が50.3%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

b)よく頭やお腹がいたくなったり、 気持ちが悪くなったりする。		全 体	あてはまら ない	まああては まる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	843 54.5	465 30.1	227 14.7	12 0.8
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	281 51.8	172 31.7	84 15.5	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	141 56.2	76 30.3	33 13.1	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	65 52.4	44 35.5	12 9.7	3 2.4
	県央地域	261 100.0	153 58.6	71 27.2	36 13.8	1 0.4
	湘南地域	242 100.0	134 55.4	69 28.5	39 16.1	0 0.0
	県西地域	126 100.0	68 54.0	33 26.2	23 18.3	2 1.6
保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	760 54.8	421 30.3	198 14.3	9 0.6
	離婚	112 100.0	56 50.0	27 24.1	27 24.1	2 1.8
	死別	13 100.0	9 69.2	4 30.8	0 0.0	0 0.0
	未婚	11 100.0	5 45.5	5 45.5	1 9.1	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	13 68.4	5 26.3	1 5.3	0 0.0
等 価 可 処 分	中央値の2分の1未満	151 100.0	69 45.7	45 29.8	34 22.5	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	278 54.7	151 29.7	75 14.8	4 0.8
	中央値以上	815 100.0	454 55.7	248 30.4	109 13.4	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

e)心配ごとが多く、いつも不安だ。		全 体	あてはまら ない	まああては まる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	735 47.5	528 34.1	271 17.5	13 0.8
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	255 47.0	180 33.2	102 18.8	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	127 50.6	86 34.3	37 14.7	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	51 41.1	45 36.3	24 19.4	4 3.2
	県央地域	261 100.0	125 47.9	92 35.2	44 16.9	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	112 46.3	87 36.0	42 17.4	1 0.4
	県西地域	126 100.0	64 50.8	38 30.2	22 17.5	2 1.6
保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	660 47.6	474 34.1	243 17.5	11 0.8
	離婚	112 100.0	48 42.9	39 34.8	23 20.5	2 1.8
	死別	13 100.0	9 69.2	3 23.1	1 7.7	0 0.0
	未婚	11 100.0	5 45.5	4 36.4	2 18.2	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	13 68.4	5 26.3	1 5.3	0 0.0
等 価 可 処 分	中央値の2分の1未満	151 100.0	59 39.1	51 33.8	38 25.2	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	211 41.5	202 39.8	91 17.9	4 0.8
	中央値以上	815 100.0	432 53.0	250 30.7	128 15.7	5 0.6

(上段:件数、下段:%)

h)落ち込んでしずんだり、涙ぐんだりすることがよくある。		全 体	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	832 53.8	466 30.1	234 15.1	15 1.0
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	291 53.7	157 29.0	88 16.2	6 1.1
	川崎地域	251 100.0	141 56.2	75 29.9	33 13.1	2 0.8
	横須賀三浦地域	124 100.0	66 53.2	38 30.6	17 13.7	3 2.4
	県央地域	261 100.0	139 53.3	85 32.6	37 14.2	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	126 52.1	76 31.4	38 15.7	2 0.8
	県西地域	126 100.0	68 54.0	35 27.8	21 16.7	2 1.6
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	737 53.1	430 31.0	209 15.1	12 0.9
	離婚	112 100.0	64 57.1	24 21.4	21 18.8	3 2.7
	死別	13 100.0	10 76.9	2 15.4	1 7.7	0 0.0
	未婚	11 100.0	7 63.6	4 36.4	0 0.0	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	14 73.7	3 15.8	2 10.5	0 0.0
等価所得区分	中央値の2分の1未満	151 100.0	71 47.0	47 31.1	29 19.2	4 2.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	260 51.2	160 31.5	83 16.3	5 1.0
	中央値以上	815 100.0	458 56.2	239 29.3	113 13.9	5 0.6

(上段:件数、下段:%)

j)新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい		全 体	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	408 26.4	638 41.2	489 31.6	12 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	142 26.2	239 44.1	156 28.8	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	66 26.3	96 38.2	88 35.1	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	30 24.2	47 37.9	45 36.3	2 1.6
	県央地域	261 100.0	67 25.7	116 44.4	77 29.5	1 0.4
	湘南地域	242 100.0	75 31.0	88 36.4	78 32.2	1 0.4
	県西地域	126 100.0	28 22.2	52 41.3	44 34.9	2 1.6
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	365 26.3	572 41.2	441 31.8	10 0.7
	離婚	112 100.0	25 22.3	49 43.8	36 32.1	2 1.8
	死別	13 100.0	8 61.5	1 7.7	4 30.8	0 0.0
	未婚	11 100.0	4 36.4	5 45.5	2 18.2	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	6 31.6	9 47.4	4 21.1	0 0.0
等価所得区分	中央値の2分の1未満	151 100.0	25 16.6	58 38.4	65 43.0	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	131 25.8	203 40.0	171 33.7	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	237 29.1	343 42.1	231 28.3	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

o)こわがりで、すぐおびえたりする		全 体	あてはまら ない	まああては まる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	866 56.0	455 29.4	214 13.8	12 0.8
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	296 54.6	162 29.9	79 14.6	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	132 52.6	82 32.7	36 14.3	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	72 58.1	35 28.2	14 11.3	3 2.4
	県央地域	261 100.0	153 58.6	79 30.3	29 11.1	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	150 62.0	55 22.7	36 14.9	1 0.4
	県西地域	126 100.0	63 50.0	42 33.3	19 15.1	2 1.6
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	781 56.3	402 29.0	195 14.0
離婚		112 100.0	57 50.9	40 35.7	13 11.6	2 1.8
死別		13 100.0	10 76.9	2 15.4	1 7.7	0 0.0
未婚		11 100.0	7 63.6	3 27.3	1 9.1	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	10 52.6	6 31.6	3 15.8	0 0.0
等 価 可 処 分 所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	72 47.7	47 31.1	29 19.2
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	273 53.7	165 32.5	66 13.0	4 0.8
	中央値以上	815 100.0	479 58.8	223 27.4	109 13.4	4 0.5

(2) 仲間関係の問題

中学生票問 15 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。(SA)

d)私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。

g)私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。

i)私は、同じくらいの年齢の子供からは、だいたい好かれている。

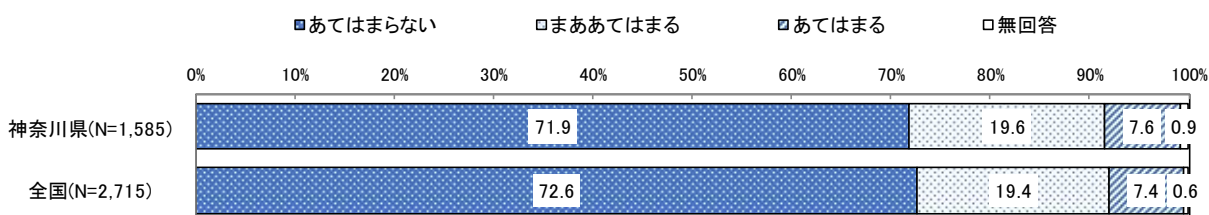
l)私は、他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする。

n)私は、他の子供たちより、大人という方がうまくいく。

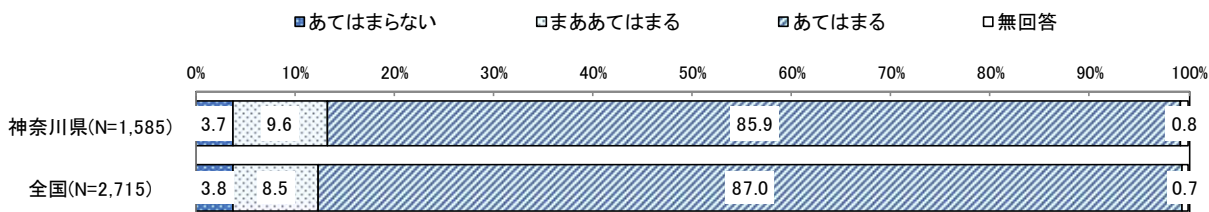
仲間関係の問題に関して 5 項目別にみると、【あてはまる】の割合は【私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。】が 95.5%で最も高く、次いで【私は、同じくらいの年齢の子供からは、だいたい好かれている。】が 85.6%、【私は、他の子供たちより、大人という方がうまくいく。】が 41.7%、【私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。】が 27.2%、【私は、他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする。】が 17.0%となっている。

【あてはまる】の割合を全国調査と比較すると、【私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。】を除き、すべての項目で神奈川県が上回る結果となっている。特に【私は、他の子供たちより、大人という方がうまくいく】は約 3 ポイント上回っている。

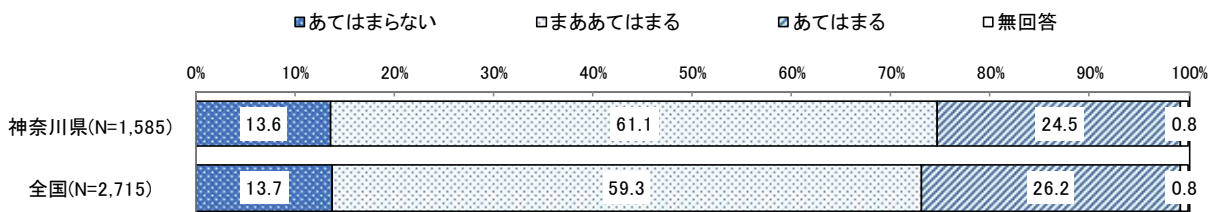
d)私は、たいてい一人でいる。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。



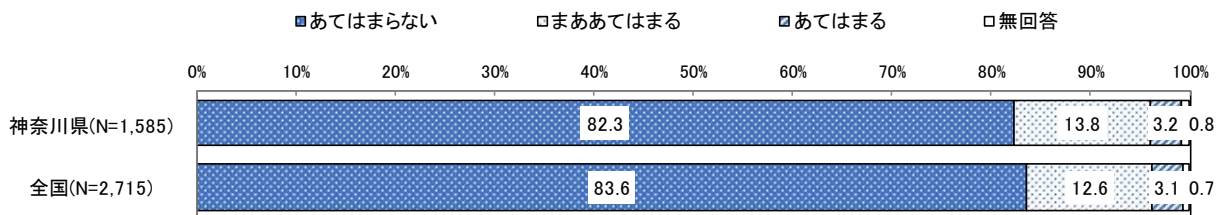
g)私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。



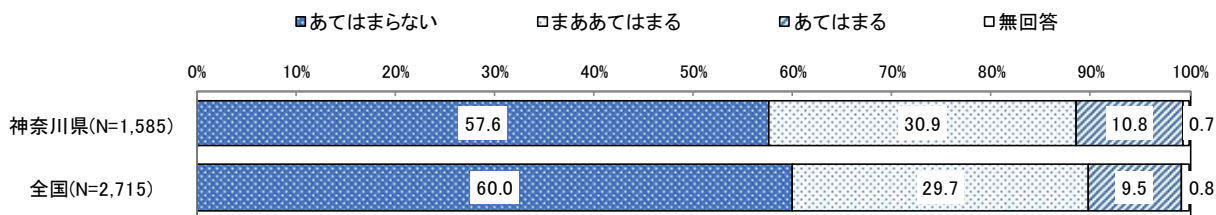
i)私は、同じくらいの年齢の子供からは、だいたい好かれている。



l)私は、他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする。



n)私は、他の子供たちより、大人という方がうまくいく。



クロス集計結果

【あてはまる】について、「私は、たいいて一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。」の割合を属性別でみると、居住地区では【横須賀三浦地域】が30.6%、婚姻状況では【未婚】が36.4%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が33.2%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。」の割合を属性別でみると、居住地区では【横浜地域】が96.1%、等価可処分所得では【中央値以上】が96.1%とそれぞれ最も高くなっている。また、婚姻状況では、すべての属性で9割以上となっている。

【あてはまる】について、「私は、同じくらいの年齢の子供からは、だいたい好かれている。」の割合を属性別でみると、居住地区では【横浜地域】が86.7%、婚姻状況では【死別】が92.3%、等価可処分所得では【中央値以上】が86.4%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする。」の割合を属性別でみると、居住地区では【川崎地域】が21.1%、婚姻状況では【離婚】が21.5%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が19.9%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、他の子供たちより、大人という方がうまくいく。」の割合を属性別でみると、居住地区では【県中央地域】が44.8%、婚姻状況では【死別】が53.9%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が52.3%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

d)たいいて一人である。一人で遊ぶか、人と付き合うこを避ける。		全 体	あてはま らない	まああては まる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	1,113 71.9	303 19.6	117 7.6	14 0.9
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	399 73.6	98 18.1	39 7.2	6 1.1
	川崎地域	251 100.0	181 72.1	53 21.1	16 6.4	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	83 66.9	23 18.5	15 12.1	3 2.4
	県央地域	261 100.0	187 71.6	53 20.3	21 8.0	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	171 70.7	57 23.6	12 5.0	2 0.8
	県西地域	126 100.0	92 73.0	18 14.3	14 11.1	2 1.6
保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	1,000 72.0	279 20.1	97 7.0	12 0.9
	離婚	112 100.0	79 70.5	16 14.3	15 13.4	2 1.8
	死別	13 100.0	9 69.2	3 23.1	1 7.7	0 0.0
	未婚	11 100.0	7 63.6	2 18.2	2 18.2	0 0.0
	わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	16 84.2	2 10.5	1 5.3	0 0.0
等 価 可 処 分	中央値の2分の1未満	151 100.0	98 64.9	25 16.6	25 16.6	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	346 68.1	117 23.0	40 7.9	5 1.0
	中央値以上	815 100.0	614 75.3	153 18.8	43 5.3	5 0.6

(上段:件数、下段:%)

e)仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。		全 体	あてはま らない	まああては まる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	58 3.7	148 9.6	1,328 85.8	13 0.8
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	16 3.0	50 9.2	471 86.9	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	10 4.0	23 9.2	217 86.5	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	7 5.6	11 8.9	103 83.1	3 2.4
	県央地域	261 100.0	11 4.2	26 10.0	223 85.4	1 0.4
	湘南地域	242 100.0	11 4.5	25 10.3	205 84.7	1 0.4
	県西地域	126 100.0	3 2.4	13 10.3	108 85.7	2 1.6
保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	50 3.6	124 8.9	1,204 86.7	10 0.7
	離婚	112 100.0	8 7.1	15 13.4	86 76.8	3 2.7
	死別	13 100.0	0 0.0	2 15.4	11 84.6	0 0.0
	未婚	11 100.0	0 0.0	3 27.3	8 72.7	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	いない	19 100.0	0 0.0	2 10.5	17 89.5	0 0.0
等 価 可 処 分	中央値の2分の1未満	151 100.0	9 6.0	21 13.9	117 77.5	4 2.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	17 3.3	56 11.0	431 84.8	4 0.8
	中央値以上	815 100.0	28 3.4	58 7.1	725 89.0	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

i)同じくらいの年齢の子供からは、だいたい好かれている。		全 体	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	212 13.7	943 61.0	380 24.6	12 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	67 12.4	339 62.5	131 24.2	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	35 13.9	138 55.0	76 30.3	2 0.8
	横須賀三浦地域	124 100.0	18 14.5	78 62.9	26 21.0	2 1.6
	県央地域	261 100.0	37 14.2	165 63.2	59 22.6	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	34 14.0	142 58.7	65 26.9	1 0.4
	県西地域	126 100.0	21 16.7	80 63.5	23 18.3	2 1.6
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	185 13.3	867 62.5	326 23.5	10 0.7
	離婚	112 100.0	18 16.1	55 49.1	37 33.0	2 1.8
	死別	13 100.0	1 7.7	8 61.5	4 30.8	0 0.0
	未婚	11 100.0	4 36.4	3 27.3	4 36.4	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	2 10.5	8 42.1	9 47.4	0 0.0
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	151 100.0	27 17.9	76 50.3	45 29.8	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	71 14.0	327 64.4	106 20.9	4 0.8
	中央値以上	815 100.0	107 13.1	494 60.6	210 25.8	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

i)他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする。		全 体	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	1,274 82.4	211 13.6	50 3.2	12 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	450 83.0	72 13.3	15 2.8	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	197 78.5	42 16.7	11 4.4	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	102 82.3	17 13.7	2 1.6	3 2.4
	県央地域	261 100.0	216 82.8	37 14.2	8 3.1	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	202 83.5	32 13.2	7 2.9	1 0.4
	県西地域	126 100.0	106 84.1	11 8.7	7 5.6	2 1.6
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	1,147 82.6	187 13.5	44 3.2	10 0.7
	離婚	112 100.0	86 76.8	19 17.0	5 4.5	2 1.8
	死別	13 100.0	11 84.6	2 15.4	0 0.0	0 0.0
	未婚	11 100.0	10 90.9	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	18 94.7	1 5.3	0 0.0	0 0.0
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	151 100.0	118 78.1	25 16.6	5 3.3	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	418 82.3	68 13.4	17 3.3	5 1.0
	中央値以上	815 100.0	680 83.4	104 12.8	27 3.3	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

n)他の子供たちより、大人という方がうまくいく。		全 体	あてはまら ない	まああては まる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	893 57.7	474 30.6	169 10.9	11 0.7
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	301 55.5	182 33.6	54 10.0	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	153 61.0	73 29.1	24 9.6	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	76 61.3	32 25.8	14 11.3	2 1.6
	県央地域	261 100.0	144 55.2	88 33.7	29 11.1	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	144 59.5	63 26.0	34 14.0	1 0.4
	県西地域	126 100.0	75 59.5	35 27.8	14 11.1	2 1.6
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	807 58.1	423 30.5	149 10.7
離婚		112 100.0	59 52.7	38 33.9	13 11.6	2 1.8
死別		13 100.0	6 46.2	3 23.1	4 30.8	0 0.0
未婚		11 100.0	7 63.6	3 27.3	1 9.1	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	11 57.9	7 36.8	1 5.3	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	151 100.0	69 45.7	55 36.4	24 15.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	293 57.7	154 30.3	58 11.4	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	485 59.5	245 30.1	81 9.9	4 0.5

(3) 向社会性

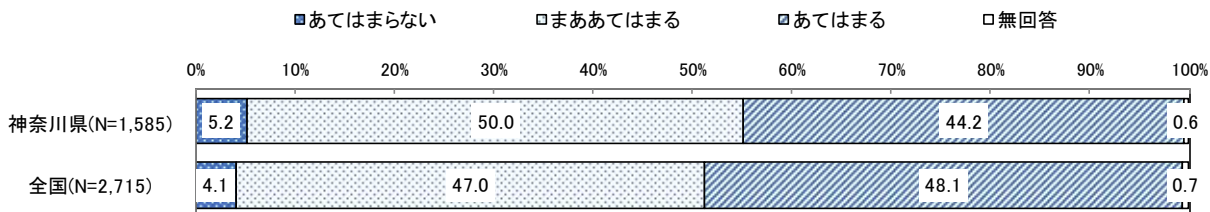
中学生票問 15 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。(SA)

- a)私は、他人に対して親切にしている。私は、他人の気持ちをよく考える。
- c)私は、他の子供たちと、よく分け合う(食べ物、ゲーム・ペンなど)。
- f)私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。
- k)私は、年下の子供たちに対してやさしくしている。
- m)私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子供たちなど)。

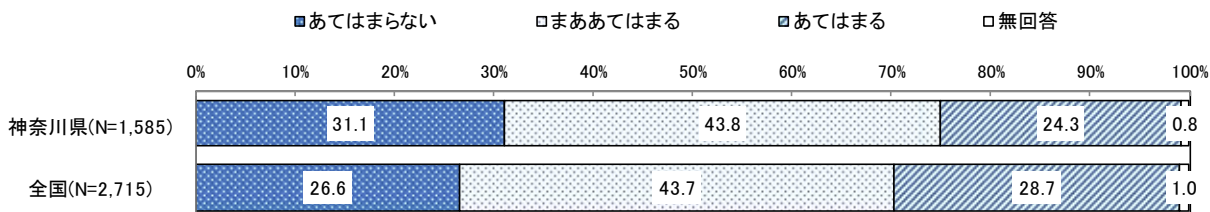
向社会性に関して5項目別にみると、【あてはまる】の割合は「私は、他人に対して親切にしている。私は、他人の気持ちをよく考える。」が94.2%で最も高く、次いで「私は、年下の子供たちに対してやさしくしている。」が93.9%、「私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。」86.1%、「私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子供たちなど)。」が71.1%、「私は、他の子供たちと、よく分け合う(食べ物、ゲーム・ペンなど)。」が68.1%となっている。

【あてはまる】の割合を全国調査と比較すると、「私は、年下の子供たちに対してやさしくしている。」を除き、すべての項目で神奈川県が下回る結果となっている。特に「私は、他の子供たちと、よく分け合う(食べ物、ゲーム・ペンなど)。」は約4ポイント下回っている。

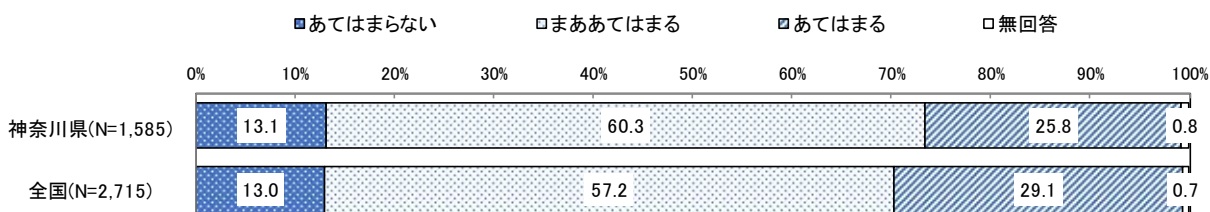
a)私は、他人に対して親切にしている。私は、他人の気持ちをよく考える。



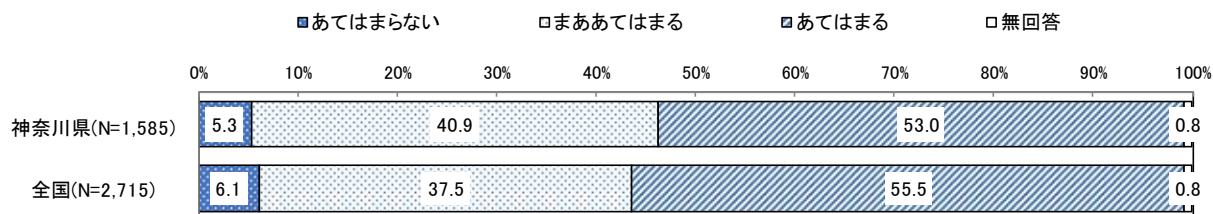
c)私は、他の子供たちと、よく分け合う(食べ物、ゲーム・ペンなど)。



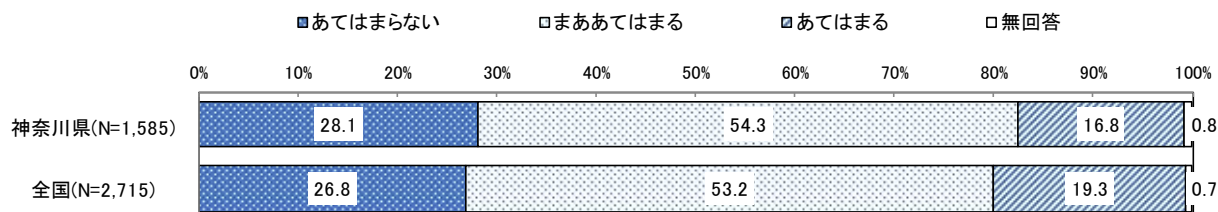
f)私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。



k)私は、年下の子供たちに対してやさしくしている。



m)私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子供たちなど)。



クロス集計結果

【あてはまる】について、「私は、他人に対して親切にしている。私は、他人の気持ちをよく考える。」の割合を属性別でみると、居住地区では【県西地域】が97.6%、婚姻状況では【いない】が94.7%、等価可処分所得では【中央値の2分の1以上中央値未満】が94.9%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、他の子供たちと、よく分け合う(食べ物、ゲーム・ペンなど)。」の割合を属性別でみると、居住地区では【川崎地域】が74.9%、婚姻状況では【死別】が76.9%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が70.2%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。」の割合を属性別でみると、居住地区では【県西地域】が90.5%、婚姻状況では【死別】が92.3%、等価可処分所得では【中央値の2分の1以上中央値未満】が87.0%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、年下の子供たちに対してやさしくしている。」の割合を属性別でみると、居住地区では【県央地域】と【県西地域】がともに96.9%、婚姻状況では【死別】と【未婚】がともに100.0%、等価可処分所得では【中央値の2分の1以上中央値未満】が94.9%とそれぞれ最も高くなっている。

【あてはまる】について、「私は、自分からすすんでよくお手伝いをする(親・先生・他の子供たちなど)。」の割合を属性別でみると、居住地区では【県西地域】が77.0%、婚姻状況では【死別】が76.9%、等価可処分所得では【中央値以上】が72.5%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

a)他人に対して親切にする。他人の気持ちをよく考える。		全 体	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	80 5.2	772 49.9	685 44.3	10 0.6
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	32 5.9	264 48.7	241 44.5	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	11 4.4	122 48.6	117 46.6	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	6 4.8	64 51.6	52 41.9	2 1.6
	県央地域	261 100.0	13 5.0	136 52.1	112 42.9	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	17 7.0	119 49.2	106 43.8	0 0.0
	県西地域	126 100.0	1 0.8	66 52.4	57 45.2	2 1.6
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	68 4.9	697 50.2	615 44.3	8 0.6
	離婚	112 100.0	8 7.1	50 44.6	52 46.4	2 1.8
	死別	13 100.0	1 7.7	8 61.5	4 30.8	0 0.0
	未婚	11 100.0	1 9.1	7 63.6	3 27.3	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	いない	19 100.0	1 5.3	8 42.1	10 52.6	0 0.0
等価所得区分	中央値の2分の1未満	151 100.0	15 9.9	71 47.0	62 41.1	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	23 4.5	252 49.6	230 45.3	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	40 4.9	413 50.7	358 43.9	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

c)他の子どもたちと、よく分け合う。		全 体	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	480 31.0	677 43.8	378 24.4	12 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	184 33.9	228 42.1	125 23.1	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	62 24.7	118 47.0	70 27.9	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	36 29.0	62 50.0	23 18.5	3 2.4
	県央地域	261 100.0	95 36.4	102 39.1	64 24.5	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	72 29.8	105 43.4	64 26.4	1 0.4
	県西地域	126 100.0	31 24.6	61 48.4	32 25.4	2 1.6
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	428 30.8	612 44.1	338 24.4	10 0.7
	離婚	112 100.0	36 32.1	43 38.4	31 27.7	2 1.8
	死別	13 100.0	3 23.1	9 69.2	1 7.7	0 0.0
	未婚	11 100.0	5 45.5	3 27.3	3 27.3	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	いない	19 100.0	6 31.6	9 47.4	4 21.1	0 0.0
等価所得区分	中央値の2分の1未満	151 100.0	41 27.2	66 43.7	40 26.5	4 2.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	157 30.9	240 47.2	108 21.3	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	253 31.0	350 42.9	208 25.5	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

f)誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたりするときなど、すすんで助ける。		全 体	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	205 13.3	932 60.2	398 25.7	12 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	62 11.4	344 63.5	131 24.2	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	39 15.5	142 56.6	68 27.1	2 0.8
	横須賀三浦地域	124 100.0	24 19.4	67 54.0	31 25.0	2 1.6
	県央地域	261 100.0	32 12.3	152 58.2	77 29.5	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	38 15.7	147 60.7	56 23.1	1 0.4
	県西地域	126 100.0	10 7.9	79 62.7	35 27.8	2 1.6
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	175 12.6	845 60.9	358 25.8	10 0.7
	離婚	112 100.0	22 19.6	60 53.6	28 25.0	2 1.8
	死別	13 100.0	1 7.7	9 69.2	3 23.1	0 0.0
	未婚	11 100.0	3 27.3	7 63.6	1 9.1	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	いない	19 100.0	3 15.8	9 47.4	7 36.8	0 0.0
等価所得区分	中央値の2分の1未満	151 100.0	22 14.6	81 53.6	45 29.8	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	63 12.4	319 62.8	123 24.2	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	108 13.3	488 59.9	214 26.3	5 0.6

(上段:件数、下段:%)

k)年下の子どもたちに対してやさしくしている。		全 体	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	84 5.4	636 41.1	814 52.6	13 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	28 5.2	209 38.6	300 55.4	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	14 5.6	97 38.6	139 55.4	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	7 5.6	53 42.7	62 50.0	2 1.6
	県央地域	261 100.0	8 3.1	122 46.7	131 50.2	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	25 10.3	102 42.1	112 46.3	3 1.2
	県西地域	126 100.0	2 1.6	52 41.3	70 55.6	2 1.6
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	71 5.1	569 41.0	737 53.1	11 0.8
	離婚	112 100.0	10 8.9	43 38.4	57 50.9	2 1.8
	死別	13 100.0	0 0.0	7 53.8	6 46.2	0 0.0
	未婚	11 100.0	0 0.0	6 54.5	5 45.5	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	いない	19 100.0	2 10.5	9 47.4	8 42.1	0 0.0
等価所得区分	中央値の2分の1未満	151 100.0	14 9.3	56 37.1	78 51.7	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	23 4.5	221 43.5	261 51.4	3 0.6
	中央値以上	815 100.0	46 5.6	321 39.4	442 54.2	6 0.7

(上段:件数、下段:%)

m)自分からすすんでよくお手伝いをする。		全 体	あてはまら ない	まああては まる	あてはまる	無回答
全 体		1,547 100.0	434 28.1	838 54.2	262 16.9	13 0.8
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	142 26.2	304 56.1	90 16.6	6 1.1
	川崎地域	251 100.0	83 33.1	127 50.6	40 15.9	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	36 29.0	66 53.2	19 15.3	3 2.4
	県央地域	261 100.0	68 26.1	150 57.5	43 16.5	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	77 31.8	122 50.4	42 17.4	1 0.4
	県西地域	126 100.0	27 21.4	69 54.8	28 22.2	2 1.6
保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	384 27.7	762 54.9	231 16.6	11 0.8
	離婚	112 100.0	37 33.0	49 43.8	24 21.4	2 1.8
	死別	13 100.0	3 23.1	8 61.5	2 15.4	0 0.0
	未婚	11 100.0	3 27.3	5 45.5	3 27.3	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	19 100.0	5 26.3	12 63.2	2 10.5	0 0.0
等 価 可 処 分	中央値の2分の1未満	151 100.0	49 32.5	69 45.7	30 19.9	3 2.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	145 28.5	277 54.5	82 16.1	4 0.8
	中央値以上	815 100.0	219 26.9	449 55.1	142 17.4	5 0.6

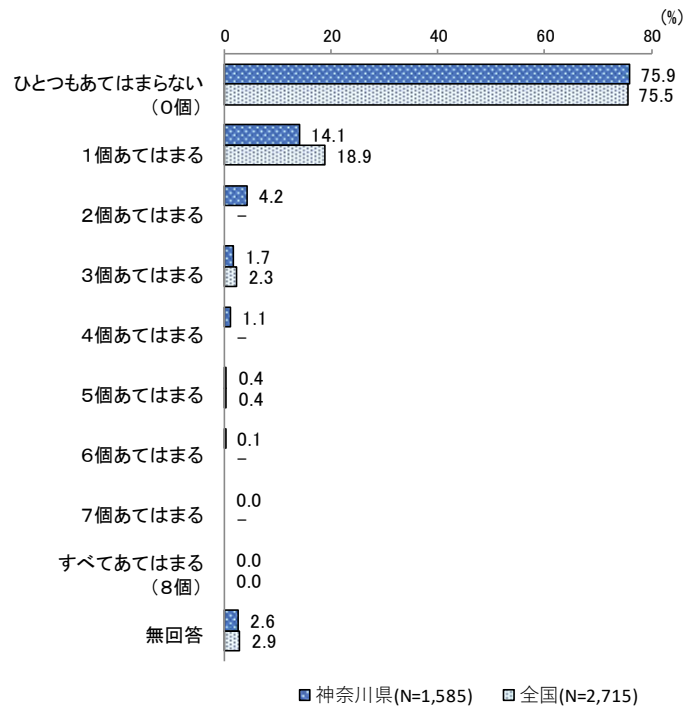
2-6. 逆境体験

(1) 保護者の状況と逆境体験

中学生票問 17 あなたは今までに、以下 a～h のようなことがありましたか。あてはまる個数を教えてください。（S A）

- a.一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- b.一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある
- c.家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- d.必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもないと感じることがある
- e.両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- f.一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある
- g.一緒に住んでいる人にお酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- h.一緒に住んでいる人におう病やその他の心の病気の人、または自殺しようとしたひとがいる

逆境体験は「ひとつもあてはまらない（0個）」が75.9%で最も高く、次いで「1個あてはまる」が14.1%となっている。全国調査と比較すると、「ひとつもあてはまらない（0個）」では同程度となっている。



※全国調査では「1～2個あてはまる」18.9%、「3～4個あてはまる」2.3%、「5～7個あてはまる」0.4%となっています。

クロス集計結果

居住地区でみると、すべての地区で「ひとつもあてはまらない（0個）」が最も高くなっている。

婚姻状況でみると、「離婚」では「1個あてはまる」が58.0%と最も高くなっている。

等価可処分所得みると、「1個あてはまる」の割合は「中央値の2分の1未満」が30.5%、「中央値以上」が10.1%と20ポイント以上の差がみられた。

(上段: 件数、下段: %)

		全体	ひとつもあてはまらない(0個)	1個あてはまる	2個あてはまる	3個あてはまる	4個あてはまる	5個あてはまる	6個あてはまる	7個あてはまる	すべてあてはまる(8個)	無回答
全体		1,547	1,172	218	66	26	17	6	1	0	0	41
		100.0	75.8	14.1	4.3	1.7	1.1	0.4	0.1	0.0	0.0	2.7
保護者の居住地区	横浜地域	542	431	68	19	9	4	1	1	0	0	9
		100.0	79.5	12.5	3.5	1.7	0.7	0.2	0.2	0.0	0.0	1.7
	川崎地域	251	199	31	9	3	2	3	0	0	0	4
		100.0	79.3	12.4	3.6	1.2	0.8	1.2	0.0	0.0	0.0	1.6
	横須賀三浦地域	124	83	26	7	4	0	0	0	0	0	4
		100.0	66.9	21.0	5.6	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
	県央地域	261	187	46	14	3	2	0	0	0	0	9
	100.0	71.6	17.6	5.4	1.1	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	
湘南地域	242	180	28	14	5	8	1	0	0	0	6	
	100.0	74.4	11.6	5.8	2.1	3.3	0.4	0.0	0.0	0.0	2.5	
県西地域	126	91	19	3	2	1	1	0	0	0	9	
	100.0	72.2	15.1	2.4	1.6	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	7.1	
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388	1,122	147	50	21	14	3	1	0	0	30
		100.0	80.8	10.6	3.6	1.5	1.0	0.2	0.1	0.0	0.0	2.2
	離婚	112	16	65	14	4	2	3	0	0	0	8
		100.0	14.3	58.0	12.5	3.6	1.8	2.7	0.0	0.0	0.0	7.1
	死別	13	11	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	84.6	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未婚	11	6	2	1	0	0	0	0	0	0	2
	100.0	54.5	18.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	
わからない	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
いない	19	16	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
	100.0	84.2	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	151	75	46	10	9	1	2	0	0	0	8
		100.0	49.7	30.5	6.6	6.0	0.7	1.3	0.0	0.0	0.0	5.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	508	384	71	22	8	8	1	0	0	0	14
		100.0	75.6	14.0	4.3	1.6	1.6	0.2	0.0	0.0	0.0	2.8
中央値以上	815	674	82	29	9	6	3	1	0	0	11	
	100.0	82.7	10.1	3.6	1.1	0.7	0.4	0.1	0.0	0.0	1.3	

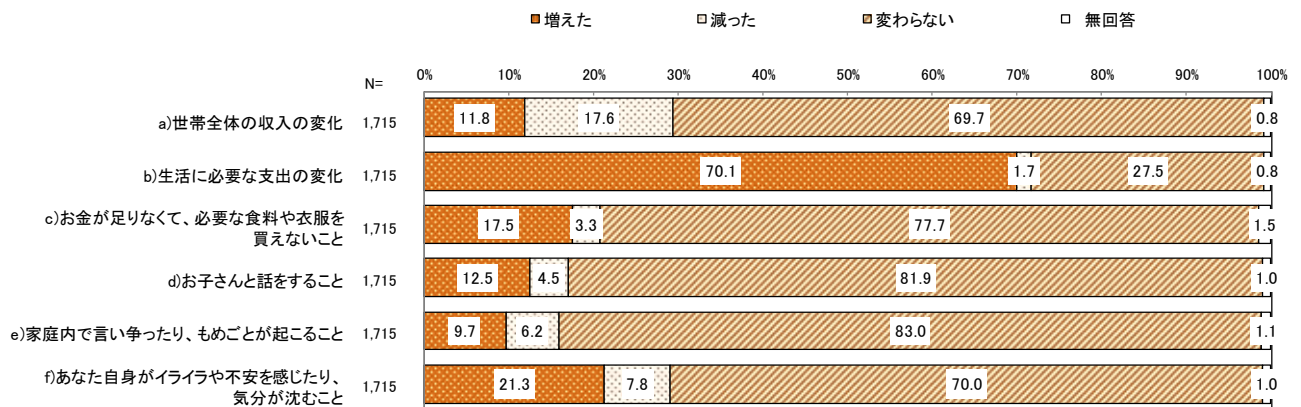
3. アフターコロナの生活の状況

3-1. 保護者の状況

保護者票問 20 新型コロナウイルス感染拡大が落ち着いた現在のあなたの生活は、昨年（2022年7月頃）と比べて、どのように変わったと思いますか。（SA）

- a)世帯全体の収入の変化
- b)生活に必要な支出の変化
- c)お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと
- d)お子さんと話をする事
- e)家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること
- f)あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと

新型コロナウイルス感染症拡大後の生活の変化について6項目別にみると、「増えた」の割合は「生活に必要な支出の変化」が70.1%で最も高く、次いで「あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと」が21.3%、「お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと」が17.5%、「お子さんと話をする事」が12.5%、「家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること」が9.7%となっている。また、「世帯全体の収入の変化」は「減った」が17.6%となっている。



クロス集計結果

「世帯全体の収入の変化」について、「減った」の割合を属性別でみると、居住地区では〔県西地域〕が21.3%、婚姻状況では〔未婚〕が36.4%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が37.0%とそれぞれ最も高くなっている。

「生活に必要な支出の変化」について、「増えた」の割合を属性別でみると、居住地区では〔県西地域〕が75.7%、婚姻状況では〔死別〕が85.7%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1以上中央値未満〕が79.6%とそれぞれ最も高くなっている。

「お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと」について、「増えた」の割合を属性別でみると、居住地区では〔県西地域〕が22.8%、婚姻状況では〔未婚〕が54.5%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が41.6%とそれぞれ最も高くなっている。

「お子さんと話をする事」について、「増えた」の割合を属性別でみると、居住地区では〔湘南地域〕が13.5%、婚姻状況では〔いない〕が22.7%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が21.4%とそれぞれ最も高くなっている。

「家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること」について、「増えた」の割合を属性別でみると、居住地区では〔県西地域〕が12.5%、婚姻状況では〔未婚〕が18.2%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が16.8%となっている。

「あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと」について、「増えた」の割合を属性別でみると、居住地区では〔県西地域〕が30.1%、婚姻状況では〔未婚〕が54.5%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が32.9%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

a)世帯全体の収入の変化		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,715 100.0	203 11.8	302 17.6	1,196 69.7	14 0.8
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	82 13.6	97 16.0	422 69.8	4 0.7
	川崎地域	279 100.0	41 14.7	41 14.7	195 69.9	2 0.7
	横須賀三浦地域	135 100.0	9 6.7	27 20.0	98 72.6	1 0.7
	県央地域	284 100.0	29 10.2	57 20.1	195 68.7	3 1.1
	湘南地域	274 100.0	28 10.2	50 18.2	192 70.1	4 1.5
	県西地域	136 100.0	13 9.6	29 21.3	94 69.1	0 0.0
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	191 12.4	257 16.7	1,078 70.1
離婚		126 100.0	4 3.2	34 27.0	87 69.0	1 0.8
死別		14 100.0	2 14.3	3 21.4	9 64.3	0 0.0
未婚		11 100.0	1 9.1	4 36.4	6 54.5	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	5 22.7	2 9.1	15 68.2	0 0.0
等 価 可 処 分 所 得	中央値の2分の1未満	173 100.0	13 7.5	64 37.0	96 55.5	0 0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	42 7.6	128 23.1	384 69.2	1 0.2
	中央値以上	912 100.0	142 15.6	97 10.6	672 73.7	1 0.1

(上段:件数、下段:%)

b)生活に必要な支出の変化		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,715 100.0	1,202 70.1	29 1.7	471 27.5	13 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	422 69.8	8 1.3	171 28.3	4 0.7
	川崎地域	279 100.0	198 71.0	4 1.4	75 26.9	2 0.7
	横須賀三浦地域	135 100.0	90 66.7	4 3.0	40 29.6	1 0.7
	県央地域	284 100.0	194 68.3	5 1.8	82 28.9	3 1.1
	湘南地域	274 100.0	194 70.8	6 2.2	71 25.9	3 1.1
	県西地域	136 100.0	103 75.7	1 0.7	32 23.5	0 0.0
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	1,087 70.7	19 1.2	421 27.4	11 0.7
	離婚	126 100.0	76 60.3	9 7.1	40 31.7	1 0.8
	死別	14 100.0	12 85.7	0 0.0	2 14.3	0 0.0
	未婚	11 100.0	8 72.7	1 9.1	2 18.2	0 0.0
	わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	いない	22 100.0	16 72.7	0 0.0	6 27.3	0 0.0
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	122 70.5	8 4.6	43 24.9	0 0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	442 79.6	7 1.3	105 18.9	1 0.2
	中央値以上	912 100.0	602 66.0	10 1.1	299 32.8	1 0.1

(上段:件数、下段:%)

c)お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,715 100.0	300 17.5	56 3.3	1,333 77.7	26 1.5
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	113 18.7	14 2.3	467 77.2	11 1.8
	川崎地域	279 100.0	42 15.1	11 3.9	222 79.6	4 1.4
	横須賀三浦地域	135 100.0	22 16.3	6 4.4	106 78.5	1 0.7
	県央地域	284 100.0	46 16.2	10 3.5	223 78.5	5 1.8
	湘南地域	274 100.0	46 16.8	9 3.3	215 78.5	4 1.5
	県西地域	136 100.0	31 22.8	5 3.7	99 72.8	1 0.7
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	246 16.0	45 2.9	1,226 79.7	21 1.4
	離婚	126 100.0	40 31.7	9 7.1	73 57.9	4 3.2
	死別	14 100.0	2 14.3	1 7.1	11 78.6	0 0.0
	未婚	11 100.0	6 54.5	1 9.1	4 36.4	0 0.0
	わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	いない	22 100.0	3 13.6	0 0.0	19 86.4	0 0.0
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	72 41.6	12 6.9	88 50.9	1 0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	143 25.8	11 2.0	398 71.7	3 0.5
	中央値以上	912 100.0	77 8.4	30 3.3	797 87.4	8 0.9

(上段:件数、下段:%)

d)お子さんと話をすること		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,715 100.0	215 12.5	77 4.5	1,405 81.9	18 1.0
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	76 12.6	35 5.8	488 80.7	6 1.0
	川崎地域	279 100.0	31 11.1	13 4.7	232 83.2	3 1.1
	横須賀三浦地域	135 100.0	16 11.9	6 4.4	112 83.0	1 0.7
	県央地域	284 100.0	36 12.7	10 3.5	235 82.7	3 1.1
	湘南地域	274 100.0	37 13.5	11 4.0	221 80.7	5 1.8
	県西地域	136 100.0	18 13.2	2 1.5	116 85.3	0 0.0
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	184 12.0	64 4.2	1,275 82.9	15 1.0
	離婚	126 100.0	22 17.5	11 8.7	91 72.2	2 1.6
	死別	14 100.0	2 14.3	0 0.0	12 85.7	0 0.0
	未婚	11 100.0	1 9.1	1 9.1	9 81.8	0 0.0
	わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	いない	22 100.0	5 22.7	1 4.5	16 72.7	0 0.0
等価所得区分	中央値の2分の1未満	173 100.0	37 21.4	8 4.6	127 73.4	1 0.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	67 12.1	25 4.5	462 83.2	1 0.2
	中央値以上	912 100.0	104 11.4	43 4.7	761 83.4	4 0.4

(上段:件数、下段:%)

e)家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,715 100.0	166 9.7	107 6.2	1,423 83.0	19 1.1
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	66 10.9	35 5.8	498 82.3	6 1.0
	川崎地域	279 100.0	27 9.7	21 7.5	228 81.7	3 1.1
	横須賀三浦地域	135 100.0	12 8.9	6 4.4	116 85.9	1 0.7
	県央地域	284 100.0	23 8.1	13 4.6	244 85.9	4 1.4
	湘南地域	274 100.0	21 7.7	17 6.2	231 84.3	5 1.8
	県西地域	136 100.0	17 12.5	14 10.3	105 77.2	0 0.0
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	151 9.8	87 5.7	1,284 83.5	16 1.0
	離婚	126 100.0	10 7.9	14 11.1	100 79.4	2 1.6
	死別	14 100.0	1 7.1	1 7.1	12 85.7	0 0.0
	未婚	11 100.0	2 18.2	2 18.2	7 63.6	0 0.0
	わからない	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	いない	22 100.0	0 0.0	2 9.1	20 90.9	0 0.0
等価所得区分	中央値の2分の1未満	173 100.0	29 16.8	20 11.6	124 71.7	0 0.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	60 10.8	28 5.0	465 83.8	2 0.4
	中央値以上	912 100.0	72 7.9	54 5.9	782 85.7	4 0.4

(上段:件数、下段:%)

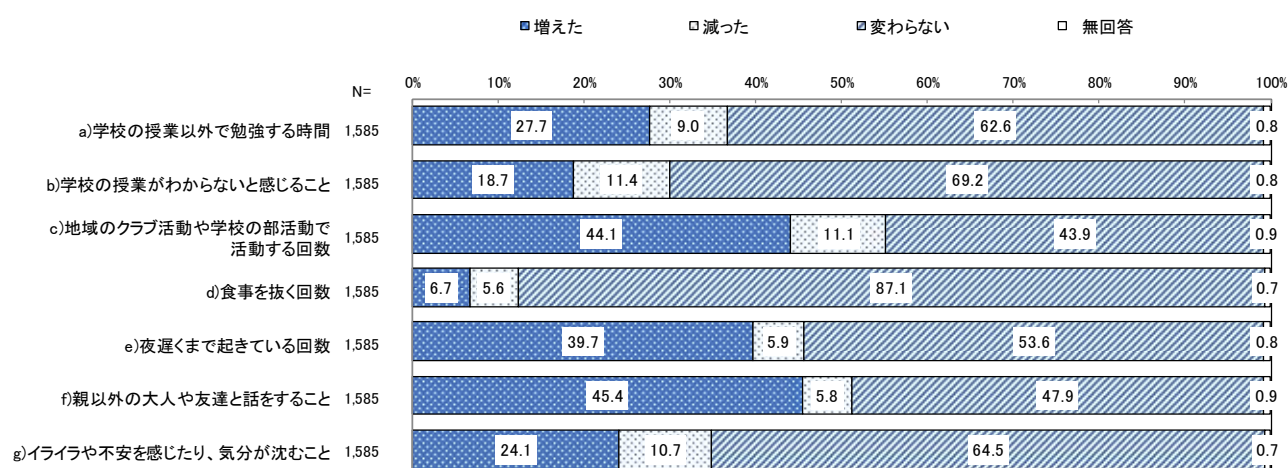
f)あなた自身がイライラや不安を感じたり、 気分が沈むこと		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,715 100.0	365 21.3	133 7.8	1,200 70.0	17 1.0
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	605 100.0	123 20.3	42 6.9	434 71.7	6 1.0
	川崎地域	279 100.0	58 20.8	24 8.6	194 69.5	3 1.1
	横須賀三浦地域	135 100.0	29 21.5	8 5.9	97 71.9	1 0.7
	県央地域	284 100.0	65 22.9	24 8.5	192 67.6	3 1.1
	湘南地域	274 100.0	49 17.9	19 6.9	202 73.7	4 1.5
	県西地域	136 100.0	41 30.1	16 11.8	79 58.1	0 0.0
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	314 20.4	120 7.8	1,090 70.9
離婚		126 100.0	37 29.4	10 7.9	77 61.1	2 1.6
死別		14 100.0	3 21.4	0 0.0	11 78.6	0 0.0
未婚		11 100.0	6 54.5	0 0.0	5 45.5	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		22 100.0	3 13.6	3 13.6	16 72.7	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	173 100.0	57 32.9	18 10.4	98 56.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	145 26.1	32 5.8	377 67.9	1 0.2
	中央値以上	912 100.0	145 15.9	77 8.4	686 75.2	4 0.4

3-2. 子どもの状況

中学生票問 16 新型コロナウイルス感染拡大が落ち着いた現在のあなたの生活は、昨年（2022年7月頃）と比べて、どのように変わったと思いますか。（SA）

- a) 学校の授業以外で勉強する時間
- b) 学校の授業がわからないと感じる
- c) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活躍する回数
- d) 食事を抜く回数
- e) 夜遅くまで起きている回数
- f) 親以外の大人や友達と話をすること
- g) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと

新型コロナウイルス感染症拡大後の生活の変化について7項目別にみると、「増えた」の割合は「親以外の大人や友達と話をすること」が45.4%で最も高く、次いで「地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数」が44.1%、「夜遅くまで起きている回数」が39.7%、「学校の授業以外で勉強する時間」が27.7%、「イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと」が24.1%、「学校の授業がわからないと感じること」が18.7%、「食事を抜く回数」が6.7%となっている。



クロス集計結果

「学校の授業以外で勉強する時間」について、「増えた」の割合を属性別で見ると、居住地区では〔川崎地域〕が33.5%、婚姻状況では〔死別〕が38.5%、等価可処分所得では〔中央値以上〕が31.2%とそれぞれ最も高くなっている。

「学校の授業がわからないと感じる」について、「増えた」の割合を属性別で見ると、居住地区では〔県西地域〕が27.0%、婚姻状況では〔未婚〕が36.4%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が36.4%とそれぞれ最も高くなっている。

「地域のクラブ活動や学校の部活動で活躍する回数」について、「増えた」の割合を属性別で見ると、居住地区では〔川崎地域〕が49.0%、婚姻状況では〔いない〕が47.4%、等価可処分所得では〔中央値以上〕が47.5%とそれぞれ最も高くなっている。

「食事を抜く回数」について、「増えた」の割合を属性別で見ると、居住地区では〔川崎地域〕では10.0%、婚姻状況では〔離婚〕が13.4%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が7.9%とそれぞれ最も高くなっている。

「夜遅くまで起きている回数」について、「増えた」の割合を属性別で見ると、居住地区では〔川崎地域〕が42.6%、婚姻状況では〔結婚している（再婚や事実婚を含む）〕が40.1%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が44.4%とそれぞれ最も高くなっている。

「親以外の大人や友達と話をすること」について、「増えた」の割合を属性別で見ると、居住地区では〔川崎地域〕が52.6%、婚姻状況では〔結婚している（再婚や事実婚を含む）〕が46.2%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1以上中央値未満〕が47.4%とそれぞれ最も高くなっている。

「イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと」について、「増えた」の割合を属性別で見ると、居住地区では〔県西地域〕が27.0%、婚姻状況では〔離婚〕が25.9%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が29.8%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

a)学校の授業以外で勉強する時間		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,547 100.0	432 27.9	139 9.0	964 62.3	12 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	162 29.9	45 8.3	331 61.1	4 0.7
	川崎地域	251 100.0	84 33.5	18 7.2	148 59.0	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	30 24.2	14 11.3	78 62.9	2 1.6
	県央地域	261 100.0	68 26.1	25 9.6	168 64.4	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	58 24.0	22 9.1	159 65.7	3 1.2
	県西地域	126 100.0	30 23.8	15 11.9	79 62.7	2 1.6
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	392 28.2	122 8.8	864 62.2
離婚		112 100.0	29 25.9	13 11.6	68 60.7	2 1.8
死別		13 100.0	5 38.5	0 0.0	8 61.5	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	2 18.2	9 81.8	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		19 100.0	5 26.3	1 5.3	13 68.4	0 0.0
等価所得区分		中央値の2分の1未満	151 100.0	36 23.8	19 12.6	95 62.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	127 25.0	45 8.9	331 65.2	5 1.0
	中央値以上	815 100.0	254 31.2	67 8.2	489 60.0	5 0.6

(上段:件数、下段:%)

b)学校の授業がわからないと感じること		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,547 100.0	289 18.7	178 11.5	1,068 69.0	12 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	77 14.2	61 11.3	400 73.8	4 0.7
	川崎地域	251 100.0	54 21.5	34 13.5	163 64.9	0 0.0
	横須賀三浦地域	124 100.0	26 21.0	11 8.9	85 68.5	2 1.6
	県央地域	261 100.0	55 21.1	31 11.9	175 67.0	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	42 17.4	29 12.0	168 69.4	3 1.2
	県西地域	126 100.0	34 27.0	12 9.5	77 61.1	3 2.4
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	247 17.8	163 11.7	968 69.7
離婚		112 100.0	33 29.5	11 9.8	66 58.9	2 1.8
死別		13 100.0	2 15.4	0 0.0	11 84.6	0 0.0
未婚		11 100.0	4 36.4	1 9.1	6 54.5	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		19 100.0	3 15.8	2 10.5	14 73.7	0 0.0
等価所得区分		中央値の2分の1未満	151 100.0	55 36.4	12 7.9	83 55.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	106 20.9	54 10.6	342 67.3	6 1.2
	中央値以上	815 100.0	115 14.1	99 12.1	597 73.3	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

c)地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,547 100.0	680 44.0	175 11.3	678 43.8	14 0.9
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	249 45.9	46 8.5	242 44.6	5 0.9
	川崎地域	251 100.0	123 49.0	28 11.2	100 39.8	0 0.0
	横須賀三浦地域	124 100.0	58 46.8	14 11.3	50 40.3	2 1.6
	県央地域	261 100.0	92 35.2	42 16.1	125 47.9	2 0.8
	湘南地域	242 100.0	110 45.5	26 10.7	103 42.6	3 1.2
	県西地域	126 100.0	48 38.1	19 15.1	57 45.2	2 1.6
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	620 44.7	155 11.2	602 43.4
離婚		112 100.0	42 37.5	14 12.5	54 48.2	2 1.8
死別		13 100.0	6 46.2	1 7.7	6 46.2	0 0.0
未婚		11 100.0	3 27.3	2 18.2	6 54.5	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		19 100.0	9 47.4	2 10.5	7 36.8	1 5.3
等価所得区分		中央値の2分の1未満	151 100.0	52 34.4	22 14.6	74 49.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	208 40.9	61 12.0	234 46.1	5 1.0
	中央値以上	815 100.0	387 47.5	77 9.4	346 42.5	5 0.6

(上段:件数、下段:%)

d)食事を抜く回数		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,547 100.0	103 6.7	88 5.7	1,345 86.9	11 0.7
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	29 5.4	28 5.2	481 88.7	4 0.7
	川崎地域	251 100.0	25 10.0	12 4.8	214 85.3	0 0.0
	横須賀三浦地域	124 100.0	5 4.0	9 7.3	108 87.1	2 1.6
	県央地域	261 100.0	20 7.7	17 6.5	224 85.8	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	17 7.0	15 6.2	207 85.5	3 1.2
	県西地域	126 100.0	7 5.6	7 5.6	110 87.3	2 1.6
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	86 6.2	75 5.4	1,218 87.8
離婚		112 100.0	15 13.4	8 7.1	87 77.7	2 1.8
死別		13 100.0	1 7.7	1 7.7	11 84.6	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	2 18.2	9 81.8	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		19 100.0	1 5.3	1 5.3	17 89.5	0 0.0
等価所得区分		中央値の2分の1未満	151 100.0	12 7.9	17 11.3	121 80.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	32 6.3	34 6.7	437 86.0	5 1.0
	中央値以上	815 100.0	52 6.4	31 3.8	728 89.3	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

e)夜遅くまで起きている回数		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,547 100.0	614 39.7	92 5.9	829 53.6	12 0.8
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	219 40.4	32 5.9	287 53.0	4 0.7
	川崎地域	251 100.0	107 42.6	14 5.6	129 51.4	1 0.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	46 37.1	11 8.9	65 52.4	2 1.6
	県央地域	261 100.0	104 39.8	13 5.0	144 55.2	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	84 34.7	15 6.2	140 57.9	3 1.2
	県西地域	126 100.0	53 42.1	7 5.6	64 50.8	2 1.6
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	556 40.1	76 5.5	746 53.7
離婚		112 100.0	40 35.7	12 10.7	58 51.8	2 1.8
死別		13 100.0	5 38.5	0 0.0	8 61.5	0 0.0
未婚		11 100.0	4 36.4	0 0.0	7 63.6	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	6 31.6	4 21.1	9 47.4	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	67 44.4	17 11.3	66 43.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	200 39.4	28 5.5	274 53.9	6 1.2
	中央値以上	815 100.0	320 39.3	41 5.0	450 55.2	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

f)親以外の大人や友達と話をすること		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,547 100.0	705 45.6	91 5.9	737 47.6	14 0.9
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	233 43.0	30 5.5	275 50.7	4 0.7
	川崎地域	251 100.0	132 52.6	12 4.8	105 41.8	2 0.8
	横須賀三浦地域	124 100.0	53 42.7	9 7.3	60 48.4	2 1.6
	県央地域	261 100.0	123 47.1	24 9.2	114 43.7	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	104 43.0	11 4.5	123 50.8	4 1.7
	県西地域	126 100.0	60 47.6	5 4.0	59 46.8	2 1.6
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	641 46.2	78 5.6	657 47.3
離婚		112 100.0	48 42.9	8 7.1	54 48.2	2 1.8
死別		13 100.0	5 38.5	1 7.7	7 53.8	0 0.0
未婚		11 100.0	2 18.2	2 18.2	7 63.6	0 0.0
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	8 42.1	1 5.3	10 52.6	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	62 41.1	9 6.0	79 52.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	241 47.4	36 7.1	224 44.1	7 1.4
	中央値以上	815 100.0	369 45.3	38 4.7	404 49.6	4 0.5

(上段:件数、下段:%)

g)イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと		全 体	増えた	減った	変わらない	無回答
全 体		1,547 100.0	372 24.0	166 10.7	998 64.5	11 0.7
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	135 24.9	52 9.6	351 64.8	4 0.7
	川崎地域	251 100.0	49 19.5	37 14.7	165 65.7	0 0.0
	横須賀三浦地域	124 100.0	33 26.6	8 6.5	81 65.3	2 1.6
	県央地域	261 100.0	61 23.4	27 10.3	173 66.3	0 0.0
	湘南地域	242 100.0	60 24.8	25 10.3	154 63.6	3 1.2
	県西地域	126 100.0	34 27.0	17 13.5	73 57.9	2 1.6
	保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	335 24.1	143 10.3	901 64.9
離婚		112 100.0	29 25.9	13 11.6	68 60.7	2 1.8
死別		13 100.0	3 23.1	1 7.7	9 69.2	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	2 18.2	9 81.8	0 0.0
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		19 100.0	3 15.8	7 36.8	9 47.4	0 0.0
等 価 可 処 分		中央値の2分の1未満	151 100.0	45 29.8	17 11.3	88 58.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	125 24.6	57 11.2	321 63.2	5 1.0
	中央値以上	815 100.0	181 22.2	83 10.2	547 67.1	4 0.5

4. 支援の利用状況や効果等

4-1. 保護者の状況

(1) 支援制度の利用状況と利用していない理由

保護者票問 27 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。(S A)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| a)就学援助※1 | d)児童扶養手当※4 |
| b)生活保護※2 | e)母子家庭等就業・自立支援センター※5 |
| c)生活困窮者の自立支援相談窓口※3 | |

※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。

※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。

※3 生活困窮者の自立支援相談窓口：お金、仕事、住宅など、様々な課題を抱えた生活に困窮する方のための相談窓口。専門の支援員が具体的な支援プランを作成し、課題の解決に向けた支援を行う。

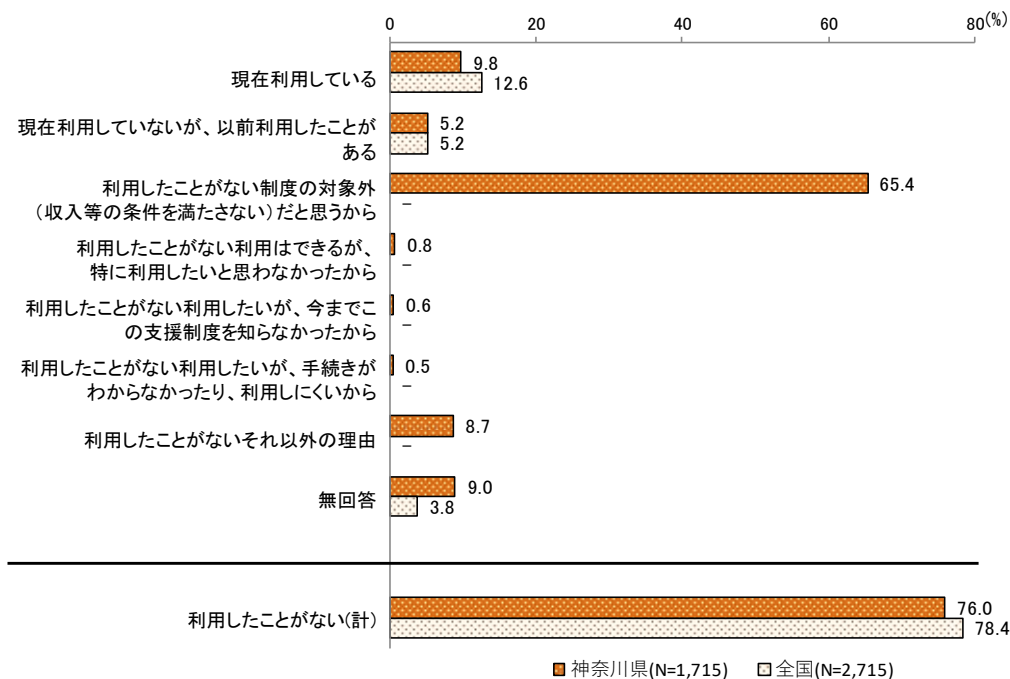
※4 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。(児童手当とは異なります。)

※5 母子家庭等就業・自立支援センター：ひとり親の方が、仕事探しに関する相談や講習を受けられる支援センター。養育費の取り決めなどに関する相談も受けられる。

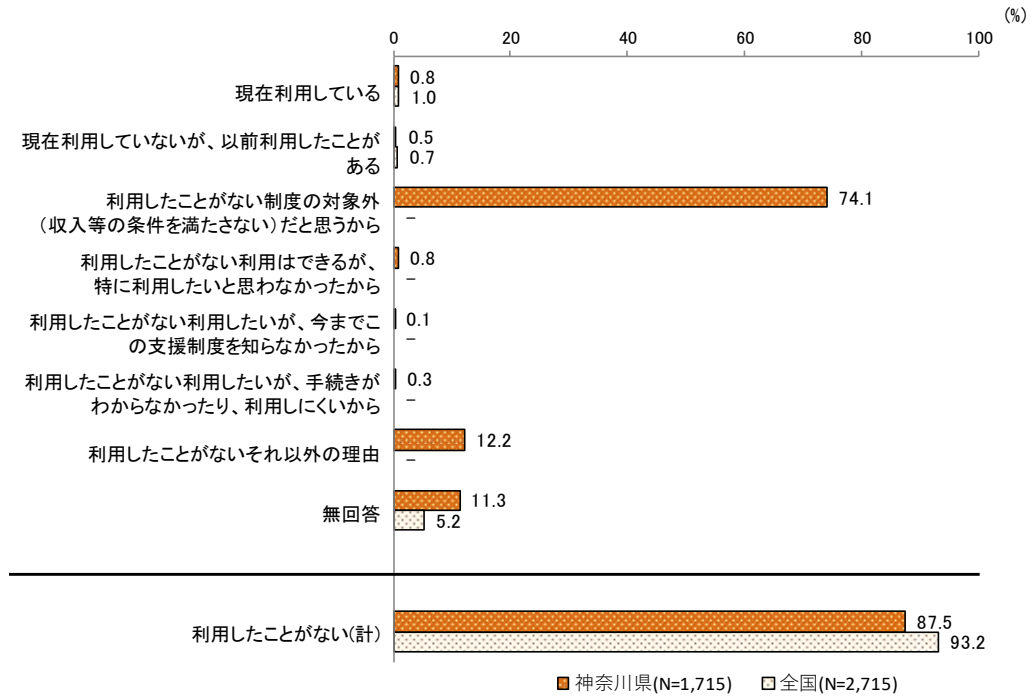
支援制度の利用状況を5項目別にみると、すべての項目で「利用したことがない」の割合が7割から8割以上となっている。全国調査と比較すると、すべての項目で利用したことがないの割合は、神奈川県が下回る結果となっている。

利用したことがない理由を5項目別にみると、すべての項目で「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから」が最も高くなっている。一方で「現在利用している」の割合は[就学援助]と[児童扶養手当]がともに1割弱と、やや高くなっている。

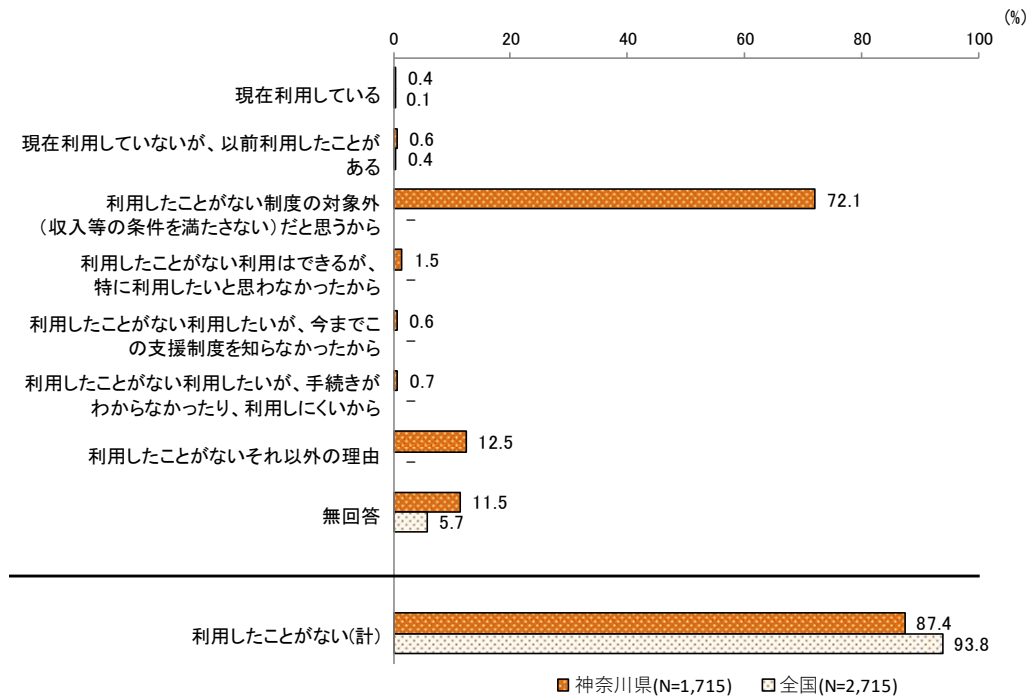
a)就学援助



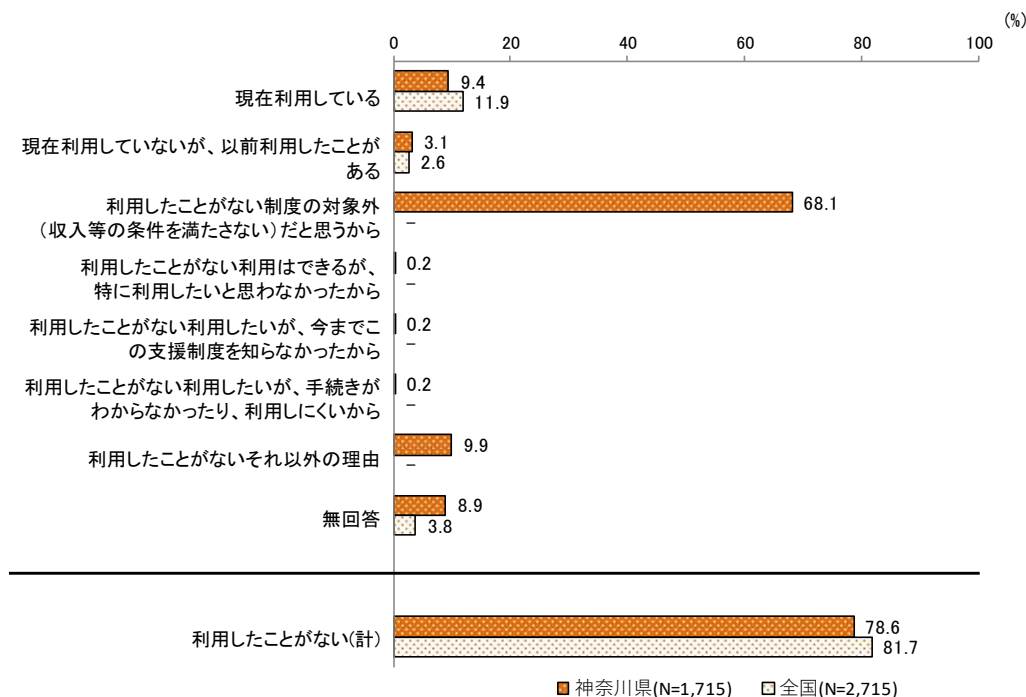
b)生活保護



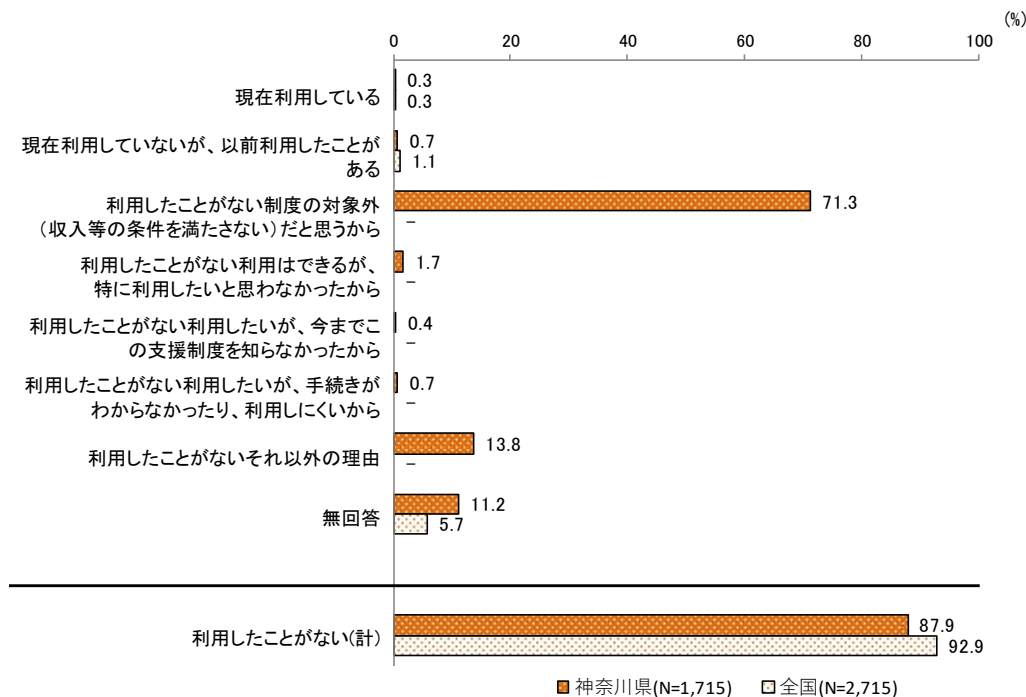
c)生活困窮者の自立支援相談窓口



d) 児童扶養手当



e) 母子家庭等就業・自立支援センター



クロス集計結果

「就学援助」について、「現在利用している」の割合を属性別でみると、居住地区では〔横須賀三浦地域〕が13.3%、婚姻状況では〔離婚〕と〔未婚〕がともに約55%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が56.1%とそれぞれ最も高くなっている。

「生活保護」について属性別でみると、利用したことがないその理由としては「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だ」と思うからが最も高くなっている。

「生活困窮者の自立支援相談窓口」について属性別でみると、利用したことがないその理由としては「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だ」と思うからが最も高くなっている。

「児童扶養手当」について、「現在利用している」の割合を属性別でみると、居住地区では〔県西地域〕が16.9%、婚姻状況では〔未婚〕が63.6%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が43.9%とそれぞれ最も高くなっている。

「母子家庭等就業・自立支援センター」について属性別でみると、利用したことがないその理由としては「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だ」と思うからが最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

a)就学援助	全 体	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思っから	利用したことがない利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したことがない利用したいが、今までの支援制度を知らなかったから	利用したことがない利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	利用したことがないそれ以外の理由	無回答	利用したことがない(計)	
											件数
全 体	1,715	168	89	1,121	14	10	9	150	154	1,304	
	100.0	9.8	5.2	65.4	0.8	0.6	0.5	8.7	9.0	76.0	
保護者の居住地区	横浜地域	605	50	42	395	4	3	58	50	463	
		100.0	8.3	6.9	65.3	0.7	0.5	9.6	8.3	76.6	
	川崎地域	279	22	11	188	3	1	2	23	223	
		100.0	7.9	3.9	67.4	1.1	0.4	0.7	10.4	8.2	
	横須賀三浦地域	135	18	8	83	0	0	0	9	17	92
		100.0	13.3	5.9	61.5	0.0	0.0	0.0	6.7	12.6	68.2
	県中央地域	284	32	18	182	4	2	1	25	20	214
	100.0	11.3	6.3	64.1	1.4	0.7	0.4	8.8	7.0	75.4	
湘南地域	274	31	7	185	1	4	3	18	25	211	
	100.0	11.3	2.6	67.5	0.4	1.5	1.1	6.6	9.1	77.1	
県西地域	136	15	3	87	2	0	0	11	18	100	
	100.0	11.0	2.2	64.0	1.5	0.0	0.0	8.1	13.2	73.6	
保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538	81	74	1,081	13	10	9	136	134	1,249
		100.0	5.3	4.8	70.3	0.8	0.7	0.6	8.8	8.7	81.2
	離婚	126	70	11	22	1	0	0	9	13	32
		100.0	55.6	8.7	17.5	0.8	0.0	0.0	7.1	10.3	25.4
	死別	14	6	3	2	0	0	0	0	3	2
		100.0	42.9	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	14.3
	未婚	11	6	1	3	0	0	0	0	1	3
	100.0	54.5	9.1	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	
わからない	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	
いない	22	4	0	12	0	0	0	4	2	16	
	100.0	18.2	0.0	54.5	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1	72.7	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	173	97	13	34	2	0	4	13	10	53
		100.0	56.1	7.5	19.7	1.2	0.0	2.3	7.5	5.8	30.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	555	51	47	352	5	7	2	42	49	408
	100.0	9.2	8.5	63.4	0.9	1.3	0.4	7.6	8.8	73.6	
中央値以上	912	6	24	701	7	3	2	94	75	807	
	100.0	0.7	2.6	76.9	0.8	0.3	0.2	10.3	8.2	88.5	

(上段:件数、下段:%)

b)生活保護		全体	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない制度の対象外(収入等の条件を満たさないう)だと思っから	利用したことがない利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから	利用したことがない利用したいが、今までの支援制度を知らなかつたから	利用したことがない利用したいが、手続きがわからなかつたり、利用しにくいから	利用したことがないそれ以外の理由	無回答	利用したことがない(計)
全体		1,715 100.0	13 0.8	9 0.5	1,270 74.1	13 0.8	2 0.1	6 0.3	209 12.2	193 11.3	1,500 87.5
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	3 0.5	2 0.3	449 74.2	2 0.3	1 0.2	0 0.0	85 14.0	63 10.4	537 88.7
	川崎地域	279 100.0	4 1.4	4 1.4	207 74.2	2 0.7	0 0.0	3 1.1	34 12.2	25 9.0	246 88.2
	横須賀三浦地域	135 100.0	1 0.7	0 0.0	95 70.4	1 0.7	0 0.0	0 0.0	14 10.4	24 17.8	110 81.5
	県央地域	284 100.0	3 1.1	1 0.4	206 72.5	3 1.1	0 0.0	1 0.4	38 13.4	32 11.3	248 87.4
	湘南地域	274 100.0	2 0.7	2 0.7	216 78.8	5 1.8	1 0.4	1 0.4	21 7.7	26 9.5	244 89.1
	県西地域	136 100.0	0 0.0	0 0.0	96 70.6	0 0.0	0 0.0	1 0.7	17 12.5	22 16.2	114 83.8
	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	0 0.0	1 0.1	1,187 77.2	6 0.4	2 0.1	5 0.3	178 11.6	159 10.3	1,378 89.6
離婚	126 100.0	11 8.7	6 4.8	55 43.7	5 4.0	0 0.0	1 0.8	22 17.5	26 20.6	83 66.0	
死別	14 100.0	0 0.0	2 14.3	6 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	3 21.4	9 64.3	
未婚	11 100.0	0 0.0	0 0.0	8 72.7	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 18.2	9 81.8	
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
いない	22 100.0	1 4.5	0 0.0	12 54.5	1 4.5	0 0.0	0 0.0	6 27.3	2 9.1	19 86.3	
所得 等価可処分	中央値の2分の1未満	173 100.0	11 6.4	4 2.3	84 48.6	5 2.9	0 0.0	2 1.2	35 20.2	32 18.5	126 72.9
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	0 0.0	2 0.4	424 76.4	4 0.7	1 0.2	2 0.4	62 11.2	60 10.8	493 88.9
	中央値以上	912 100.0	0 0.0	0 0.0	716 78.5	3 0.3	1 0.1	2 0.2	110 12.1	80 8.8	832 91.2

(上段:件数、下段:%)

c)生活困窮者の自立支援相談窓口		全体	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない制度の対象外(収入等の条件を満たさないう)だと思っから	利用したことがない利用はできるが、特に利用したいと思わなかつたから	利用したことがない利用したいが、今までの支援制度を知らなかつたから	利用したことがない利用したいが、手続きがわからなかつたり、利用しにくいから	利用したことがないそれ以外の理由	無回答	利用したことがない(計)
全体		1,715 100.0	7 0.4	11 0.6	1,237 72.1	25 1.5	11 0.6	12 0.7	215 12.5	197 11.5	1,500 87.4
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	2 0.3	3 0.5	440 72.7	6 1.0	5 0.8	2 0.3	85 14.0	62 10.2	538 88.8
	川崎地域	279 100.0	2 0.7	2 0.7	207 74.2	2 0.7	0 0.0	3 1.1	36 12.9	27 9.7	248 88.9
	横須賀三浦地域	135 100.0	1 0.7	1 0.7	88 65.2	4 3.0	1 0.7	1 0.7	15 11.1	24 17.8	109 80.7
	県央地域	284 100.0	1 0.4	3 1.1	203 71.5	5 1.8	0 0.0	3 1.1	37 13.0	32 11.3	248 87.4
	湘南地域	274 100.0	1 0.4	1 0.4	205 74.8	8 2.9	4 1.5	3 1.1	24 8.8	28 10.2	244 89.1
	県西地域	136 100.0	0 0.0	1 0.7	94 69.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 13.2	23 16.9	112 82.3
	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	2 0.1	4 0.3	1,164 75.7	12 0.8	10 0.7	7 0.5	180 11.7	159 10.3	1,373 89.4
離婚	126 100.0	4 3.2	7 5.6	48 38.1	10 7.9	0 0.0	3 2.4	25 19.8	29 23.0	86 68.2	
死別	14 100.0	0 0.0	0 0.0	7 50.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	4 28.6	10 71.4	
未婚	11 100.0	0 0.0	0 0.0	5 45.5	2 18.2	1 9.1	0 0.0	1 9.1	2 18.2	9 81.9	
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
いない	22 100.0	1 4.5	0 0.0	12 54.5	1 4.5	0 0.0	0 0.0	6 27.3	2 9.1	19 86.3	
所得 等価可処分	中央値の2分の1未満	173 100.0	6 3.5	7 4.0	73 42.2	9 5.2	4 2.3	6 3.5	37 21.4	31 17.9	129 74.6
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	1 0.2	1 0.2	408 73.5	10 1.8	5 0.9	4 0.7	63 11.4	63 11.4	490 88.3
	中央値以上	912 100.0	0 0.0	2 0.2	711 78.0	4 0.4	2 0.2	1 0.1	113 12.4	79 8.7	831 91.1

(上段:件数、下段:%)

d)児童扶養手当		全体	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない制度の対象外(収入等の条件を満たさないう)だと思わなかったから	利用したことがない利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したことがない利用したいが、今までの支援制度を知らなかったから	利用したことがない利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	利用したことがないそれ以外の理由	無回答	利用したことがない(計)
全体		1,715 100.0	162 9.4	53 3.1	1,168 68.1	4 0.2	3 0.2	3 0.2	170 9.9	152 8.9	1,348 78.6
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	47 7.8	15 2.5	415 68.6	2 0.3	2 0.3	0 0.0	70 11.6	54 8.9	489 80.8
	川崎地域	279 100.0	23 8.2	11 3.9	192 68.8	0 0.0	0 0.0	1 0.4	29 10.4	23 8.2	222 79.6
	横須賀三浦地域	135 100.0	20 14.8	4 3.0	84 62.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 7.4	17 12.6	94 69.6
	県央地域	284 100.0	29 10.2	13 4.6	191 67.3	1 0.4	0 0.0	0 0.0	32 11.3	18 6.3	224 79.0
	湘南地域	274 100.0	19 6.9	5 1.8	203 74.1	1 0.4	1 0.4	2 0.7	16 5.8	27 9.9	223 81.4
	県西地域	136 100.0	23 16.9	5 3.7	82 60.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 9.6	13 9.6	95 69.9
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	70 4.6	29 1.9	1,128 73.3	4 0.3	3 0.2	2 0.1	162 10.5	140 9.1
離婚	126 100.0	76 60.3	17 13.5	22 17.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 3.2	7 5.6	26 20.7	
死別	14 100.0	1 7.1	4 28.6	5 35.7	0 0.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	1 7.1	8 57.1	
未婚	11 100.0	7 63.6	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
いない	22 100.0	6 27.3	2 9.1	10 45.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 9.1	2 9.1	12 54.6	
所得 等価可処分	中央値の2分の1未満	173 100.0	76 43.9	7 4.0	58 33.5	2 1.2	1 0.6	0 0.0	18 10.4	11 6.4	79 45.7
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	41 7.4	19 3.4	387 69.7	1 0.2	1 0.2	2 0.4	54 9.7	50 9.0	445 80.2
	中央値以上	912 100.0	34 3.7	21 2.3	682 74.8	1 0.1	1 0.1	1 0.1	98 10.7	74 8.1	783 85.8

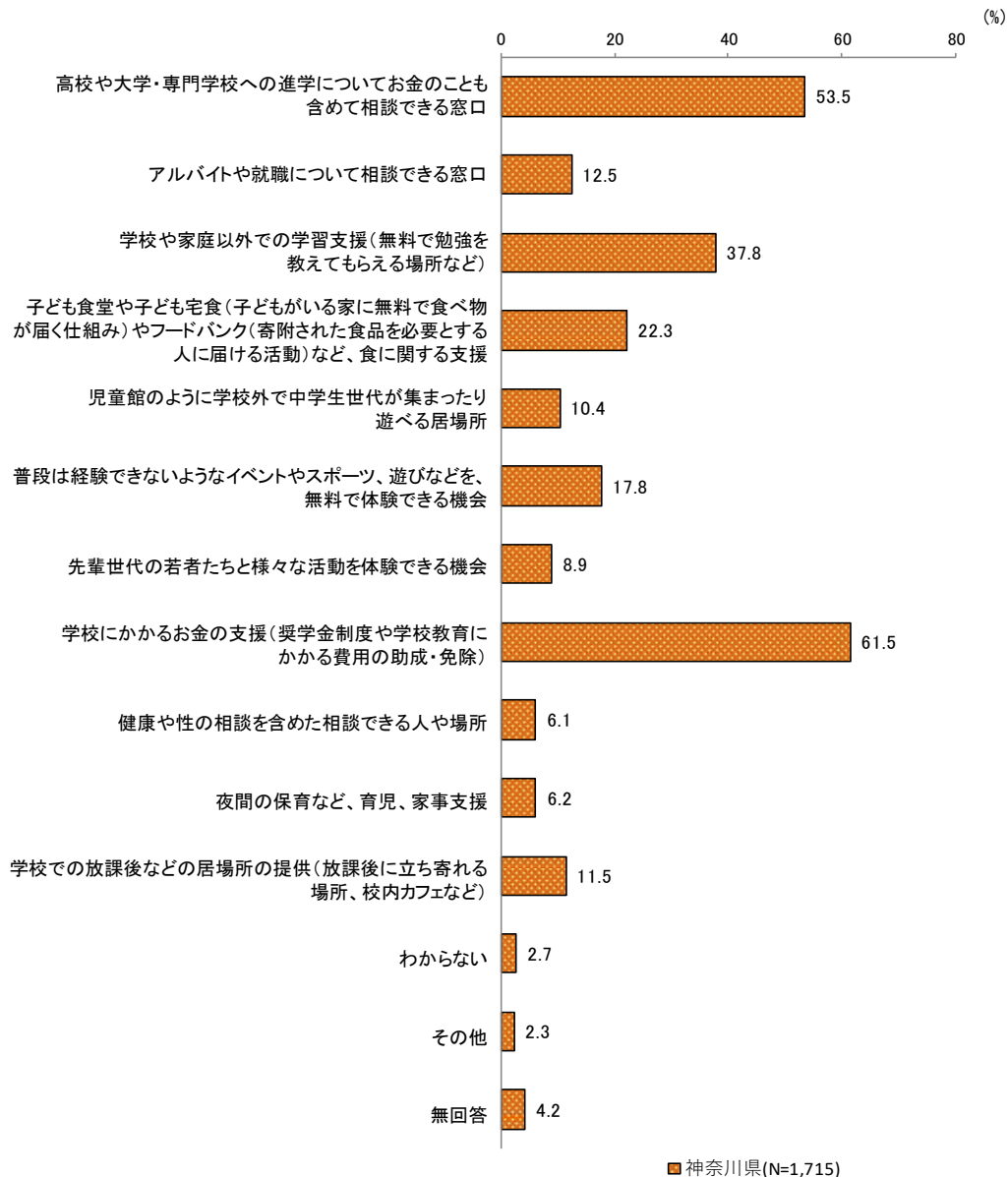
(上段:件数、下段:%)

e)母子家庭等就業・自立支援センター		全体	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない制度の対象外(収入等の条件を満たさないう)だと思わなかったから	利用したことがない利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	利用したことがない利用したいが、今までの支援制度を知らなかったから	利用したことがない利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	利用したことがないそれ以外の理由	無回答	利用したことがない(計)
全体		1,715 100.0	5 0.3	12 0.7	1,222 71.3	29 1.7	7 0.4	12 0.7	236 13.8	192 11.2	1,506 87.9
保護者の居住地区	横浜地域	605 100.0	3 0.5	5 0.8	439 72.6	7 1.2	0 0.0	3 0.5	88 14.5	60 9.9	537 88.8
	川崎地域	279 100.0	2 0.7	2 0.7	201 72.0	3 1.1	2 0.7	1 0.4	42 15.1	26 9.3	249 89.3
	横須賀三浦地域	135 100.0	0 0.0	1 0.7	89 65.9	3 2.2	1 0.7	3 2.2	15 11.1	23 17.0	111 82.1
	県央地域	284 100.0	0 0.0	2 0.7	199 70.1	7 2.5	1 0.4	4 1.4	41 14.4	30 10.6	252 88.8
	湘南地域	274 100.0	0 0.0	2 0.7	206 75.2	6 2.2	0 0.0	1 0.4	29 10.6	30 10.9	242 88.4
	県西地域	136 100.0	0 0.0	0 0.0	87 64.0	3 2.2	3 2.2	0 0.0	21 15.4	22 16.2	114 83.8
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	0 0.0	2 0.1	1,165 75.7	8 0.5	3 0.2	4 0.3	199 12.9	157 10.2
離婚	126 100.0	3 2.4	9 7.1	31 24.6	19 15.1	3 2.4	6 4.8	28 22.2	27 21.4	87 69.1	
死別	14 100.0	0 0.0	1 7.1	6 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	4 28.6	9 64.3	
未婚	11 100.0	2 18.2	0 0.0	4 36.4	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	2 18.2	7 63.7	
わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	
いない	22 100.0	0 0.0	0 0.0	14 63.6	1 4.5	0 0.0	1 4.5	5 22.7	1 4.5	21 95.3	
所得 等価可処分	中央値の2分の1未満	173 100.0	3 1.7	6 3.5	68 39.3	10 5.8	5 2.9	8 4.6	44 25.4	29 16.8	135 78.0
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	1 0.2	6 1.1	410 73.9	10 1.8	1 0.2	2 0.4	66 11.9	59 10.6	489 88.2
	中央値以上	912 100.0	0 0.0	0 0.0	701 76.9	6 0.7	0 0.0	2 0.2	123 13.5	80 8.8	832 91.3

(2) 希望する行政支援

保護者票問 28 あなたやお子さんが困難な状況にあるときに、どのような支援が必要だと思いますか。（特に必要だと思うものを3つ選択してください。）（MA）

希望する行政支援は「学校にかかるお金の支援（奨学金制度や学校教育にかかる費用の助成・免除）」が61.5%で最も高く、次いで「高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口」が53.5%、「学校や家庭以外での学習支援（無料で勉強を教えてもらえる場所など）」が37.8%となっている。



クロス集計結果

希望する行政支援について属性別でみると、ほとんどの属性で「学校にかかるお金の支援（奨学金制度や学校教育にかかる費用の助成・免除）」が最も高くなっている。

一方で婚姻状況を見ると、[未婚]では「高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口」と「学校や家庭以外での学習支援（無料で勉強を教えてもらえる場所など）」がともに7割を超えて高くなっている。

	全 体	高校や大 学・専門学 校への進 学について お金のこと も含めて相 談できる窓 口	アルバイト や就職につ いて相談で きる窓口	学校や家 庭以外で の学習支 援(無料で 勉強を教え てもらえる 場所など)	子ども食堂 や子ども宅 食(子ども がいる家に 無料で食 べ物が届く 仕組み)や フードバン ク(寄附さ れた食品を 必要とする 人に届ける 活動)など、食に關 する支援	児童館のよ うに学校外 で中学生 世代が集 まったり遊 べる居場所	普段は経 験できない ようなイベ ントやス ポーツ、遊 びなどを、 無料で体 験できる機 会	先輩世代 の若者たち と様々な活 動を体験で きる機会	学校にか かるお金の 支援(奨学 金制度や 学校教育 にかかる費 用の助成・ 免除)	健康や性 の相談を含 めた相談で きる人や場 所	夜間の保 育など、育 児、家事支 援	学校での 放課後など の居場所 の提供(放 課後に立ち 寄れる場 所、校内カ フェなど)	わからない	その他	無回答	
全 体	1,715 100.0	918 53.5	215 12.5	649 37.8	382 22.3	178 10.4	305 17.8	153 8.9	1,055 61.5	105 6.1	107 6.2	197 11.5	47 2.7	39 2.3	72 4.2	
保護者の 居住地区	横浜地域	605 100.0	329 54.4	86 14.2	217 35.9	145 24.0	59 9.8	111 18.3	50 8.3	376 62.1	29 4.8	45 7.4	61 10.1	18 3.0	14 2.3	19 3.1
	川崎地域	279 100.0	146 52.3	36 12.9	103 36.9	58 20.8	33 11.8	52 18.6	23 8.2	165 59.1	21 7.5	22 7.9	31 11.1	5 1.8	4 1.4	20 7.2
	横須賀三浦地域	135 100.0	60 44.4	19 14.1	56 41.5	22 16.3	12 8.9	28 20.7	17 12.6	83 61.5	8 5.9	9 6.7	19 14.1	0 0.0	5 3.7	10 7.4
	県央地域	284 100.0	151 53.2	24 8.5	112 39.4	64 22.5	31 10.9	36 12.7	22 7.7	171 60.2	18 6.3	17 6.0	43 15.1	9 3.2	7 2.5	13 4.6
	湘南地域	274 100.0	151 55.1	34 12.4	107 39.1	69 25.2	26 9.5	50 18.2	26 9.5	171 62.4	20 7.3	13 4.7	26 9.5	9 3.3	5 1.8	8 2.9
	県西地域	136 100.0	81 59.6	16 11.8	53 39.0	24 17.6	16 11.8	28 20.6	15 11.0	88 64.7	9 6.6	1 0.7	16 11.8	6 4.4	4 2.9	2 1.5
	結婚している(再婚や事実婚を含む。)	1,538 100.0	823 53.5	196 12.7	572 37.2	353 23.0	169 11.0	274 17.8	143 9.3	947 61.8	99 6.4	100 6.5	183 11.9	41 2.7	36 2.3	59 3.8
離婚	126 100.0	66 52.4	14 11.1	54 42.9	25 19.8	5 4.0	18 14.3	4 3.2	77 61.1	4 3.2	6 4.8	8 6.3	5 4.0	3 2.4	10 7.9	
死別	14 100.0	7 50.0	0 0.0	8 57.1	1 7.1	1 7.1	2 14.3	3 21.4	9 64.3	1 7.1	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	2 14.3	
未婚	11 100.0	8 72.7	1 9.1	8 72.7	2 18.2	0 0.0	3 27.3	0 0.0	7 63.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
いない	22 100.0	12 54.5	4 18.2	6 27.3	1 4.5	2 9.1	8 36.4	3 13.6	13 59.1	0 0.0	1 4.5	3 13.6	1 4.5	0 0.0	0 0.0	
等価可処分 所得	中央値の2分の1未満	173 100.0	98 56.6	21 12.1	80 46.2	23 13.3	15 8.7	25 14.5	7 4.0	110 63.6	5 2.9	11 6.4	15 8.7	4 2.3	1 0.6	11 6.4
	中央値の2分の1以上中央値未満	555 100.0	316 56.9	59 10.6	250 45.0	106 19.1	57 10.3	94 16.9	39 7.0	379 68.3	24 4.3	20 3.6	47 8.5	10 1.8	12 2.2	28 5.0
	中央値以上	912 100.0	462 50.7	127 13.9	292 32.0	234 25.7	101 11.1	175 19.2	102 11.2	527 57.8	68 7.5	74 8.1	131 14.4	30 3.3	24 2.6	26 2.9

4-2. 子どもの状況

(1) 子どもの状況

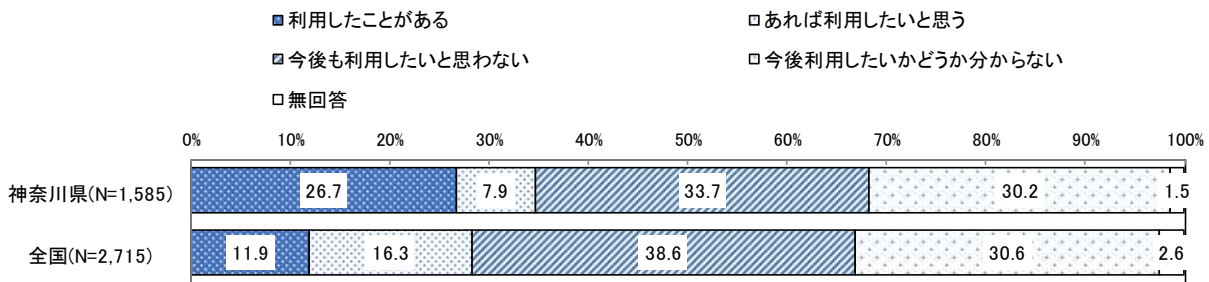
中学生票問 18 あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。(S A)

- a) 児童館など(自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所
- b) (自分や友人の家以外で)夕ごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)
- c) 勉強を無料でみしてくれる場所
- d) (家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)

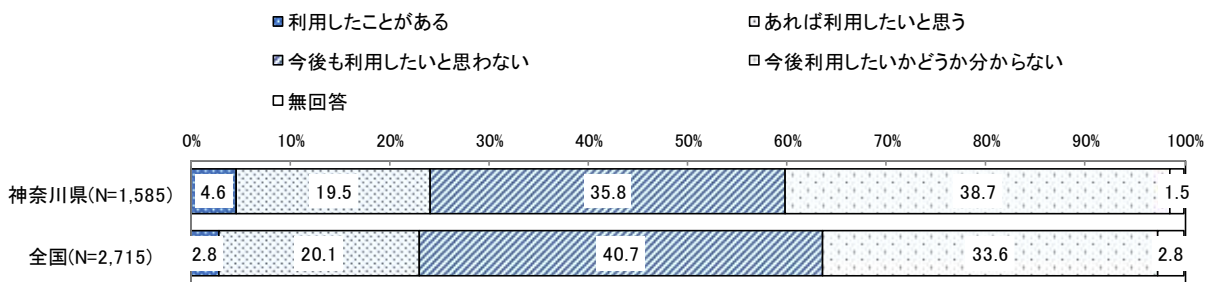
子どもの状況について4項目別にみると、「利用したことがある」の割合は[平日の夜や休日を過ごすことができる場所]が26.7%で最も高く、次いで[夕ごはんを無料か安く食べることができる場所]が4.6%、[勉強を無料でみしてくれる場所]が4.4%、[何でも相談できる場所]が3.9%となっている。また、「あれば利用したいと思う」の割合は[勉強を無料でみしてくれる場所]が31.7%と最も高くなっている。

「利用したことがある」の割合を全国調査と比較すると、すべての項目で神奈川県が上回る結果となっている。特に[平日の夜や休日を過ごすことができる場所]は約15ポイント上回っている。

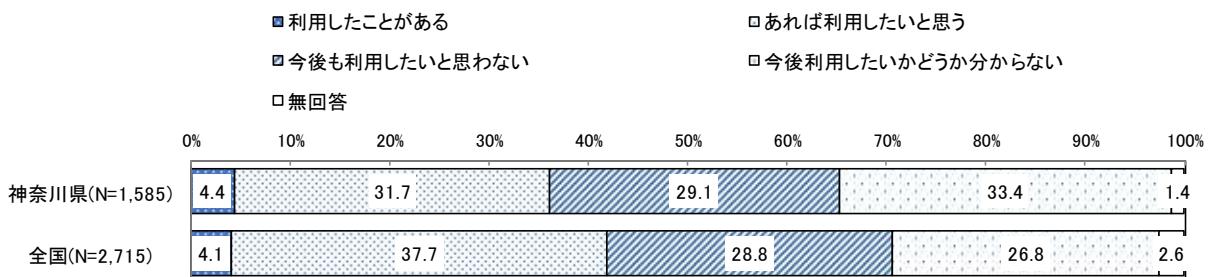
a) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所



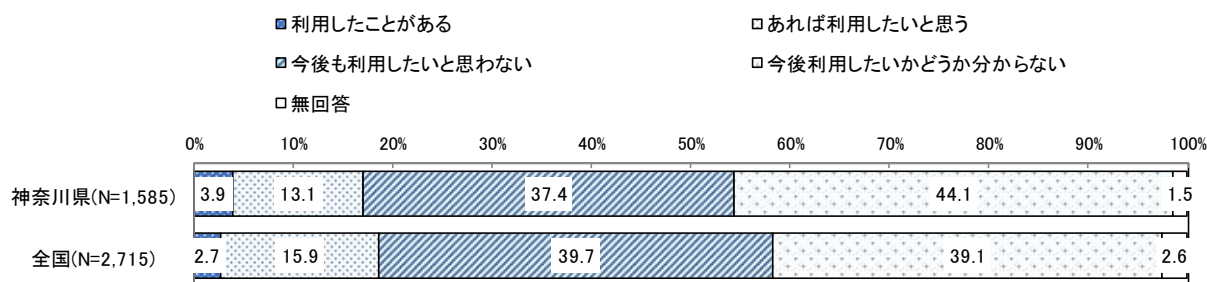
b) 夕ごはんを無料か安く食べることができる場所



c) 勉強を無料でみしてくれる場所



d) 何でも相談できる場所



クロス集計結果

「平日の夜や休日を過ごすことができる場所」について、「利用したことがある」の割合を属性別でみると、居住地区では【県中央地域】が41.4%、婚姻状況では【死別】が46.2%、等価可処分所得では【中央値以上】が28.1%とそれぞれ最も高くなっている。

「夕ごはんを無料か安く食べられることができる場所」について、「利用したことがある」の割合を属性別でみると、居住地区では【横須賀三浦地域】が12.1%、婚姻状況では【未婚】が18.2%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が7.9%とそれぞれ最も高くなっている。

「勉強を無料で見てくれる場所」について、「利用したことがある」の割合を属性別でみると、居住地区では【県西地域】が7.9%、婚姻状況では【未婚】が18.2%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が7.3%とそれぞれ最も高くなっている。

「何でも相談できる場所」について、「利用したことがある」の割合を属性別でみると、居住地区では【横浜地域】が5.2%、婚姻状況では【離婚】が7.1%、等価可処分所得では【中央値の2分の1未満】が7.3%とそれぞれ最も高くなっている。

(上段:件数、下段:%)

a)平日の夜や休日を過ごすことができる場所		全 体	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうか分からない	無回答
全 体		1,547 100.0	415 26.8	122 7.9	522 33.7	464 30.0	24 1.6
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	95 17.5	47 8.7	203 37.5	189 34.9	8 1.5
	川崎地域	251 100.0	96 38.2	15 6.0	69 27.5	65 25.9	6 2.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	38 30.6	8 6.5	44 35.5	34 27.4	0 0.0
	県央地域	261 100.0	108 41.4	17 6.5	74 28.4	57 21.8	5 1.9
	湘南地域	242 100.0	57 23.6	21 8.7	85 35.1	77 31.8	2 0.8
	県西地域	126 100.0	20 15.9	14 11.1	47 37.3	42 33.3	3 2.4
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	369 26.6	107 7.7	471 33.9	422 30.4
離婚		112 100.0	29 25.9	13 11.6	39 34.8	29 25.9	2 1.8
死別		13 100.0	6 46.2	0 0.0	2 15.4	5 38.5	0 0.0
未婚		11 100.0	4 36.4	1 9.1	2 18.2	3 27.3	1 9.1
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	7 36.8	0 0.0	6 31.6	5 26.3	1 5.3
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	42 27.8	16 10.6	48 31.8	40 26.5
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	133 26.2	40 7.9	173 34.1	156 30.7	6 1.2
	中央値以上	815 100.0	229 28.1	61 7.5	270 33.1	246 30.2	9 1.1

(上段:件数、下段:%)

b)たごはんを無料か安く食べることができる場所		全 体	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうか分からない	無回答
全 体		1,547 100.0	72 4.7	303 19.6	550 35.6	599 38.7	23 1.5
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	14 2.6	109 20.1	200 36.9	211 38.9	8 1.5
	川崎地域	251 100.0	14 5.6	40 15.9	87 34.7	104 41.4	6 2.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	15 12.1	25 20.2	41 33.1	43 34.7	0 0.0
	県央地域	261 100.0	12 4.6	51 19.5	89 34.1	105 40.2	4 1.5
	湘南地域	242 100.0	11 4.5	49 20.2	89 36.8	91 37.6	2 0.8
	県西地域	126 100.0	6 4.8	29 23.0	44 34.9	44 34.9	3 2.4
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	61 4.4	270 19.5	498 35.9	540 38.9
離婚		112 100.0	7 6.3	25 22.3	37 33.0	41 36.6	2 1.8
死別		13 100.0	1 7.7	2 15.4	2 15.4	8 61.5	0 0.0
未婚		11 100.0	2 18.2	2 18.2	3 27.3	3 27.3	1 9.1
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
いない		19 100.0	1 5.3	3 15.8	9 47.4	6 31.6	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	12 7.9	33 21.9	49 32.5	54 35.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	31 6.1	100 19.7	176 34.6	195 38.4	6 1.2
	中央値以上	815 100.0	25 3.1	160 19.6	299 36.7	321 39.4	10 1.2

(上段:件数、下段:%)

c)勉強を無料でみてくれる場所		全 体	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうか分からない	無回答
全 体		1,547 100.0	67 4.3	493 31.9	448 29.0	518 33.5	21 1.4
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	22 4.1	163 30.1	176 32.5	175 32.3	6 1.1
	川崎地域	251 100.0	10 4.0	70 27.9	68 27.1	96 38.2	7 2.8
	横須賀三浦地域	124 100.0	3 2.4	44 35.5	36 29.0	41 33.1	0 0.0
	県央地域	261 100.0	11 4.2	94 36.0	69 26.4	84 32.2	3 1.1
	湘南地域	242 100.0	11 4.5	79 32.6	71 29.3	79 32.6	2 0.8
	県西地域	126 100.0	10 7.9	43 34.1	28 22.2	42 33.3	3 2.4
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	52 3.7	441 31.8	411 29.6	466 33.6
離婚		112 100.0	12 10.7	34 30.4	27 24.1	37 33.0	2 1.8
死別		13 100.0	0 0.0	8 61.5	0 0.0	5 38.5	0 0.0
未婚		11 100.0	2 18.2	4 36.4	2 18.2	2 18.2	1 9.1
わからない		1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	0 0.0	6 31.6	6 31.6	7 36.8	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	11 7.3	57 37.7	35 23.2	45 29.8
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	23 4.5	173 34.1	139 27.4	167 32.9	6 1.2
	中央値以上	815 100.0	31 3.8	239 29.3	255 31.3	280 34.4	10 1.2

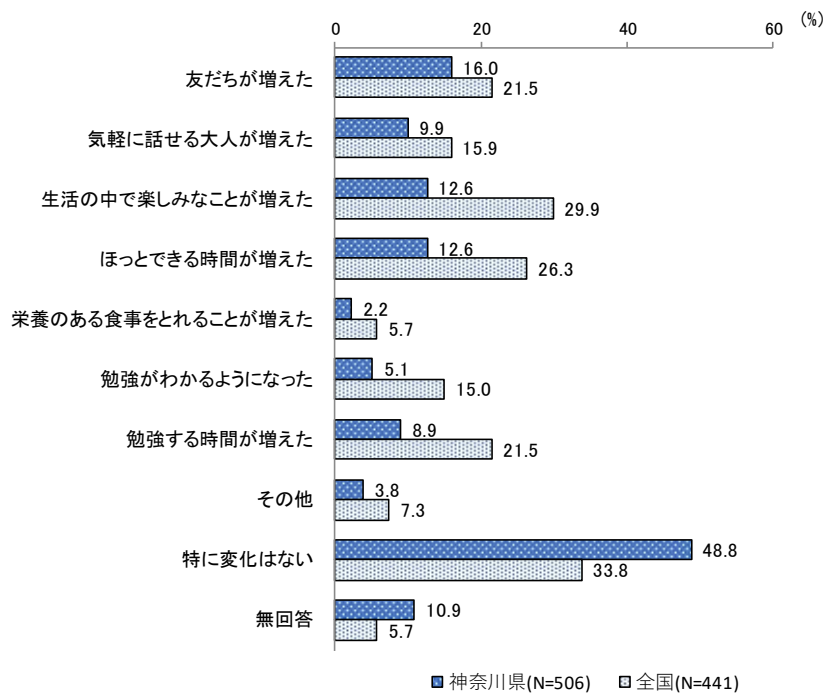
(上段:件数、下段:%)

f)何でも相談できる場所		全 体	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうか分からない	無回答
全 体		1,547 100.0	61 3.9	204 13.2	578 37.4	682 44.1	22 1.4
保護者の居住地区	横浜地域	542 100.0	28 5.2	69 12.7	200 36.9	238 43.9	7 1.3
	川崎地域	251 100.0	8 3.2	32 12.7	96 38.2	108 43.0	7 2.8
	横須賀三浦地域	124 100.0	1 0.8	16 12.9	54 43.5	53 42.7	0 0.0
	県央地域	261 100.0	12 4.6	32 12.3	97 37.2	117 44.8	3 1.1
	湘南地域	242 100.0	7 2.9	34 14.0	90 37.2	109 45.0	2 0.8
	県西地域	126 100.0	5 4.0	20 15.9	41 32.5	57 45.2	3 2.4
	保護者の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	52 3.7	183 13.2	518 37.3	616 44.4
離婚		112 100.0	8 7.1	9 8.0	42 37.5	51 45.5	2 1.8
死別		13 100.0	0 0.0	6 46.2	4 30.8	3 23.1	0 0.0
未婚		11 100.0	0 0.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	1 9.1
わからない		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
いない		19 100.0	0 0.0	2 10.5	10 52.6	7 36.8	0 0.0
等価可処分所得		中央値の2分の1未満	151 100.0	11 7.3	24 15.9	57 37.7	56 37.1
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	17 3.3	78 15.4	177 34.8	229 45.1	7 1.4
	中央値以上	815 100.0	32 3.9	96 11.8	316 38.8	361 44.3	10 1.2

(2) 支援制度・居場所等の利用による変化

中学生票問 19 前の質問で、1つでも「1 利用したことがある」と答え方にお聞きます。そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(M A)

支援制度利用後の変化は「特に変化はない」が48.8%で最も高く、次いで「友だちが増えた」が16.0%、「生活の中で楽しみなことが増えた」と「ほっとできる時間が増えた」がともに12.6%となっている。全国調査と比較すると、「特に変化はない」の割合では神奈川県が15ポイント上回る結果となっている。



クロス集計結果

支援の効果を属性別で見ると、ほとんどの属性で「特に変化はない」が最も高くなっている。

居住地区で見ると、[県西地域] では「気軽に話せる大人が増えた」が 24.2%と他の地区に比べて高くなっている。

婚姻状況で見ると、[離婚] では「勉強する時間が増えた」が 25.0%と他の属性に比べて高くなっている。

等価可処分所得で見ると、[中央値の 2 分の 1 未満] では「友だちが増えた」が 26.8%と他の属性に比べて高くなっている。

(上段: 件数、下段: %)

	全 体	友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	栄養のある食事をとれることが増えた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	その他	特に変化はない	無回答	
全 体	496 100.0	77 15.5	50 10.1	64 12.9	64 12.9	11 2.2	26 5.2	45 9.1	18 3.6	244 49.2	53 10.7	
保護者の居住地区	横浜地域	128 100.0	20 15.6	11 8.6	19 14.8	17 13.3	1 0.8	10 7.8	6 4.7	54 42.2	19 14.8	
	川崎地域	104 100.0	20 19.2	13 12.5	16 15.4	15 14.4	2 1.9	6 5.8	10 9.6	6 5.8	50 48.1	5 4.8
	横須賀三浦地域	47 100.0	7 14.9	3 6.4	5 10.6	5 10.6	1 2.1	0 0.0	2 4.3	1 2.1	24 51.1	8 17.0
	県央地域	116 100.0	18 15.5	9 7.8	13 11.2	13 11.2	1 0.9	2 1.7	7 6.0	4 3.4	69 59.5	8 6.9
	湘南地域	67 100.0	8 11.9	6 9.0	8 11.9	9 13.4	5 7.5	5 7.5	9 13.4	0 0.0	34 50.7	9 13.4
	県西地域	33 100.0	4 12.1	8 24.2	3 9.1	5 15.2	1 3.0	3 9.1	5 15.2	1 3.0	12 36.4	4 12.1
	結婚している(再婚や事実婚を含む)	439 100.0	67 15.3	45 10.3	61 13.9	58 13.2	10 2.3	19 4.3	34 7.7	15 3.4	219 49.9	47 10.7
離婚	36 100.0	6 16.7	3 8.3	1 2.8	2 5.6	0 0.0	5 13.9	9 25.0	1 2.8	15 41.7	4 11.1	
死別	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	4 57.1	1 14.3	
未婚	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	
わからない	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
いない	7 100.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	4 57.1	0 0.0	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	56 100.0	15 26.8	9 16.1	7 12.5	9 16.1	1 1.8	6 10.7	8 14.3	1 1.8	18 32.1	8 14.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	165 100.0	19 11.5	18 10.9	22 13.3	22 13.3	5 3.0	7 4.2	18 10.9	5 3.0	84 50.9	20 12.1
	中央値以上	261 100.0	41 15.7	21 8.0	34 13.0	32 12.3	4 1.5	13 5.0	18 6.9	11 4.2	137 52.5	22 8.4

(3) ケアラーについて

中学生票問 20 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(S A)

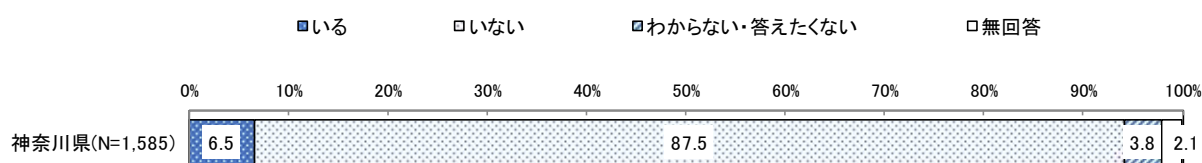
家族の中で世話をしている人がいるかについては「いない」が 87.5%、「いる」が 6.5%となっている。9 割弱の方がケアラー状況ではない結果となっている。

ケアラー状況別に 1 日あたりの勉強時間をみると、1 時間以上の割合は学校がある日ではケアラー状況の子どもが 46.6%、ケアラー状況ではない子どもが 50.3%となり、ケアラー状況の子どもが約 4 ポイント下回る結果となっている。一方で学校がない日の 1 時間以上の割合はケアラー状況の子どもが 51.5%、ケアラー状況ではない子どもが 45.9%と、ケアラー状況の子どもが約 6 ポイント上回る結果となっている。

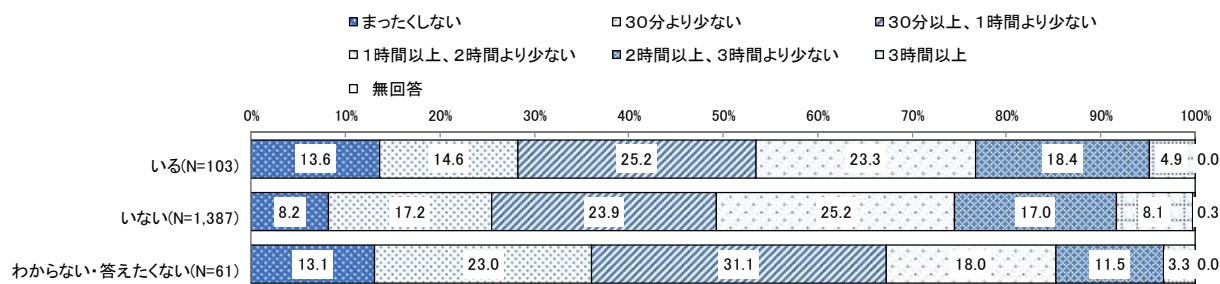
ケアラー状況の子どもは平日の勉強時間はケアラー状況ではない子どもに比べて少なく、その分休日に勉強時間を確保していることがわかる。

ケアラー状況別に生活満足度をみると、「0～3(計)」はケアラー状況の子どもが 14.6%、ケアラー状況ではない子どもが 7.9%とケアラー状況の子どもが約 7 ポイント上回る結果となっている。また、「7～10(計)」はケアラー状況の子どもが 57.2%、ケアラー状況ではない子どもが 64.5%とケアラー状況の子どもが約 7 ポイント下回る結果となっている。

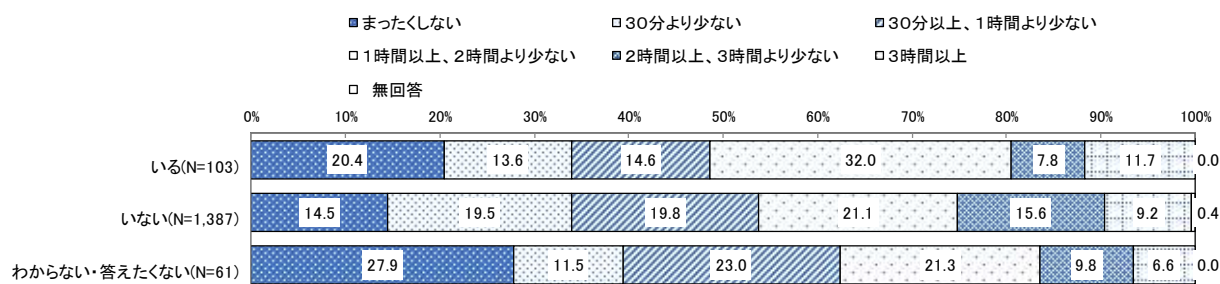
ケアラー状況の子どもはケアラー状況ではない子どもに比べて、生活満足度が低いことがわかる。



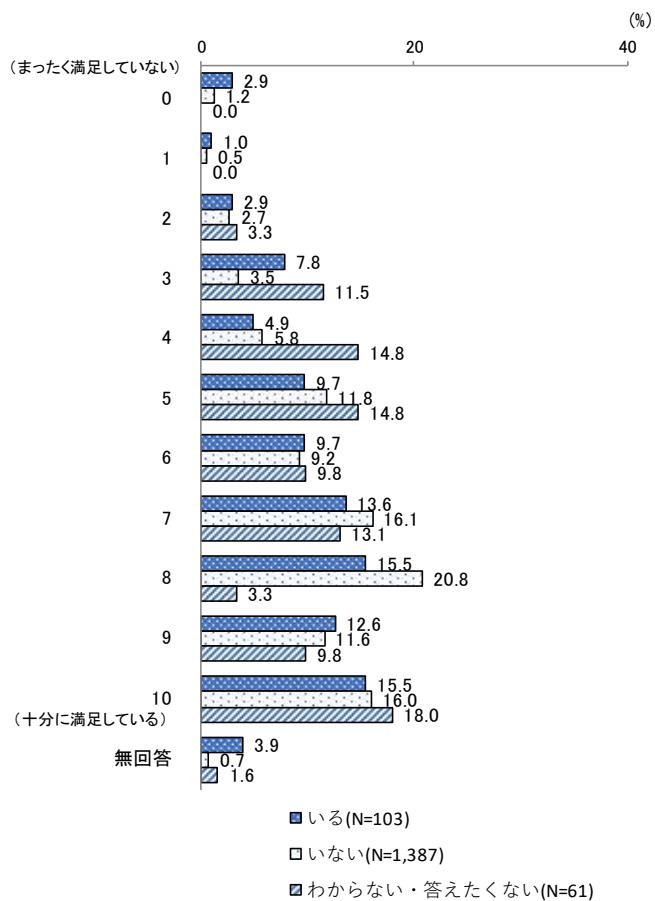
a. ケアラー状況 × 1 日あたりの勉強時間(学校がある日)



b. ケアラー状況 × 1 日あたりの勉強時間(学校がない日)



c. ケアラー状況 × 生活満足度



クロス集計結果

属性別でみると、ほとんどの属性で「いない」が最も高くなっている。

「いる」の割合を属性別でみると、居住地区では〔湘南地域〕が8.7%、婚姻状況では〔いない〕が15.8%、等価可処分所得では〔中央値の2分の1未満〕が12.6%とそれぞれ最も高くなっている。

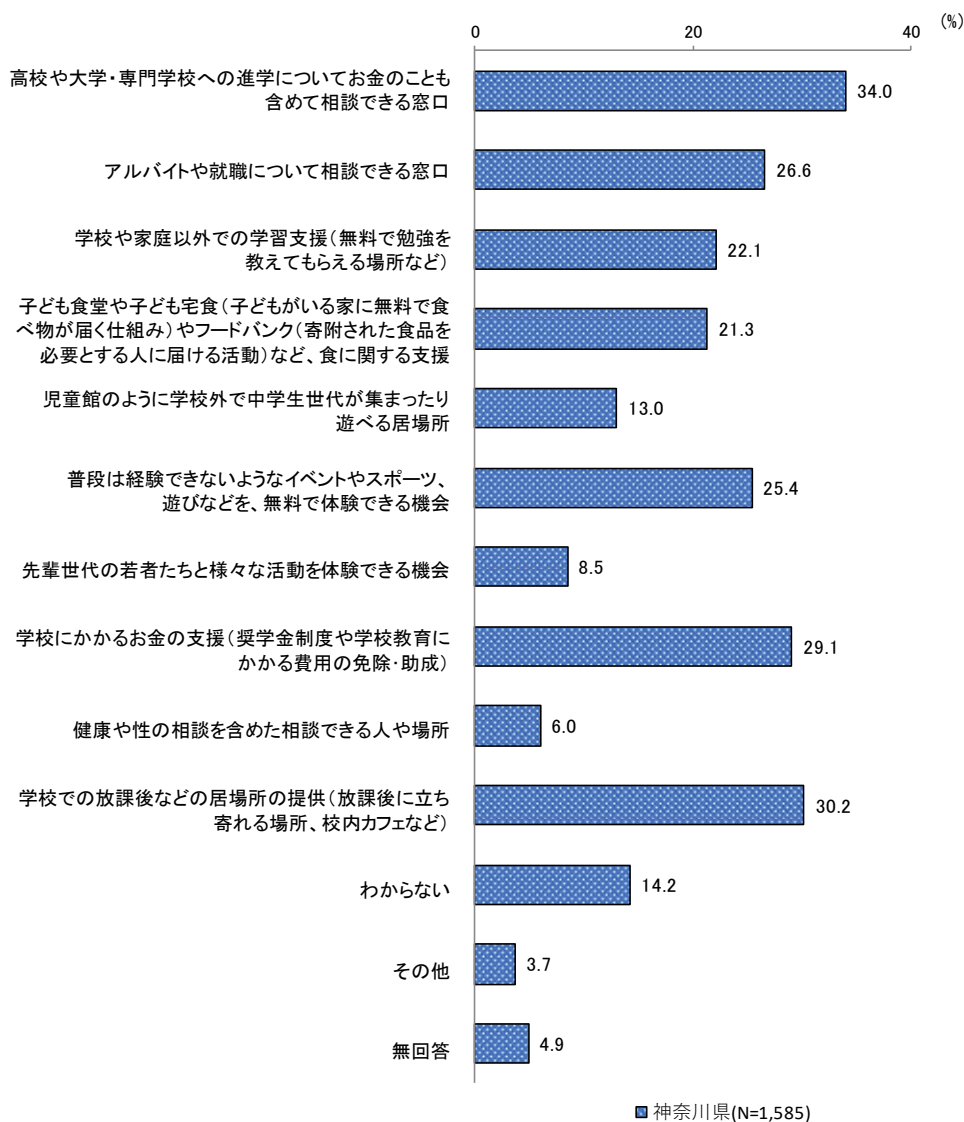
(上段:件数、下段:%)

		全 体	いる	いない	わからな い・答えた くない	無回答
全 体		1,547 100.0	98 6.3	1,355 87.6	60 3.9	34 2.2
保 護 者 の 居 住 地 区	横浜地域	542 100.0	25 4.6	489 90.2	19 3.5	9 1.7
	川崎地域	251 100.0	18 7.2	218 86.9	9 3.6	6 2.4
	横須賀三浦地域	124 100.0	10 8.1	104 83.9	7 5.6	3 2.4
	県央地域	261 100.0	18 6.9	226 86.6	8 3.1	9 3.4
	湘南地域	242 100.0	21 8.7	210 86.8	9 3.7	2 0.8
	県西地域	126 100.0	6 4.8	107 84.9	8 6.3	5 4.0
保 護 者 の 婚 姻 状 況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388 100.0	82 5.9	1,224 88.2	52 3.7	30 2.2
	離婚	112 100.0	12 10.7	95 84.8	3 2.7	2 1.8
	死別	13 100.0	0 0.0	13 100.0	0 0.0	0 0.0
	未婚	11 100.0	0 0.0	8 72.7	2 18.2	1 9.1
	わからない	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	いない	19 100.0	3 15.8	15 78.9	1 5.3	0 0.0
等 価 可 処 分 所 得	中央値の2分の1未満	151 100.0	19 12.6	116 76.8	11 7.3	5 3.3
	中央値の2分の1以上中央値未満	508 100.0	35 6.9	445 87.6	16 3.1	12 2.4
	中央値以上	815 100.0	38 4.7	731 89.7	31 3.8	15 1.8

(4) 希望する行政支援

中学生票問 21 あなたが困難な状況にあるときに、どのような支援があったらいいと思いますか。（特に必要だと思うものを3つ選択してください。）（MA）

希望する行政支援は「高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口」が34.0%で最も高く、次いで「学校での放課後などの居場所の提供（放課後に立ち寄れる場所、校内カフェなど）」が30.2%、「学校にかかるお金の支援（奨学金制度や学校教育にかかる費用の免除・助成）」が29.1%となっている。



クロス集計結果

希望する行政支援を居住地区でみると、[横浜地域]、[川崎地域]、[県央地域]では「高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口」が、[横須賀三浦地域]では「学校や家庭以外での学習支援（無料で勉強を教えてもらえる場所など）」が、[湘南地域]では「学校にかかるお金の支援（奨学金制度や学校教育にかかる費用の免除・助成）」が、[県西地域]では「学校での放課後などの居場所の提供（放課後に立ち寄れる場所、校内カフェなど）」がそれぞれ最も高くなっている。

婚姻状況でみると、[結婚している（再婚や事実婚を含む）]、[離婚]、[死別]では「高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口」が、[未婚]では「学校にかかるお金の支援（奨学金制度や学校教育にかかる費用の免除・助成）」が、[いない]では「子ども食堂や子ども宅食（子どもがいる家に無料で食べ物が届く仕組み）やフードバンク（寄附された食品を必要とする人に届ける活動）など、食に関する支援」と「学校での放課後などの居場所の提供（放課後に立ち寄れる場所、校内カフェなど）」がそれぞれ最も高くなっている。

等価可処分所得でみると、すべての属性で「高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口」が最も高くなっている。また、[中央値の2分の1未満]では「学校にかかるお金の支援（奨学金制度や学校教育にかかる費用の免除・助成）」も同率となっている。

(上段:件数、下段:%)

	全体	高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口	アルバイトや就職について相談できる窓口	学校や家庭以外での学習支援(無料で勉強を教えてもらえる場所など)	子ども食堂や子ども宅食(子どもがいる家に無料で食べ物が届く仕組み)やフードバンク(寄附された食品を必要とする人に届ける活動)など、食に関する支援	児童館のように学校外で中学生世代が集まったり遊べる居場所	普段は経験できないようなイベントやスポーツ、遊びなどを、無料で体験できる機会	先輩世代の若者たちと様々な活動を体験できる機会	学校にかかるお金の支援(奨学金制度や学校教育にかかる費用の免除・助成)	健康や性の相談を含めた相談できる人や場所	学校での放課後などの居場所の提供(放課後に立ち寄れる場所、校内カフェなど)	わからない	その他	無回答	
全体	1,547	521	410	339	326	202	396	132	447	94	471	220	57	77	
	100.0	33.7	26.5	21.9	21.1	13.1	25.6	8.5	28.9	6.1	30.4	14.2	3.7	5.0	
居住地区	横浜地域	542	202	161	111	117	51	156	53	145	38	165	78	22	17
		100.0	37.3	29.7	20.5	21.6	9.4	28.8	9.8	26.8	7.0	30.4	14.4	4.1	3.1
	川崎地域	251	83	74	57	51	42	51	22	73	10	80	34	7	14
		100.0	33.1	29.5	22.7	20.3	16.7	20.3	8.8	29.1	4.0	31.9	13.5	2.8	5.6
	横須賀三浦地域	124	39	24	42	22	17	34	12	36	2	31	13	5	11
		100.0	31.5	19.4	33.9	17.7	13.7	27.4	9.7	29.0	1.6	25.0	10.5	4.0	8.9
	県央地域	261	87	68	45	55	42	63	16	82	15	76	34	6	20
	100.0	33.3	26.1	17.2	21.1	16.1	24.1	6.1	31.4	5.7	29.1	13.0	2.3	7.7	
湘南地域	242	69	62	56	57	31	59	17	73	20	67	40	11	11	
	100.0	28.5	25.6	23.1	23.6	12.8	24.4	7.0	30.2	8.3	27.7	16.5	4.5	4.5	
県西地域	126	40	21	28	24	19	32	12	37	9	52	21	6	4	
	100.0	31.7	16.7	22.2	19.0	15.1	25.4	9.5	29.4	7.1	41.3	16.7	4.8	3.2	
親の婚姻状況	結婚している(再婚や事実婚を含む)	1,388	471	367	303	295	187	362	122	400	88	423	198	55	62
		100.0	33.9	26.4	21.8	21.3	13.5	26.1	8.8	28.8	6.3	30.5	14.3	4.0	4.5
	離婚	112	35	28	27	19	9	23	6	34	4	34	14	1	12
		100.0	31.3	25.0	24.1	17.0	8.0	20.5	5.4	30.4	3.6	30.4	12.5	0.9	10.7
	死別	13	7	5	3	3	2	4	0	4	0	4	2	0	0
		100.0	53.8	38.5	23.1	23.1	15.4	30.8	0.0	30.8	0.0	30.8	15.4	0.0	0.0
	未婚	11	3	3	3	3	0	1	1	4	0	2	2	0	1
	100.0	27.3	27.3	27.3	27.3	0.0	9.1	9.1	36.4	0.0	18.2	18.2	0.0	9.1	
わからない	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
いない	19	4	5	2	6	3	4	3	5	2	6	4	1	1	
	100.0	21.1	26.3	10.5	31.6	15.8	21.1	15.8	26.3	10.5	31.6	21.1	5.3	5.3	
等価可処分所得	中央値の2分の1未満	151	47	41	44	22	15	29	13	47	5	40	25	3	12
		100.0	31.1	27.2	29.1	14.6	9.9	19.2	8.6	31.1	3.3	26.5	16.6	2.0	7.9
	中央値の2分の1以上	508	166	126	115	101	60	130	36	159	36	157	84	16	17
	中央値未満	100.0	32.7	24.8	22.6	19.9	11.8	25.6	7.1	31.3	7.1	30.9	16.5	3.1	3.3
中央値以上	815	288	226	161	187	119	213	76	215	49	250	105	37	42	
	100.0	35.3	27.7	19.8	22.9	14.6	26.1	9.3	26.4	6.0	30.7	12.9	4.5	5.2	

資料 調査票

れいわ ねんど かながわけん こ せいかつじょうきょうちょうさ 令和5年度 神奈川県子どもの生活状況調査

ちゅうがくせいひょう 【中学生票】

- これは、^{かながわけん}神奈川県の子どもの^{せいかつじょうきょう}生活状況などを調べるための^{しら}調査で、^{ちようさ}神奈川県 ^{じ せだいいくせいが}次世代育成課が株式会社 ^{かぶしきがいしゃ}東京商工リサーチに委託し実施しています。
- この^{ちようさひょう}調査票の^{かいとう}回答は、あなたが自分で書いてください。安心して答えられるよう、^{かた}おうちの方には見せないでください。
- ^{かいとう}回答の^{ほうほう}方法は、^{ゆうそう}郵送での^{かいとう}回答、^{かいとう}インターネットでの^{とこ}回答、2通りあります。

ゆうそうかいとう ばあい 郵送回答の場合

- ^{なまえ}名前は、^か書かないでください。
- 自分の^{おも}思う^か答えを書いてください。まちがった^{ただ}答えや、正しい^{ただ}答えはありません。
- ^{たてがみ}答えは、^{ばんごう}あてはまる番号に○をつけてください。
- のつけかたは、^{しつもんぶん}質問文の終わりに「あてはまるもの1つに○」や「あてはまるものすべてに○」などと書いてありますので、それにしたがってください。
- ^{ぜんぶ}全部書き終わったら、自分で^{ちゅうがくせいかいとうよう}中学生回答用の^{ふうとう}封筒に入れて、のりやセロハンテープで^{かた}として^{わた}おうちの方に渡してください。

かいとう ばあい インターネットでの回答の場合



かながわ こども ちょうさ

検索

(調査ページのQRコード)

- ^{かながわけん}神奈川県ウェブサイト内「^{かながわけん}神奈川県子どもの^{せいかつじょうきょう}生活状況調査」にアクセスしてください。
- ページ下部にある「^{かぶ}電子申請システムによる^{かいとう}回答を行う」をクリックします。^{でんしんせい}電子申請システムの^{かいとう}回答ページが表示されます。
- e-kanagawa^{でんしんせい}電子申請システムのページに、この^{ちようさひょう}調査票の^{りようしや}右上にある利用者IDとパスワードを^{にゅうりく}入力しログイン後、^{かいとう}調査に回答してください。
- この^{ちようさひょう}調査票は調査の目的以外には使用しません。また、この^{ちようさひょう}調査票では^{なまえ}名前を書かないので、あなたがどのように^か答えたかはだれにもわかりません。
- ^{ちようさ}調査についてのお問合せは、以下までお願いします。

といあわ さきじょうほう (問合せ先情報)

^{かながわけん}神奈川県 ^{ふくし}福祉子どもみらい局子どもみらい部 ^{じ せだいいくせいが}次世代育成課 ^{まかく}企画グループ
045-210-4690 (直通)

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- 1 男
- 2 女
- 3 その他・答えたくない

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。

※勉強には学校の宿題もふくみます。(1～8については、あてはまるものすべてに○)

- 1 自分で勉強する
- 2 塾で勉強する
- 3 学校の補習を受ける
- 4 家庭教師に教えてもらう
- 5 地域の人などが行う無料の勉強会に参加する
- 6 家の人に教えてもらう
- 7 友達と勉強する
- 8 その他
- 9 学校の授業以外で勉強はしない

問3 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

(a,bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	まったくしない	30分より少ない	1時間より少ない	30分以上、2時間より少ない	1時間以上、3時間より少ない	2時間以上、3時間以上	3時間以上
a) 学校がある日	1	2	3	4	5	6	
b) 学校がない日	1	2	3	4	5	6	

問4 あなたの成績は、クラスの中でどのくらいだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 上のほう
- 2 やや上のほう
- 3 まん中あたり
- 4 やや下のほう
- 5 下のほう
- 6 わからない

問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 いつもわかる
 - 2 だいたいわかる
 - 3 教科によってはわからないことがある
 - 4 わからないことが多い
 - 5 ほとんどわからない
- 問7に進んでください。

問6 前の質問で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」と答えた人にお聞きます。

いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 小学1・2年生のころ
- 2 小学3・4年生のころ
- 3 小学5・6年生のころ
- 4 中学1年生のころ
- 5 中学2年生になってから

問7 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。（あてはまるもの1つに○）

- 1 中学まで
- 2 高校
- 3 高校、専門学校
- 4 5年制の高等専門学校（※1）
- 5 高校、短期大学（※2）
- 6 高校（または5年制の高等専門学校）、大学
- 7 高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院（※3）
- 8 その他
- 9 まだわからない →問9に進んでください。

※1…中学校を卒業した方が入学でき、技術者に必要な豊かな教養と体系的な専門知識を身につける学校です。

※2…短期間で、大学としての教養教育やそれを基礎とした専門教育を提供する学校です。

※3…専門分野について、大学の学部よりさらに深く学び、研究する、教育・研究機関です。

問8 前の質問で1～8と答えた場合、その理由を教えてください。

（1～8については、あてはまるものすべてに○）

- 1 希望する学校や職業があるから
- 2 自分の成績から考えて
- 3 親がそう言っているから
- 4 兄・姉がそうしているから
- 5 まわりの先輩や友達がそうしているから
- 6 家にお金がないと思うから
- 7 早く働く必要があるから
- 8 その他
- 9 とくに理由はない

問9 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 参加している →問11に進んでください。
 2 参加していない

問10 前の質問で「2 参加していない」と答えた人にお聞きます。
 参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 入りたいクラブ・部活動がないから
 2 塾や習い事が忙しいから
 3 費用がかかるから
 4 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
 5 一緒に入る友達がいないから
 6 その他

問11 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。

(a~cそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	毎日食べる (週7日)	週5 〜 6日	週3 〜 4日	ない ほとん ど食べ ない
a) 朝食	1	2	3	4
b) 夕食	1	2	3	4
c) 夏休みや冬休みなどの期間の昼食	1	2	3	4

問12 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時間に寝ていますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 そうである
 2 どちらかといえばそうである
 3 どちらかといえばそうではない
 4 そうではない

問 1 3 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。
 (1～9については、あてはまるものすべてに○)

- 1 親
- 2 きょうだい
- 3 祖父母など
- 4 学校の先生
- 5 学校の友達
- 6 学校外の友達
- 7 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
- 8 その他の大人(塾・習い事の先生、地域の人など)
- 9 ネットで知り合った人
- 10 だれにも相談できない、相談したくない

問 1 4 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」(まったく満足していない)から「10」(十分に満足している)の数字で教えてください。
 (あてはまるもの1つに○)

0 : まったく満足していない					10 : 十分に満足している					
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問15 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのここ半年くらいのことを考えて答えてください。(a～o それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	あてはまらない	まああてはまる	あてはまる
a) 私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。	1	2	3
b) 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。	1	2	3
c) 私は、他の子供たちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・ペンなど）。	1	2	3
d) 私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。	1	2	3
e) 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。	1	2	3
f) 私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。	1	2	3
g) 私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。	1	2	3
h) 私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。	1	2	3
i) 私は、同じくらいの年齢の子供からは、だいたい好かれている。	1	2	3
j) 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。	1	2	3
k) 私は、年下の子供たちに対してやさしくしている。	1	2	3
l) 私は、他の子供から、いじめられたり、からかわれたりする。	1	2	3
m) 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・他の子供たちなど）。	1	2	3
n) 私は、他の子供たちより、大人といる方がうまくいく。	1	2	3
o) 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。	1	2	3

問 1 6 新型コロナウイルス感染拡大が落ち着いた現在のあなたの生活は、昨年（2022 年 7 月頃）と比べて、どのように変わったと思いますか。

(a~g それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	増えた	減った	変わらない
a) 学校の授業以外で勉強する時間	1	2	3
b) 学校の授業がわからないと感じること	1	2	3
c) 地域のクラブ活動や学校の部活動で活動する回数	1	2	3
d) 食事を抜く回数	1	2	3
e) 夜遅くまで起きている回数	1	2	3
f) 親以外の大人や友達と話をすること	1	2	3
g) イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

問 17 あなたは今までに、以下の a~h のようなことがありましたか。あてはまる個数を教えてください。
(あてはまるもの 1 つに○)

- a** 一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある
- b** 一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある
- c** 家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないと感じることがある
- d** 必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないと感じることがある
- e** 両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
- f** 一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある
- g** 一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる
- h** 一緒に住んでいる人に、うつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる

- 0** ひとつもあてはまらない (0 個)
- 1** 1 個あてはまる
- 2** 2 個あてはまる
- 3** 3 個あてはまる
- 4** 4 個あてはまる
- 5** 5 個あてはまる
- 6** 6 個あてはまる
- 7** 7 個あてはまる
- 8** すべてあてはまる (8 個)

※問 17 のようなことで、つらい気持ちの場合は、かながわ子ども家庭110番相談LINE、学校のスクールカウンセラー、「チャイルドライン」(フリーダイヤル：0120-99-7777) に話してみてください。

かながわ子ども家庭110番相談LINE（月曜日から土曜日の9時から21時まで）

LINE 検索から	「二次元コード」から	URL から
LINE アプリのホーム画面の検索で、ID「@kana_kodomo110」で検索して追加。 ※「友だち検索」機能ではありません。	スマートフォン、タブレットで以下の二次元コードを読み取って追加。 	以下のURL から追加。 https://lin.ee/kmepMac

問18 あなたは、次の a～d のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。（a～d それぞれについて、あてはまるもの1つに○）

	利用したことがある	利用したことはない		
		あれば利用したいと思う	今後もし利用したいと思わない	どうか分からないか今後利用したいか
a) 児童館など（自分や友人の家以外で）平日の夜や休日を過ごすことができる場所	1	2	3	4
b)（自分や友人の家以外で）夕ごはんを無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）	1	2	3	4
c) 勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4
d)（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）	1	2	3	4



問 19 前の質問で、1つでも「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。（1～8については、あてはまるものすべてに○）

- 1 友だちが増えた
- 2 気軽に話せる大人が増えた
- 3 生活の中で楽しみなことが増えた
- 4 ほっとできる時間が増えた
- 5 栄養のある食事をとれることが増えた
- 6 勉強がわかるようになった
- 7 勉強する時間が増えた
- 8 その他
- 9 特に変化はない

問 20 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。

（下の絵がひとつでもあてはまる場合は「1 いる」を答えてください）

- 1 いる
- 2 いない
- 3 わからない・答えたくない



障がいや病気のある家族の代わりに買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族の代わりに幼いきょうだいのお世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいのお世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が得意ではない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



働いてお金をかせぎ、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族のお世話をしている



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りのお世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの手伝いをしている

こども家庭庁

問21 あなたが困難な状況にあるときに、どのような支援があったらいいと思いますか。
(特にあったらいいと思うものを3つ選択してください。)

- 1 高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口
- 2 アルバイトや就職について相談できる窓口
- 3 学校や家庭以外での学習支援（無料で勉強を教えてもらえる場所など）
- 4 子ども食堂や子ども宅食（子どもがいる家に無料で食べ物が届く仕組み）やフードバンク（寄附された食品を必要とする人に届ける活動）など、食に関する支援
- 5 児童館のように学校外で中学生世代が集まったり遊べる居場所
- 6 普段は経験できないようなイベントやスポーツ、遊びなどを、無料で体験できる機会
- 7 先輩世代の若者たちと様々な活動を体験できる機会
- 8 学校にかかるお金の支援（奨学金制度や学校教育にかかる費用の免除・助成）
- 9 健康や性の相談を含めた相談できる人や場所
- 10 学校での放課後などの居場所の提供（放課後に立ち寄れる場所、校内カフェなど）
- 11 わからない
- 12 その他

問22 問21のほかに、あなたがあったらいいと思う支援があったら、具体的に教えてください。（下の枠に書いてください）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

令和5年度神奈川県子どもの生活状況調査

【保護者票】

- ・ この調査は、中学2年生のお子さんがある保護者の方に、生活の状況やお子さんのことなどについて伺うため、神奈川県 次世代育成課が株式会社 東京商工リサーチに委託し実施するものです。調査の結果は、子育て世帯等への施策に役立てることを目的としています。
- ・ この調査票は、中学2年生のお子さんの保護者の方がお答えください。
- ・ この調査は無記名です。名前を書く必要はありません。
- ・ ご回答は、回答の番号に○をつけてください。

郵送回答の場合

ご記入いただいた調査用紙は、保護者回答用の封筒に入れ、他の人に見られないようにのりやセロハンテープで封をしてください。それを、お子さんの封筒といっしょに大きい封筒に入れて、封をして近くの郵便ポストに入れてください。



(調査ページのQRコード)

かながわ こども ちょうさ

検索

インターネットでの回答の場合

- ・ 神奈川県ウェブサイト内「神奈川県子どもの生活状況調査」にアクセスしてください。ページ下部にある「電子申請システムによる回答を行う」をクリックします。電子申請システムの回答ページが表示されます。
- ・ e-kanagawa 電子申請システムのページに、この調査票の右上にある利用者IDとパスワードを入力しログイン後、調査にご回答ください。
- ・ この調査票は、調査の目的以外には使用しません。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
- ・ 調査に関してのお問合せは、以下までお願いします。

(問合せ先情報)

神奈川県 福祉子どもみらい局子どもみらい部 次世代育成課 企画グループ
045-210-4690 (直通)

この調査で「お子さん」とは、調査対象となる中学2年生のお子さんのことをいいます。
「あなた」は回答者を指し、「親」「母親」「父親」とは、^{けいぼ} ^{けいふ} 継母や継父、母親や父親に代わる保護者の方を含みます。

問1 お子さん^{つづきから}とあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。
(あてはまるもの1つに○)

1 母親	2 父親
3 祖父母	4 その他

問2 あなたがお住まいの地区を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

1 横浜地域 (横浜市)
2 川崎地域 (川崎市)
3 横須賀三浦地域 (横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)
4 県央地域 (相模原市、厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村)
5 湘南地域 (平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町)
6 県西地域 (小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)

問3 お子さん^{たんしんふじん}と同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。(a~hそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

a) 祖母	b) 祖父	c) 母親	d) 父親	h) 合計 (あなたや対象のお子さんを含む)
0 いない	0 いない	0 いない	0 いない	2 2人
1 1人	1 1人	1 1人	1 1人	3 3人
2 2人	2 2人	2 2人	2 2人	4 4人
e) 姉・兄	対象のお子さん (本人)	f) 妹・弟	g) その他	5 5人
0 いない		0 いない	0 いない	6 6人
1 1人		1 1人	1 1人	7 7人
2 2人	1 1人	2 2人	2 2人	8 8人
3 3人		3 3人	3 3人	9 9人
4 4人以上		4 4人以上	4 4人以上	10 10人以上

問4 お子さんの親の現在の年齢についてお答えください。母親・父親にかわる保護者の方がいる場合には、その方のことについてお答えください。

(母親・父親それぞれについて数字で回答、いない場合やわからない場合は「-」と記入)

母親	<input type="text"/>	歳	父親	<input type="text"/>	歳	母親・父 親にかわる 保護者	<input type="text"/>	歳
----	----------------------	---	----	----------------------	---	----------------------	----------------------	---

問5 お子さんのご家族のうち、げんざいたんしんふにん現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。

(1～3については、あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 お子さんの母親が <small>たんしんふにん</small> 単身赴任中 | 2 お子さんの父親が <small>たんしんふにん</small> 単身赴任中 |
| 3 その他 | 4 単身赴任中の者はいない |

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親のこんいん婚姻状況を教えてください。

(あてはまるもの1つに○)

2に○をつけた場合のみ

- | |
|--|
| 1 <small>けっこん</small> 結婚している (再婚や事実婚を含む。) |
| 2 <small>りこん</small> 離婚 |
| 3 <small>しべつ</small> 死別 |
| 4 <small>みこん</small> 未婚 |
| 5 わからない |
| 6 いない |

問7 前問で「2 離婚」を選んだ場合、りこん えら ばあい離婚相手と子供りこんあいて こどもの養育費よういくひの取り決めをしていますか。

また養育費を現在受け取っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1 取り決めをしており、受け取っている |
| 2 特に取り決めはしていないが、受け取っている |
| 3 取り決めをしているが、受け取っていない |
| 4 取り決めをしておらず、受け取っていない |

問 8 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 | 日本語のみを使用している |
| 2 | 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い |
| 3 | 日本語以外の言語を使うことが多い |

問 9 お子さんの親（保護者）が卒業・修了した学校をお答えください。

（a,b それぞれについて、あてはまるもの1つに○）

	a) 母親	b) 父親
中学	1	1
中学、高校	2	2
中学、高校、専門学校	3	3
中学、5年制の高等専門学校	4	4
中学、高校、短期大学	5	5
中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学	6	6
中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院	7	7
その他	8	8
わからない	9	9
いない	10	10

問 10 お子さんの親（保護者）の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

（a,b それぞれについて、あてはまるもの1つに○）

	a) 母親	b) 父親
正社員・正規職員・会社役員	1	1
嘱託・契約社員・派遣職員	2	2
パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3
自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)	4	4
働いていない（専業主婦／主夫を含む。)	5	5
わからない	6	6
いない	7	7

5に○をつけた場合のみ

問 1 1 前問で「5 働いていない」と答えた場合、働いていない最も主な理由を教えてください。(a,b それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)



	a) 母親	b) 父親
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したいため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障害のため	4	4
通学しているため	5	5
その他の理由	6	6

問 1 2 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等きょういく ほいくしせつとうで最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるもの 1 つに○）

- 1 認可保育所・認定こども園にんかほいくじょ にとんてい えん
- 2 その他の教育・保育等の施設きょういく ほいくとう しせつ
- 3 親・親族以外の個人
- 4 もっぱら親・親族が面倒めんどうを見ていた
- 5 その他

問 1 3 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等きょういく ほいくしせつで最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるもの 1 つに○）

- 1 幼稚園・認可保育所・認定こども園ようちえん にんかほいくじょ にとんてい えん
- 2 その他の教育・保育等の施設きょういく ほいくとう しせつ
- 3 親・親族以外の個人
- 4 もっぱら親・親族が面倒めんどうを見ていた
- 5 その他

問 1 4 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。

(a~d それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば、	あてはまらない どちらかといえば、	あてはまらない
a) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている <small>（しちよう）</small>	1	2	3	4
b) お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
c) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
d) お子さんから、勉強や成績の <small>（せいせき）</small> ことについて話をしてくれる	1	2	3	4

問 1 5 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。

(a,b それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない
a) 授業参観や運動会などの学校行事への参加 <small>（じゆぎやうさんかん）</small>	1	2	3	4
b) P T A 活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加 <small>（ほうかごがくしゆしえん）</small>	1	2	3	4

問 1 6 お子さんは将来、現実的に見てどの学校に進学すると思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

- 1 中学まで
- 2 高校
- 3 高校、専門学校
- 4 5年制の高等専門学校
- 5 高校、短期大学
- 6 高校（または5年制の高等専門学校）、大学
- 7 高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院
- 8 その他
- 9 まだわからない →問18に進んでください。

問 1 7 前問で1～8と答えた場合、その理由は何ですか。

(1～5については、あてはまるものすべてに○)

- 1 お子さんがそう希望しているから
- 2 一般的な進路だと思うから
- 3 お子さんの学力から考えて
- 4 家庭の経済的な状況から考えて
- 5 その他
- 6 特に理由はない

問 1 8 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

- 1 大変ゆとりがある
- 2 ゆとりがある
- 3 ふつう
- 4 苦しい
- 5 大変苦しい

問 1 9 あなたは次に挙げる事柄ことばらで頼れる人はいますか。

(a～cそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○)

また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。(①～⑦のあてはまるものすべてに○)

	a) 子育てに関する相談	b) 重要な事柄 <small>ことばら</small> の相談	c) いざという時の お金の援助
頼れる人がいる	1	1	1
家族・親族	①	①	①
友人・知人	②	②	②
近所の人	③	③	③
職場の人	④	④	④
民生委員・児童委員	⑤	⑤	⑤
相談・支援機関 <small>しえんきかん</small> や福祉 <small>ふくし</small> の人	⑥	⑥	⑥
その他	⑦	⑦	⑦
いない	2	2	2
そのことでは人に頼らない	3	3	3

↓
①に○をつけた場合、
①～⑦のあてはまるものすべてに○

問 2 0 新型コロナウイルス感染拡大げんざいが落ち着いた現在のあなたの生活は、昨年（2022年7月頃）と比べて、どのように変わったと思いますか。

(a～fそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	増えた	減った	変わらない
a) 世帯全体の収入の変化	1	2	3
b) 生活に必要な支出の変化	1	2	3
c) お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと	1	2	3
d) お子さんと話をすること	1	2	3
e) 家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	1	2	3
f) あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

問 2 1 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。(あてはまるもの1つに○)

※2022年の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ・勤め先収入(定期収入、賞与等)
- ・事業収入(原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く)、内職収入(材料費等を除く)
- ・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当等)
- ・農林漁業収入(農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く)
- ・資産収入(預貯金利子、家賃収入等。家・土地などの資産売却代金や生命保険・損害保険からの受取金等は除く。)
- ・その他の収入(仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等)

- 1 50万円未満
- 2 50~100万円未満
- 3 100~150万円未満
- 4 150~200万円未満
- 5 200~250万円未満
- 6 250~300万円未満
- 7 300~350万円未満
- 8 350~400万円未満
- 9 400~450万円未満
- 10 450~500万円未満
- 11 500~600万円未満
- 12 600~700万円未満
- 13 700~800万円未満
- 14 800~900万円未満
- 15 900~1000万円未満
- 16 1000万円以上

問 2 2 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(あてはまるもの1つに○)

- 1 よくあった
- 2 ときどきあった
- 3 まれにあった
- 4 まったくなかった

問 2 3 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えない
 ことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品ききんぞく ほうじよくひんは含みません。
 (あてはまるもの 1 つに○)

- 1 よくあった
- 2 ときどきあった
- 3 まれにあった
- 4 まったくなかった

問 2 4 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いにな
 ったことがありましたか。(1～3については、あてはまるものすべてに○)

- 1 電気料金
- 2 ガス料金
- 3 水道料金
- 4 あてはまるものはない

問 2 5 次の a)～f)の質問について、この 1 か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。
 (a～f それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	い つ も	た い て い	と き ど き	少 し だ け	ま っ た く な い
a) <small>しんけいかびん</small> 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
b) 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
c) そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
d) 気分が沈み込んで、何が起ころとも気が晴 れないように感じた	1	2	3	4	5
e) 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
f) 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問 2 6 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していないから「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。（あてはまるもの1つに○）

0：まったく満足していない						10：十分に満足している				
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 2 7 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

（a～eそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○）

また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。（①～⑤のあてはまるもの1つに○）

	a 就学援助 ※1	b 生活保護 ※2	※3 c 生活困窮者の 自立支援相談窓口	d 児童扶養手当 ※4	※5 e 母子家庭等就業・ 自立支援センター
現在利用している	1	1	1	1	1
現在利用していないが、以前利用したことがある	2	2	2	2	2
利用したことがない	3	3	3	3	3
制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	①	①	①	①	①
利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	②	②	②	②	②
利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	③	③	③	③	③
利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	④	④	④	④	④
それ以外の理由	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

①～⑤のあてはまるもの1つに○
3に○をつけた場合、

（参考）

※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。

※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。

- ※ 3 生活困窮者の自立支援相談窓口：お金、仕事、住宅など、様々な課題を抱えた生活に困窮する方のための相談窓口。専門の支援員が具体的な支援プランを作成し、課題の解決に向けた支援を行う。
- ※ 4 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。（児童手当とは異なります。）
- ※ 5 母子家庭等就業・自立支援センター：ひとり親の方が、仕事探しに関する相談や講習を受けられる支援センター。養育費の取り決めなどに関する相談も受けられる。

問28 あなたやお子さんが困難な状況にあるときに、どのような支援が必要だと思いますか。（特に必要だと思うものを3つ選択してください。）

- 1 高校や大学・専門学校への進学についてお金のことも含めて相談できる窓口
- 2 アルバイトや就職について相談できる窓口
- 3 学校や家庭以外での学習支援（無料で勉強を教えてもらえる場所など）
- 4 子ども食堂や子ども宅食（子どもがいる家に無料で食べ物が届く仕組み）やフードバンク（寄附された食品を必要とする人に届ける活動）など、食に関する支援
- 5 児童館のように学校外で中学生世代が集まったり遊べる居場所
- 6 普段は経験できないようなイベントやスポーツ、遊びなどを、無料で体験できる機会
- 7 先輩世代の若者たちと様々な活動を体験できる機会
- 8 学校にかかるお金の支援（奨学金制度や学校教育にかかる費用の助成・免除）
- 9 健康や性の相談を含めた相談できる人や場所
- 10 夜間の保育など、育児、家事支援
- 11 学校での放課後などの居場所の提供（放課後に立ち寄れる場所、校内カフェなど）
- 12 わからない
- 13 その他

問29 問28のほかに、あなたがあつらいいと思う支援があつたら、具体的に教えてください。（下の枠に書いてください。）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。